

令和2年度 一般会計当初予算説明資料

8款 土木費  
4項 港湾費  
1目 港湾管理費

空港港湾課（内線7380）  
（単位：千円）

| 事業名  | 本年度                              | 前年度    | 比較      | 財 源 内 訳 |    |     |        | 備 考 |
|--|----------------------------------|--------|---------|---------|----|-----|--------|-----|
|  |                                  |        |         | 国庫支出金   | 起債 | その他 | 一般財源   |     |
| 鳥取港コンテナ取扱可能性調査事業   | 14,800                           | 95,665 | △80,865 |         |    |     | 14,800 |     |
| トータルコスト  | 15,587千円（前年度 96,459千円）〔正職員：0.1人〕 |        |         |         |    |     |        |     |
| 主な業務内容   | 試験輸送、コンテナターミナル基礎調査               |        |         |         |    |     |        |     |
| 工程表の政策目標(指標)   | —                                |        |         |         |    |     |        |     |
| 事業内容の説明  |                                  |        |         |         |    |     |        |     |
| 1 事業の目的・概要   |                                  |        |         |         |    |     |        |     |
| <p>平成30年度から実施している「鳥取港長期構想（R1年度策定予定）」及び「鳥取港港湾計画（R2年度改訂予定）」に際し、鳥取港の利活用についての調査、検討を行っている。</p> <p>鳥取港背後の企業にヒアリングを行ったところ、鳥取港で「コンテナ貨物の取扱い」を開始してほしいとの声が多く聞かれた。</p> <p>そこで、鳥取港の持つコンテナ貨物に対する港湾機能のポテンシャルを調査し、物流規模を検討することにより、「試験輸送」から「営業航路」の誘致までを目指していく。</p> <p>鳥取港でコンテナ貨物を取り扱うことができれば、以下の事項が考えられるようになることから、試験輸送やコンテナターミナル調査を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・現在、トラック輸送だけに依存している企業にとって、新たな輸送手段が構築され、産業活性化につながる。</li> <li>・全国的に問題となっているトラックドライバー不足への対応策の一つとなる。</li> <li>・鳥取県東部地区にはコンテナ貨物（JR貨物等）の輸送手段がないため、新たな海上コンテナ輸送により、モーダルシフトの受け皿ができる。</li> </ul> |                                  |        |         |         |    |     |        |     |
| 2 主な事業内容   |                                  |        |         |         |    |     |        |     |
| (1) 試験輸送・・・12,500千円（12,500千円/回）  |                                  |        |         |         |    |     |        |     |
| <p>在来コンテナ船（航路）を鳥取港に寄港させ、コンテナ貨物の荷役（揚げ・積み）を行い、利用できるコンテナ数量を検討する。</p> <p>鳥取港～博多港（積替え）～仕向け地（中国、ベトナム）のリードタイム、輸送料金の確認を行い、営業輸送につなげる。</p>   |                                  |        |         |         |    |     |        |     |
| (2) コンテナターミナル調査・・・2,300千円  |                                  |        |         |         |    |     |        |     |
| 鳥取港のふ頭に「コンテナターミナル」を設定するための基礎調査を行う。   |                                  |        |         |         |    |     |        |     |
| 3 これまでの取組状況、改善点  |                                  |        |         |         |    |     |        |     |
| <p>鳥取港の20～30年先の物流・人流など総合的な港湾空間のあり方をビジョンとしてとりまとめる長期構想の策定に平成30年度から着手し、令和元年度中に策定する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成30年 4月23日 鳥取港長期検討準備会</li> <li>・平成30年11月28日 鳥取港長期構想検討委員会第1回委員・幹事合同委員会</li> <li>・令和元年 6月11日 鳥取港長期構想検討委員会第2回委員会</li> </ul>   |                                  |        |         |         |    |     |        |     |

(注) 起債欄の上段<>書きは、交付税措置額を除いた金額である。  
県費負担は起債欄の<>書きの金額と一般財源の金額を加算した額である。

令和2年度 一般会計当初予算説明資料

8款 土木費

4項 港湾費

3目 境港管理組合費

空港港湾課（内線7380）

（単位：千円）

| 事業名   | 本年度   | 前年度       | 比較       | 財源内訳   |    |                 |           | 備考 |
|---|---|-----------|----------|--------|----|-----------------|-----------|----|
|   |   |           |          | 国庫支出金  | 起債 | その他             | 一般財源      |    |
| 境港管理組合負担金   | 1,812,520   | 1,990,284 | △177,764 | 28,950 |    | (還付金)<br>22,991 | 1,760,579 |    |
| トータルコスト   | 1,819,603千円(前年度1,997,428千円) [正職員:0.9人]              |           |          |        |    |                 |           |    |
| 主な業務内容  | 事業計画の承認等、負担金通知、収入・支払事務、境港管理組合との調整                   |           |          |        |    |                 |           |    |
| 工程表の政策目標(指標)  | 取扱貨物量の増加(令和4年目標:貨物取扱量520万トン)、クルーズ船の誘致(令和7年目標:58回寄港) |           |          |        |    |                 |           |    |
| 事業内容の説明   | 【「地方創生推進交付金」充当事業】                                   |           |          |        |    |                 |           |    |
| <p><b>1 事業の目的・概要</b></p> <p>境港管理組合の運営及び港湾施設整備等に要する経費に対する負担金である。</p> <p>令和元年のクルーズ船寄港回数は53回(乗客数約6.4万人)と平成30年クルーズ船寄港回数37回から大幅な増となった。また、トラックドライバー不足や環境問題、リダンダンシー(輸送ルート・手段の多重性)確保のため新規国内RORO船航路開設等に取り組んでいる。</p> <p>北東アジアゲートウェイとして、令和2年春に供用開始する境夢みなとターミナルを活用することによりクルーズ船の寄港増加への対応及び物流の効率化などの港湾機能の充実・強化を図り、日本海側拠点港の形成に向けた主要プロジェクトを展開する。</p>  |   |           |          |        |    |                 |           |    |
| <p><b>2 主な事業内容</b></p> <p>(1) クルーズ船関係</p> <p>○(継)クルーズ客船誘致推進事業[ポートセールス推進事業費(鳥取県:島根県=1:1)](10,470千円)</p> <p>アジア地域におけるクルーズ市場が成長を続ける中、クルーズ船社からの境港への寄港打診が急増している。境港管理組合・鳥取県・島根県・山陰インバウンド機構等がさらに連携強化し、令和2年春に供用開始する境夢みなとターミナルを活用した誘致及び受入の取組を進め、日本海側拠点港としての基盤を確立する。</p> <p>① 誘致活動・受入体制</p> <p>船社等キーマン招へい、クルーズ懇談会実施、外国船誘致寄港対応職員の配置等</p> <p>② 受入環境整備</p> <p>おもてなしサポーター募集運営、寄港歓迎イベント委託経費、ソーラス区域内への出入り確認業務、港イメージクリーンアップ作戦(岸壁の清掃や花壇プランター設置等の環境美化)等</p> <p>○(新)境夢みなとターミナル管理運営費[港湾整備事業特別会計](117,660千円)</p> <p>今年度完成する境夢みなとターミナルの管理業務について、効果的かつ効率的に行うため、令和2年度から指定管理者制度を導入し、指定管理者が施設の管理業務、客船の受入業務、施設を利用した賑わいづくりを行う。</p> |   |           |          |        |    |                 |           |    |
| <p>(2) 国際フェリー・国内RORO船関係</p> <p>○(継)RORO船航路開設推進事業[ポートセールス推進事業費(鳥取県:島根県=3:1)](57,900千円)</p> <p>平成31年4月に開設された敦賀港-博多港航路の途中寄港による試験運航を実施する。令和2年度は新しく供用開始する境夢みなとターミナルを利用した試験運航を数回実施し、過年度に行ってきた北海道航路へのトランシップ(積み替え輸送)接続への対応など、定期航路化に向けて発生する新たな課題、採算性の確認を行う。試験運航後、船社への補助を行わない準定期運航を数回実施する。</p> <p>○(継)境港流通プラットフォーム協議会運営費(638千円)</p> <p>北東アジアゲートウェイ「境港」の強みを引きだすため、国内RORO船定期航路化を推進し、国際コンテナ船やフェリー等との接続による新たな物流ルートの構築などに産学金官が連携して取り組む。</p>  |   |           |          |        |    |                 |           |    |

(3)(継)直轄港湾事業費

境港外港地区防波堤整備事業等 (27,975千円)

(4)(継)長期構想検討事業 [港湾管理費]

北東アジアゲートウェイとしての境港のあり方や、総合的な港湾空間の形成といった長期的視点に立った検討を、港湾計画の改訂に先立ち港湾利用者や学識経験者の意見を取り入れ実施する。(12,000千円)

(5)(新)港湾荷役用機械設備整備事業 [港湾建設費]

- ・国際定期コンテナ航路の新規就航に伴う国際物流の活性化を踏まえ、また、近年のコンテナ船の大型化に対応するため、ガントリークレーン1基を追加整備(2基体制)し、港湾機能の強化(機能向上、リスク分散等)を図る。(令和2～4年の3年間で整備。全体整備費1,600,000千円。境港管理組合の起債の償還(17年間、平均約1億円)に対して負担金を支出する。令和2年度は元金償還・利払いともに発生しないため、負担金0千円。)
- ・DBSフェリーのコンテナ荷役用のトップリフター(多目的フォークリフト)について、製造から18年が経過しており、老朽化による慢性的な油漏れ、故障が頻発している状態であるため、新たに多目的フォークリフトを購入する。(0千円 後年度に起債償還費を負担。(令和2～3年の2年間で整備。全体整備費91,000千円。境港管理組合の起債の償還(17年間、平均約6百万円)に対して負担金を支出する。令和2年度は元金償還・利払いともに発生しないため、負担金0千円。)

【負担金総括表】

(単位：千円)

|                | 県負担金      | 摘要                             |
|----------------|-----------|--------------------------------|
| 議会費・広報費・一般管理費等 | 165,209   | 議会に係る経費や職員人件費など境港管理組合の運営に必要な経費 |
| ポートセールス推進事業費   | 71,859    | 境港の利用促進を図るためのポートセールスに必要な経費     |
| 港湾管理費          | 142,866   | 港湾施設の管理、維持補修及び港湾調査等に必要な経費      |
| 港湾建設費          | 25,500    | 港湾施設の改良など港湾整備の実施に必要な経費         |
| 直轄港湾事業費負担金     | 27,975    | 国直轄事業に係る地方負担金                  |
| 公債費            | 757,915   | 港湾整備等の財源として借り入れた起債の元利償還に必要な経費  |
| 港湾整備事業特別会計繰出金  | 621,196   | 特別会計で実施する施設整備に係る起債の元利償還金等に充当   |
| 合計             | 1,812,520 |                                |

3 これまでの取組状況、改善点

平成27年度から整備してきた境夢みなとターミナルが令和2年春に供用を開始する。供用を契機とするクルーズ船の積極的な誘致、物流拡大による国内RORO船の定期航路化推進など、更なる機能向上を図る。

令和2年度一般会計当初予算説明資料

6款 農林水産業費  
1項 農業費  
1目 農業総務費

経営支援課 (内線: 7599)  
(単位: 千円)

| 事業名          | 本年度  | 前年度     | 比較      | 財 源 内 訳 |    |              |         | 備考 |
|--------------|--|---------|---------|---------|----|--------------|---------|----|
|              |  |         |         | 国庫支出金   | 起債 | その他<br>(諸収入) | 一般財源    |    |
| 新規就農者総合支援事業  | 312,448  | 327,345 | △14,897 |         |    | 197,907      | 114,541 |    |
| トータルコスト      | 386,853千円 (前年度 399,581千円) [正職員: 9.1人、会計年度任用職員: 1.0人] |         |         |         |    |              |         |    |
| 主な業務内容       | 制度周知、補助金交付事務   |         |         |         |    |              |         |    |
| 工程表の政策目標(指標) | 新規就農者の確保(新規独立自営就農者の確保: 80人/年)                        |         |         |         |    |              |         |    |

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

新規就農者の確保・育成を目的に、就農初期に必要な機械・施設整備への助成、就農初期の営農・生活面での負担軽減を目的とした就農応援交付金及び農業次世代人材投資資金の交付等を行い、新規就農者のニーズにあわせて段階的な支援を行う。

また、農家後継者の就農促進・定着を図るため、農業次世代人材投資資金の対象とならない農家後継者の親元での就農研修に対する支援を行う。

2 主な事業内容

(単位: 千円)

| 事業名                | 事業内容  | 実施主体                    | 事業費     | 予算額     | 補助率              |
|--------------------|---|-------------------------|---------|---------|------------------|
| 就農条件整備事業           | 新規就農者が行う就農初期に必要な機械、施設の整備費を助成(JA等がリースする場合を含む)<br>【助成期間】就農後5年間<br>【補助事業費上限額】1,200万円(5年間)  | 認定新規就農者等                | 134,589 | 44,863  | 県 1/3<br>市町村 1/6 |
| 農業次世代人材投資資金        | 就農希望者や新規就農者に対し、研修期間中(2年以内)及び経営開始直後(最長5年間)に資金を交付<br>(新規就農時50歳未満、最大150万円/年)               | 市町村、(公財)鳥取県農業農村担い手育成機構等 | 182,907 | 182,907 | 国(全国農業会議所) 10/10 |
| (新)就職氷河期世代新規就農促進事業 | 就職氷河期世代(事業申請時30歳以上かつ就農時49歳以下)の就農希望者に対し、研修期間中に資金を交付(2年以内、150万円/年)                        | (公財)鳥取県農業農村担い手育成機構等     | 15,000  | 15,000  | 国(全国農業会議所) 10/10 |
| 就農応援交付金            | 新規就農者に就農後3年間交付金を交付(農業次世代人材投資資金の交付対象者以外(原則新規就農時50歳以上)、交付額(月額)1年目:10万円、2年目:6.5万円、3年目:4万円) | 認定新規就農者                 | 11,904  | 7,936   | 県 2/3<br>市町村 1/3 |
| 就農支援事業             | ・IJUターーン及び実家が非農家の新規就農者の経営開始後1年間を里親的に支援するアドバイザーを設置【報償費】3万円/月<br>・新規就農者交流会の実施             | 県                       | 1,457   | 1,457   | 県 10/10          |
| 親元就農促進支援交付金        | 農家後継者が親の経営に従事(親元就農)しながら、親元で研修を行う場合に交付金を交付(2年以内、10万円/月)                                  | 認定農業者等                  | 52,515  | 35,010  | 県 2/3<br>市町村 1/3 |
| 担い手業務推進事業          | 担い手育成業務の委託(就農相談、就農研修業務、関連する総務関係業務)  | (公財)鳥取県農業農村担い手育成機構      | 25,275  | 25,275  | 県 10/10          |
| 合 計                |   |                         | 423,647 | 312,448 |                  |

3 これまでの取組状況、改善点

各事業の実施により、就農希望者が営農及び生活面、資金面で安心して就農できる環境がつけられ、円滑な就農と定着に一定の効果が得られている。

今後も、国の新規就農者支援策と一体となった支援を進めるとともに、新規就農者が円滑に就農・定着できるよう市町村、農業団体等と連携した適切なフォローアップ体制の整備を行っていく。

【新規就農者数の推移】

(単位: 人)

| 年次        | H25 | H26 | H27 | H28 | H29 | H30 |
|-----------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 新規自営就農者数  | 42  | 56  | 62  | 61  | 49  | 51  |
| 農業法人等就業者数 | 80  | 69  | 74  | 80  | 112 | 114 |
| 計         | 122 | 125 | 136 | 141 | 161 | 165 |

令和2年度一般会計当初予算説明資料

6款 農林水産業費  
1項 農業費  
1目 農業総務費

経営支援課(内線:7261)  
(単位:千円)

| 事業名  | 本年度   | 前年度                           | 比較                          | 財源内訳   |     |     |                              | 備考  |              |      |      |     |                                      |   |           |           |        |                                |   |        |           |       |    |    |    |    |        |    |     |                   |    |    |    |   |    |    |    |   |    |     |               |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |   |    |    |     |    |    |    |    |    |    |     |
|--|---|-------------------------------|-----------------------------|--------|-----|-----|------------------------------|-----|--------------|------|------|-----|--------------------------------------|---|-----------|-----------|--------|--------------------------------|---|--------|-----------|-------|----|----|----|----|--------|----|-----|-------------------|----|----|----|---|----|----|----|---|----|-----|---------------|---|---|---|---|---|---|---|---|---|----|---|----|----|-----|----|----|----|----|----|----|-----|
|  |   |                               |                             | 国庫支出金  | 起債  | その他 | 一般財源                         |     |              |      |      |     |                                      |   |           |           |        |                                |   |        |           |       |    |    |    |    |        |    |     |                   |    |    |    |   |    |    |    |   |    |     |               |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |   |    |    |     |    |    |    |    |    |    |     |
| 農の雇用ステップアップ支援事業  | 〔債務負担行為〕<br>60,515<br>67,049  | 〔債務負担行為〕<br>61,135<br>133,465 | 〔債務負担行為〕<br>△620<br>△66,416 |        |     |     | 〔債務負担行為〕<br>60,515<br>67,049 |     |              |      |      |     |                                      |   |           |           |        |                                |   |        |           |       |    |    |    |    |        |    |     |                   |    |    |    |   |    |    |    |   |    |     |               |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |   |    |    |     |    |    |    |    |    |    |     |
| トータルコスト  | 78,854千円(前年度145,372千円) [正職員:1.5人]   |                               |                             |        |     |     |                              |     |              |      |      |     |                                      |   |           |           |        |                                |   |        |           |       |    |    |    |    |        |    |     |                   |    |    |    |   |    |    |    |   |    |     |               |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |   |    |    |     |    |    |    |    |    |    |     |
| 主な業務内容   | 制度の周知、計画内容審査・承認、現地確認、助成金交付・支払事務   |                               |                             |        |     |     |                              |     |              |      |      |     |                                      |   |           |           |        |                                |   |        |           |       |    |    |    |    |        |    |     |                   |    |    |    |   |    |    |    |   |    |     |               |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |   |    |    |     |    |    |    |    |    |    |     |
| 工程表の政策目標(指標)   | 新規就農者の確保(新規雇用就農者120名/年)   |                               |                             |        |     |     |                              |     |              |      |      |     |                                      |   |           |           |        |                                |   |        |           |       |    |    |    |    |        |    |     |                   |    |    |    |   |    |    |    |   |    |     |               |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |   |    |    |     |    |    |    |    |    |    |     |
| 事業内容の説明  |   |                               |                             |        |     |     |                              |     |              |      |      |     |                                      |   |           |           |        |                                |   |        |           |       |    |    |    |    |        |    |     |                   |    |    |    |   |    |    |    |   |    |     |               |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |   |    |    |     |    |    |    |    |    |    |     |
| <p>1 事業の目的・概要</p> <p>農業経営体等が、県内の求職者、県外からのIJUターン者等を雇用し、職場内で実施する実践的な研修等を助成することにより、県内農業分野での雇用促進と活性化を図るだけでなく、農場における担い手の確保と早期育成を支援する。</p>   |   |                               |                             |        |     |     |                              |     |              |      |      |     |                                      |   |           |           |        |                                |   |        |           |       |    |    |    |    |        |    |     |                   |    |    |    |   |    |    |    |   |    |     |               |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |   |    |    |     |    |    |    |    |    |    |     |
| <p>2 主な事業内容 (単位:千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>事業内容(金額は上限額)</th> <th>助成対象</th> <th>助成期間</th> <th>予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>未来を託す農場リーダー育成事業<br/>(旧 新規就業者早期育成支援事業)</td> <td>就業希望者を新たに雇用する農業法人等に対し、OJT研修実施に必要な経費を最大3年間助成。<br/>研修推進費:<br/>(R1年度採択)1~3年目 9.7万円/月<br/>(R2年度採択)1~2年目 9.7万円/月(障がい者等を雇用した場合2.5万円/月を加算)<br/>3年目 9.7万円/月<br/>指導者研修費:1~2年目 3.6万円/年</td> <td>農業法人・農業者等</td> <td>最大<br/>36月</td> <td>60,960</td> </tr> <tr> <td>農業コラボ研修事業<br/>(旧 農林水産コラボ研修支援事業)</td> <td>農業だけでは通年雇用が難しい場合に他産業と連携して雇用を行う経営体に対し、農業のOJT研修を行うために必要な経費を助成。<br/>研修推進費:1~2年目 9.7万円/月<br/>指導者研修費:1~2年目 3.6万円/年</td> <td>農業経営体等</td> <td>最大<br/>24月</td> <td>6,089</td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;">合計</td> <td>67,049</td> </tr> </tbody> </table>   |   |                               |                             |        |     |     |                              | 事業名 | 事業内容(金額は上限額) | 助成対象 | 助成期間 | 予算額 | 未来を託す農場リーダー育成事業<br>(旧 新規就業者早期育成支援事業) | 就業希望者を新たに雇用する農業法人等に対し、OJT研修実施に必要な経費を最大3年間助成。<br>研修推進費:<br>(R1年度採択)1~3年目 9.7万円/月<br>(R2年度採択)1~2年目 9.7万円/月(障がい者等を雇用した場合2.5万円/月を加算)<br>3年目 9.7万円/月<br>指導者研修費:1~2年目 3.6万円/年 | 農業法人・農業者等 | 最大<br>36月 | 60,960 | 農業コラボ研修事業<br>(旧 農林水産コラボ研修支援事業) | 農業だけでは通年雇用が難しい場合に他産業と連携して雇用を行う経営体に対し、農業のOJT研修を行うために必要な経費を助成。<br>研修推進費:1~2年目 9.7万円/月<br>指導者研修費:1~2年目 3.6万円/年 | 農業経営体等 | 最大<br>24月 | 6,089 | 合計 |    |    |    | 67,049 |    |     |                   |    |    |    |   |    |    |    |   |    |     |               |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |   |    |    |     |    |    |    |    |    |    |     |
| 事業名  | 事業内容(金額は上限額)  | 助成対象                          | 助成期間                        | 予算額    |     |     |                              |     |              |      |      |     |                                      |   |           |           |        |                                |   |        |           |       |    |    |    |    |        |    |     |                   |    |    |    |   |    |    |    |   |    |     |               |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |   |    |    |     |    |    |    |    |    |    |     |
| 未来を託す農場リーダー育成事業<br>(旧 新規就業者早期育成支援事業)   | 就業希望者を新たに雇用する農業法人等に対し、OJT研修実施に必要な経費を最大3年間助成。<br>研修推進費:<br>(R1年度採択)1~3年目 9.7万円/月<br>(R2年度採択)1~2年目 9.7万円/月(障がい者等を雇用した場合2.5万円/月を加算)<br>3年目 9.7万円/月<br>指導者研修費:1~2年目 3.6万円/年 | 農業法人・農業者等                     | 最大<br>36月                   | 60,960 |     |     |                              |     |              |      |      |     |                                      |   |           |           |        |                                |   |        |           |       |    |    |    |    |        |    |     |                   |    |    |    |   |    |    |    |   |    |     |               |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |   |    |    |     |    |    |    |    |    |    |     |
| 農業コラボ研修事業<br>(旧 農林水産コラボ研修支援事業)   | 農業だけでは通年雇用が難しい場合に他産業と連携して雇用を行う経営体に対し、農業のOJT研修を行うために必要な経費を助成。<br>研修推進費:1~2年目 9.7万円/月<br>指導者研修費:1~2年目 3.6万円/年   | 農業経営体等                        | 最大<br>24月                   | 6,089  |     |     |                              |     |              |      |      |     |                                      |   |           |           |        |                                |   |        |           |       |    |    |    |    |        |    |     |                   |    |    |    |   |    |    |    |   |    |     |               |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |   |    |    |     |    |    |    |    |    |    |     |
| 合計   |   |                               |                             | 67,049 |     |     |                              |     |              |      |      |     |                                      |   |           |           |        |                                |   |        |           |       |    |    |    |    |        |    |     |                   |    |    |    |   |    |    |    |   |    |     |               |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |   |    |    |     |    |    |    |    |    |    |     |
| <p>3 これまでの取組状況、改善点</p> <p>(1) 取組状況</p> <p>本事業により、雇用創出及び雇用就農者の定着率向上に一定の成果が上がっている。(単位:人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年次</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>新規就業者早期育成支援事業</td> <td>80</td> <td>46</td> <td>97</td> <td>85</td> <td>76</td> <td>76</td> <td>73</td> <td>55</td> <td>72</td> <td>660</td> </tr> <tr> <td>県産農林水産物加工業者雇用支援事業</td> <td>16</td> <td>15</td> <td>12</td> <td>9</td> <td>14</td> <td>15</td> <td>21</td> <td>7</td> <td>14</td> <td>123</td> </tr> <tr> <td>農林水産コラボ研修支援事業</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>3</td> <td>0</td> <td>2</td> <td>5</td> <td>20</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>96</td> <td>61</td> <td>112</td> <td>97</td> <td>94</td> <td>94</td> <td>94</td> <td>64</td> <td>91</td> <td>803</td> </tr> </tbody> </table> |   |                               |                             |        |     |     |                              | 年次  | H22          | H23  | H24  | H25 | H26                                  | H27   | H28       | H29       | H30    | 計                              | 新規就業者早期育成支援事業   | 80     | 46        | 97    | 85 | 76 | 76 | 73 | 55     | 72 | 660 | 県産農林水産物加工業者雇用支援事業 | 16 | 15 | 12 | 9 | 14 | 15 | 21 | 7 | 14 | 123 | 農林水産コラボ研修支援事業 | - | - | 3 | 3 | 4 | 3 | 0 | 2 | 5 | 20 | 計 | 96 | 61 | 112 | 97 | 94 | 94 | 94 | 64 | 91 | 803 |
| 年次   | H22   | H23                           | H24                         | H25    | H26 | H27 | H28                          | H29 | H30          | 計    |      |     |                                      |   |           |           |        |                                |   |        |           |       |    |    |    |    |        |    |     |                   |    |    |    |   |    |    |    |   |    |     |               |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |   |    |    |     |    |    |    |    |    |    |     |
| 新規就業者早期育成支援事業  | 80  | 46                            | 97                          | 85     | 76  | 76  | 73                           | 55  | 72           | 660  |      |     |                                      |   |           |           |        |                                |   |        |           |       |    |    |    |    |        |    |     |                   |    |    |    |   |    |    |    |   |    |     |               |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |   |    |    |     |    |    |    |    |    |    |     |
| 県産農林水産物加工業者雇用支援事業  | 16  | 15                            | 12                          | 9      | 14  | 15  | 21                           | 7   | 14           | 123  |      |     |                                      |   |           |           |        |                                |   |        |           |       |    |    |    |    |        |    |     |                   |    |    |    |   |    |    |    |   |    |     |               |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |   |    |    |     |    |    |    |    |    |    |     |
| 農林水産コラボ研修支援事業  | -   | -                             | 3                           | 3      | 4   | 3   | 0                            | 2   | 5            | 20   |      |     |                                      |   |           |           |        |                                |   |        |           |       |    |    |    |    |        |    |     |                   |    |    |    |   |    |    |    |   |    |     |               |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |   |    |    |     |    |    |    |    |    |    |     |
| 計  | 96  | 61                            | 112                         | 97     | 94  | 94  | 94                           | 64  | 91           | 803  |      |     |                                      |   |           |           |        |                                |   |        |           |       |    |    |    |    |        |    |     |                   |    |    |    |   |    |    |    |   |    |     |               |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |   |    |    |     |    |    |    |    |    |    |     |
| <p>(2) 主な改善点</p> <p>○未来を託す農場リーダー育成事業</p> <p>国の制度見直しを踏まえ、働きやすい職場環境の整備を要件の1つに追加するとともに、障がい者等を雇用する場合の加算を設け、人材確保競争力の強化及び多様な人材確保を推進する。</p>   |   |                               |                             |        |     |     |                              |     |              |      |      |     |                                      |   |           |           |        |                                |   |        |           |       |    |    |    |    |        |    |     |                   |    |    |    |   |    |    |    |   |    |     |               |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |   |    |    |     |    |    |    |    |    |    |     |
| <p>4 債務負担行為限度額</p> <p>農の雇用ステップアップ支援事業補助 60,515千円(令和3年度)</p>  |   |                               |                             |        |     |     |                              |     |              |      |      |     |                                      |   |           |           |        |                                |   |        |           |       |    |    |    |    |        |    |     |                   |    |    |    |   |    |    |    |   |    |     |               |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |   |    |    |     |    |    |    |    |    |    |     |

令和2年度一般会計当初予算説明資料

6款 農林水産業費  
1項 農業費  
1目 農業総務費

経営支援課 (内線: 7276)  
(単位: 千円)

| 事業名               | 本年度  | 前年度                     | 比較  | 財 源 内 訳 |    |     |                             | 備考      |        |      |         |     |                   |  |              |   |       |          |   |        |   |        |    |  |  |  |        |
|-------------------|--|-------------------------|---|---------|----|-----|-----------------------------|---------|--------|------|---------|-----|-------------------|--|--------------|---|-------|----------|---|--------|---|--------|----|--|--|--|--------|
|                   |  |                         |   | 国庫支出金   | 起債 | その他 | 一般財源                        |         |        |      |         |     |                   |  |              |   |       |          |   |        |   |        |    |  |  |  |        |
| 集落営農体制強化支援事業      | 〔債務負担行為〕<br>4,270<br>37,370  | 〔債務負担行為〕<br>—<br>32,104 | 〔債務負担行為〕<br>4,270<br>5,266  |         |    |     | 〔債務負担行為〕<br>4,270<br>37,370 |         |        |      |         |     |                   |  |              |   |       |          |   |        |   |        |    |  |  |  |        |
| トータルコスト           | 45,240千円 (前年度40,042千円) [正職員: 1.0人]   |                         |   |         |    |     |                             |         |        |      |         |     |                   |  |              |   |       |          |   |        |   |        |    |  |  |  |        |
| 主な業務内容            | 補助金業務、事業の推進・実施業務、集落の現状に関する調査、調整  |                         |   |         |    |     |                             |         |        |      |         |     |                   |  |              |   |       |          |   |        |   |        |    |  |  |  |        |
| 工程表の政策目標(指標)      | 多様な担い手の育成(経営多角化へと取り組む集落営農法人 10組織)  |                         |   |         |    |     |                             |         |        |      |         |     |                   |  |              |   |       |          |   |        |   |        |    |  |  |  |        |
| 事業内容の説明           | <p>1 事業の目的・概要<br/>集落営農組織が経営規模を拡大するため、農業用機械・施設等を導入する経費に対して支援する。さらに、中山間地域において将来にわたって集落内の農地を維持・継承していくため、後継者育成や畦畔管理の省力化など、集落営農組織を次世代へつなぐ活動等に対して支援する。</p> <p>2 主な事業内容 (単位: 千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>補助事業の区分</th> <th>補助対象経費</th> <th>実施主体</th> <th>補助率、上限額</th> <th>予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1【新規】<br/>維持・継承型支援</td> <td>新たな人材の確保、畦畔管理省力化のための農業用機械及びグランドカバープランツの導入に必要な経費<br/>(ア) 農作業安全講習・人材育成支援(農作業の実務研修に要する経費、オペレーター等の人材育成研修に要する経費)<br/>(イ) 畦畔管理省力化支援(法面草刈機、グランドカバープランツ等)<br/>(ウ) 賑わい活動支援(農作業体験活動等のイベント開催費)<br/>(ア) は必須)</td> <td>中山間地域の集落営農組織</td> <td>【補助率】<br/>県 1/3<br/>市町村 1/6<br/>※但し、(イ)のうち急傾斜地を含む集落営農組織<br/>県 2/5<br/>市町村 1/5<br/><br/>【上限額】<br/>(ア) 100千円/組織<br/>(イ) 2,200千円/組織<br/>※急傾斜地を含む組織<br/>2,600千円/組織<br/>(ウ) 100千円/組織</td> <td>2,370</td> </tr> <tr> <td>2規模拡大型支援</td> <td>集落営農組織が農業用機械、附帯施設の導入及び大型特殊免許取得のための受講料等に要する経費<br/>(ア) 農業用機械及び附帯施設の導入に要する経費<br/>(イ) 組織化にあたり不要となる個人所有機械の中古販売、廃棄等に要する経費<br/>(ウ) オペレーター育成に要する経費</td> <td>集落営農組織</td> <td>【補助率】<br/>県 1/3<br/>市町村 1/6<br/><br/>【上限額】<br/>[小規模組織]<br/>経営面積 20ha 未満<br/>7,000千円/組織<br/>[大規模組織]<br/>経営面積 20ha 以上<br/>12,000千円/組織</td> <td>35,000</td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;">合計</td> <td>37,370</td> </tr> </tbody> </table> <p>※急傾斜地 田: 1/20以上、畑・草地・採草放牧地: 15°以上</p> <p>3 これまでの取組状況、改善点<br/>○平成20～30年度の11年間に事業に取り組んだ161地区中58地区において、新たな集落営農組織が設立され、地域農業の維持に向けた取組につながった。<br/>○新たな集落営農組織の設立のみならず、既存組織においても機械の共同利用による効率化、オペレーター等の後継者の確保などにつながった。<br/>○中山間地域の農地を維持・継承していくため、後継者の育成や畦畔管理の省力化など集落営農組織を次世代へつなぐ活動について助成する「維持・継承型支援」を令和2年度は新規メニューとして追加する。</p> <p>4 債務負担行為限度額<br/>集落営農体制強化支援事業 4,270千円(令和3年度～令和4年度)</p> |                         |   |         |    |     |                             | 補助事業の区分 | 補助対象経費 | 実施主体 | 補助率、上限額 | 予算額 | 1【新規】<br>維持・継承型支援 | 新たな人材の確保、畦畔管理省力化のための農業用機械及びグランドカバープランツの導入に必要な経費<br>(ア) 農作業安全講習・人材育成支援(農作業の実務研修に要する経費、オペレーター等の人材育成研修に要する経費)<br>(イ) 畦畔管理省力化支援(法面草刈機、グランドカバープランツ等)<br>(ウ) 賑わい活動支援(農作業体験活動等のイベント開催費)<br>(ア) は必須) | 中山間地域の集落営農組織 | 【補助率】<br>県 1/3<br>市町村 1/6<br>※但し、(イ)のうち急傾斜地を含む集落営農組織<br>県 2/5<br>市町村 1/5<br><br>【上限額】<br>(ア) 100千円/組織<br>(イ) 2,200千円/組織<br>※急傾斜地を含む組織<br>2,600千円/組織<br>(ウ) 100千円/組織 | 2,370 | 2規模拡大型支援 | 集落営農組織が農業用機械、附帯施設の導入及び大型特殊免許取得のための受講料等に要する経費<br>(ア) 農業用機械及び附帯施設の導入に要する経費<br>(イ) 組織化にあたり不要となる個人所有機械の中古販売、廃棄等に要する経費<br>(ウ) オペレーター育成に要する経費 | 集落営農組織 | 【補助率】<br>県 1/3<br>市町村 1/6<br><br>【上限額】<br>[小規模組織]<br>経営面積 20ha 未満<br>7,000千円/組織<br>[大規模組織]<br>経営面積 20ha 以上<br>12,000千円/組織 | 35,000 | 合計 |  |  |  | 37,370 |
| 補助事業の区分           | 補助対象経費   | 実施主体                    | 補助率、上限額   | 予算額     |    |     |                             |         |        |      |         |     |                   |  |              |   |       |          |   |        |   |        |    |  |  |  |        |
| 1【新規】<br>維持・継承型支援 | 新たな人材の確保、畦畔管理省力化のための農業用機械及びグランドカバープランツの導入に必要な経費<br>(ア) 農作業安全講習・人材育成支援(農作業の実務研修に要する経費、オペレーター等の人材育成研修に要する経費)<br>(イ) 畦畔管理省力化支援(法面草刈機、グランドカバープランツ等)<br>(ウ) 賑わい活動支援(農作業体験活動等のイベント開催費)<br>(ア) は必須)   | 中山間地域の集落営農組織            | 【補助率】<br>県 1/3<br>市町村 1/6<br>※但し、(イ)のうち急傾斜地を含む集落営農組織<br>県 2/5<br>市町村 1/5<br><br>【上限額】<br>(ア) 100千円/組織<br>(イ) 2,200千円/組織<br>※急傾斜地を含む組織<br>2,600千円/組織<br>(ウ) 100千円/組織 | 2,370   |    |     |                             |         |        |      |         |     |                   |  |              |   |       |          |   |        |   |        |    |  |  |  |        |
| 2規模拡大型支援          | 集落営農組織が農業用機械、附帯施設の導入及び大型特殊免許取得のための受講料等に要する経費<br>(ア) 農業用機械及び附帯施設の導入に要する経費<br>(イ) 組織化にあたり不要となる個人所有機械の中古販売、廃棄等に要する経費<br>(ウ) オペレーター育成に要する経費  | 集落営農組織                  | 【補助率】<br>県 1/3<br>市町村 1/6<br><br>【上限額】<br>[小規模組織]<br>経営面積 20ha 未満<br>7,000千円/組織<br>[大規模組織]<br>経営面積 20ha 以上<br>12,000千円/組織   | 35,000  |    |     |                             |         |        |      |         |     |                   |  |              |   |       |          |   |        |   |        |    |  |  |  |        |
| 合計                |  |                         |   | 37,370  |    |     |                             |         |        |      |         |     |                   |  |              |   |       |          |   |        |   |        |    |  |  |  |        |

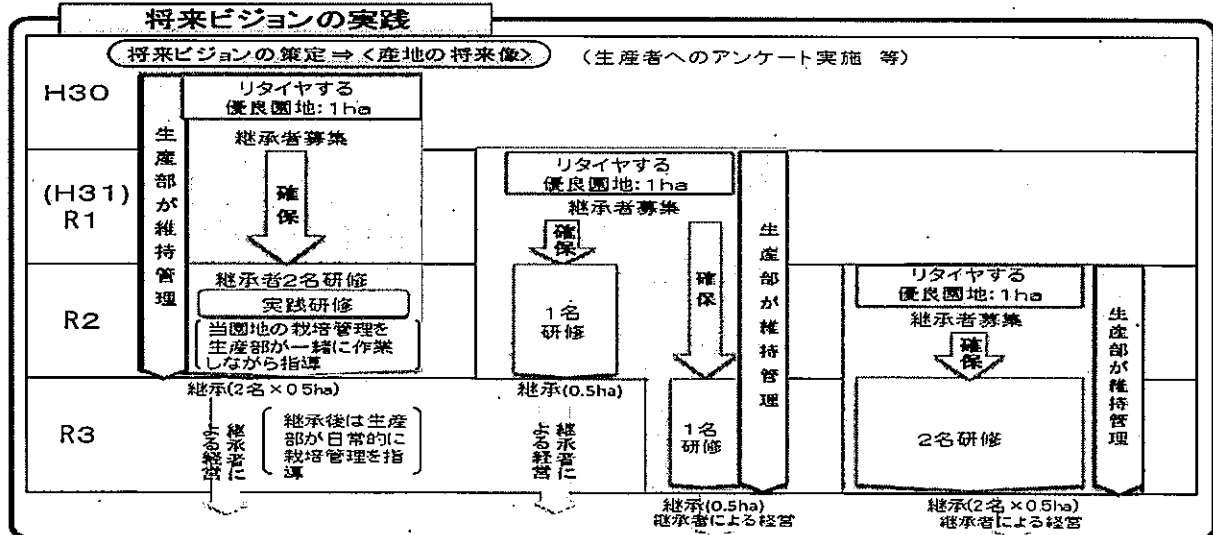
令和2年度一般会計当初予算説明資料

6款 農林水産業費  
1項 農業費  
1目 農業総務費

経営支援課 (内線: 7261)  
(単位: 千円)

| 事業名   | 本年度   | 前年度    | 比較     | 財源内訳  |    |     |       | 備考                |
|---|---|--------|--------|-------|----|-----|-------|-------------------|
|   |   |        |        | 国庫支出金 | 起債 | その他 | 一般財源  |                   |
| 園芸産地継承システムづくり支援事業   | 6,920   | 11,800 | △4,880 | 2,450 |    |     | 4,470 |                   |
| トータルコスト   | 11,642千円 (前年度 16,563千円) [正職員: 0.6人]   |        |        |       |    |     |       |                   |
| 主な業務内容  | 制度周知、補助金交付事務、市町村等との調整   |        |        |       |    |     |       |                   |
| 工程表の政策目標(指標)  | 新規就農者の確保(新規独立自営就農者の確保: 80人/年)   |        |        |       |    |     |       |                   |
| 事業内容の説明   |   |        |        |       |    |     |       | 【「地方創生推進交付金」充当事業】 |
| 1 事業の目的・概要  |   |        |        |       |    |     |       |                   |
| 園芸産地を継承する体制づくりを推進するため、産地の農家との話し合いにより人材確保対策や農地・機械等の継承対策等を内容とした産地の「将来ビジョン」を作成し、このビジョンに沿って優良園地の維持管理や継承者の育成・確保などを行うJA生産部の取組を支援する。 |   |        |        |       |    |     |       |                   |
| 2 主な事業内容  |   |        |        |       |    |     |       | (単位: 千円)          |
| 項目  | 事業内容  |        |        |       |    |     | 実施主体  | 予算額               |
| 将来ビジョンの策定支援   | JA生産部が産地の将来像を把握し、次の世代に継承するための後継者受入体制などを記した「将来ビジョン」の作成を支援  |        |        |       |    |     | JA    | —                 |
| 継承候補優良園の維持管理支援  | JA生産部が行う継承候補優良園等の維持管理体制づくりを支援<br>(1) 優良園の年間維持管理費(農薬・肥料・資材代、労賃等)<br>補助額(定額): 梨 4,000千円/ha<br>柿 2,000千円/ha<br>【拡充】ブドウ 2,000千円/ha<br>負担割合: 県 1/2、市町村 1/2<br>(2) 【新規】優良農地の受入条件準備(耕耘、除草、排水対策、防風樹等、軽微な圃場条件の改善や維持管理に要する経費)<br>補助額(上限): 300千円/ha<br>補助率: 県 1/2、市町村 1/2<br>(3) 継承者募集経費等(就農相談会参加、PR素材作成、就農体験ツアー、退職就農者向け技術研修、先進地調査に要する経費)<br>補助額(上限): 200千円/地区<br>補助率: 県 1/2、市町村 1/2<br>[事業期間] H30~R3年度<br>(新規採択は令和2年度までとし、1地区の事業対象期間は平成30年度及び令和元年度採択は最長3年間、令和2年度採択は最長2年間) |        |        |       |    |     |       | 6,920             |

<事業のイメージ図>



3 これまでの取組状況、改善点

- ・ H30年度は4地区が事業活用、R2年度は5地区が事業活用見込み。また県下の主要な梨産地を含む果樹産地、いくつかの野菜産地ではビジョン作成に向けアンケートを実施し、検討を開始した。
- ・ 4地区で就農相談会等により就農希望者の募集を実施し、うち3地区で就農希望者を確保し実践研修を実施、うち2地区で園地の継承が行われた。
- ・ ブドウ産地において産地継承の検討が始まったため、年間維持管理費の助成にブドウを加えた。また、野菜産地での動きを後押しするため、優良農地の受入条件準備として軽微な圃場条件の改善等を支援するメニューを新設。

令和2年度一般会計当初予算説明資料

6款 農林水産業費  
3項 農地費  
3目 農地調整費

経営支援課(内線:7269)  
(単位:千円)

| 事業名          | 本年度   | 前年度     | 比較    | 財源内訳   |    |     |        | 備考 |
|--------------|---|---------|-------|--------|----|-----|--------|----|
|              |   |         |       | 国庫支出金  | 起債 | その他 | 一般財源   |    |
| 農地中間管理機構支援事業 | 136,146   | 129,521 | 6,625 | 97,517 |    |     | 38,629 |    |
| トータルコスト      | 156,248千円(前年度146,985千円)[正職員:2.2人、会計年度任用職員:1.0人] |         |       |        |    |     |        |    |
| 主な業務内容       | 補助金交付事務、国との調整、制度運用に係る実施主体との調整等                  |         |       |        |    |     |        |    |
| 工程表の政策目標(指標) | 多様な担い手の育成                                       |         |       |        |    |     |        |    |

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

本県の農地中間管理機構である(公財)鳥取県農業農村担い手育成機構(以下「担い手育成機構」という。)が、農地の賃貸借を通じ地域農業の担い手への農地の集積と集約化を行うために要する経費等を助成する。

2 主な事業内容

(単位:千円)

| 区分           | 実施主体    | 予算額     | 補助率                | 事業内容   |
|--------------|---------|---------|--------------------|--|
| 農地中間管理機構支援事業 |         |         |                    |  |
| 事業運営費        | 担い手育成機構 | 121,354 | 国 7/10<br>県 3/10   | 担い手育成機構が農地の中間管理業務を行うために必要な運営費の助成(人件費、非常勤職員賃金、事務費、市町村への委託費等)  |
| 借受農地管理等事業    |         | 12,500  |                    | 担い手育成機構が、耕作者がいない農地等を借り受け、担い手に貸し付けるまでに、農地として維持するために必要な保全管理経費(草刈り等)や農地の出し手への賃借料等の助成<br>※国の補助率は、機構の農地の貸付率に応じ、事業費の6.5~20%が加算される。 |
| 県推進事務費       | 県       | 1,281   |                    | 事業推進に係る県事務費  |
| 基盤強化法特例事業    |         |         |                    |  |
| 業務費、業務推進事業費  | 担い手育成機構 | 1,011   | 国 6/10<br>県 4/10 他 | 農地の売買に係る業務に必要な経費の助成  |
| 合計           |         | 136,146 |                    |  |

3 これまでの取組状況、改善点

- 担い手育成機構は、農業及び農村の担い手育成と農地利用調整業務に携わる専門機関として、関係機関と連携しながら地域課題の解決支援を行ってきており、平成26年度からは、本県の農地中間管理機構として担い手への農地集積・集約化等を進め、担い手農家の経営発展、地域農業の継続により一層の重要な役割を果たしている。
- 農地の利用調整(農地中間管理事業等の実施)では、市町村、農業委員会など関係機関が一体となった推進活動の結果、平成30年度実績では担い手育成機構が転貸した面積が816ha、そのうち担い手への新たな集積面積が403haで、目標面積対比では2年連続で全国1位となり、一定の成果があった。

4 債務負担行為限度額

担い手育成機構の公益社団法人全国農地保有合理化協会借入金に対する損失補償



令和2年度一般会計当初予算説明資料

6款 農林水産業費

1項 農業費

とっとり農業戦略課 (内線: 7256)

1目 農業総務費

(単位: 千円)

| 事業名                                     | 本年度                          | 前年度 | 比較    | 財源内訳  |    |     |       | 備考 |
|---|------------------------------|-----|-------|-------|----|-----|-------|----|
|   |                              |     |       | 国庫支出金 | 起債 | その他 | 一般財源  |    |
| (新)<br>多様な農業人材確保に向けた「農の副業等紹介センター(仮称)」事業 | 3,458                        | 0   | 3,458 |       |    |     | 3,458 |    |
| トータルコスト                                 | 6,606千円 (前年度0千円) [正職員: 0.4人] |     |       |       |    |     |       |    |
| 主な業務内容                                  | 企業及び現地との調整業務                 |     |       |       |    |     |       |    |
| 工程表の政策目標(指標)                            | -                            |     |       |       |    |     |       |    |

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

首都圏・関西圏等の企業では、働き方改革の一環で社員の副業が進みつつある一方で、本県の大規模農家、農業法人及びJA等が所有する共同選果場等では担い手の高齢化等による慢性的な人材不足が深刻化している。

そのため、農業分野に特化した県域の「農の副業等紹介センター(仮称)」を開設し、特に関西等の企業をターゲットに、関西本部にある「関西ハローワーク」並びに「とっとり歓迎案内所ウェルカニ」やワーケーション事業誘致とも連携をとりながら、全県域を対象とした多様な農業人材確保(副業、ボランティア等)への求人あっせん機能の構築を図る。

2 主な事業内容

(単位: 千円)

| 区分                      | 事業内容   | 実施主体       | 予算額   |
|-------------------------|--|------------|-------|
| 「農の副業等紹介センター(仮称)」の開設運営費 | ○「農の副業等紹介センター(仮称)」を開設し、職業紹介職員(1名)を配置する。また、副業可能な関西等の企業をターゲットに、農業分野の職業紹介を行い、求人・求職のマッチングを実施する。<br>【補助率等】職業紹介職員配置経費等の1/2 | JA県中央会等を想定 | 1,618 |
| 鳥取県農業体験・農業者交流ツアーの実施     | ○関西等の企業に勤めながら鳥取県農業に興味のある方に対して、農業体験ツアーを開催し、今後の副業等の可能性を探る。<br>【主な経費】参加者の交通費・宿泊費等の支援、受入れ農家謝礼                            | 県          | 1,114 |
| 多様な農業人材確保モデル事業          | ○関西等の企業に勤めながら、週末等に鳥取県内で農業分野での仕事を希望する方に対し支援を行い、副業等のモデルづくりを実施する。<br>【主な経費】モデルづくり参加者の交通費・宿泊費等の支援                        | 県          | 726   |
| 合計                      |  |            | 3,458 |

3 これまでの取組状況・改善点

農業分野における人材不足の対応策として平成30年度より「農業人材紹介センター設置支援事業」を実施しており、農業分野に特化した無料職業紹介所をJAに設置し、地域における求人・求職のマッチングを行っている(JA鳥取中央のマッチング実績 延べ1,331人)。

しかしながら、農業分野における人材不足は続いていることから、県外も対象とした新たな人材の掘り起こしが必要となっている。

令和2年度一般会計当初予算説明資料

6款 農林水産業費  
1項 農業費  
1目 農業総務費

とっとり農業戦略課 (内線: 7256)  
(単位: 千円)

| 事業名                       | 本年度                          | 前年度 | 比較    | 財源内訳  |    |     |       | 備考 |
|---------------------------|------------------------------|-----|-------|-------|----|-----|-------|----|
|                           |                              |     |       | 国庫支出金 | 起債 | その他 | 一般財源  |    |
| (新)<br>農業分野外国人材受け入れ体制整備事業 | 3,450                        | 0   | 3,450 |       |    |     | 3,450 |    |
| トータルコスト                   | 6,598千円 (前年度0千円) [正職員: 0.4人] |     |       |       |    |     |       |    |
| 主な業務内容                    | 農業分野外国人材受け入れに関する農業者等との調整業務   |     |       |       |    |     |       |    |
| 工程表の政策目標(指標)              | —                            |     |       |       |    |     |       |    |

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

農業分野における外国人材の受け入れ環境を整えるとともに、受け入れた外国人材の定着と他の外国人材にも本県の農業が選ばれるように、受け入れ体制を整備する。

2 主な事業内容

(単位: 千円)

| 区分               | 事業内容  | 予算額   |
|------------------|---|-------|
| 外国人材の受け入れに関する相談  | ○外国人の雇用に関する相談に対応するため、外国人雇用サポートデスクを継続設置する。(委託先: 鳥取県行政書士会)<br>(雇用政策課: 外国人材から選ばれる「鳥取県」環境整備事業を活用)                                       | —     |
| 外国人材受け入れ住宅環境整備事業 | ○新たな外国人材を受け入れるため、もしくは受け入れ人数を増やすために、必要となる住宅の設備(空き家住宅の修繕、新たな建設等)やインターネット環境整備等について支援をする。<br>【補助率等】補助率 1/3、補助上限 1,500千円(各事業者 1回限り)      | 3,000 |
| 鳥取県農業の魅力体験事業     | ○受け入れた外国人材の定着を目指し、また、他の外国人材にも選ばれるように、外国人材が鳥取県農業の魅力を体験できる研修について経費の一部を支援する。(事業主体: 市町村又は農業者)<br>【補助率等】バス借り上げ料(補助率 10/10)、参加経費(補助率 1/2) | 450   |
| 日本語学習機会の拡大       | ○外国人材向けに農業者等が実施する日本語学習機会を支援する。<br>※補助対象: 講師謝金、ボランティア旅費、会場費<br>【補助率等】補助率 1/2、上限 1コースあたり補助金額 1万円<br>(雇用政策課: 外国人材から選ばれる「鳥取県」環境整備事業を活用) | —     |
| 合計               |   | 3,450 |

3 これまでの取組状況・改善点

農業分野における人材不足の対応策として平成30年度より「農業人材紹介センター設置支援事業」を実施しており、農業分野に特化した無料職業紹介所を設置し求人・求職のマッチングを行っている。

また、同じく人材不足の対応策として外国人材の雇用もあるが、農業分野の外国人材の雇用は年間雇用が可能な畜産、施設園芸に限られている。しかしながら、平成31年4月から新たな外国人材の受け入れ(特定技能制度)も可能となっており、相談や問い合わせも増加している。

(参考) 県内の農林水産分野における外国人材の雇用状況(鳥取労働局調べ) (単位: 所・人)

| 区分  | 平成27年 | 平成28年 | 平成29年 | 平成30年 | 備考  |
|-----|-------|-------|-------|-------|---|
| 農業  | 事業所数  | 14    | 20    | 20    | 注1: 平成27~29年は農業分野と林業分野の明確な仕分けはない。<br>2: 食鶏処理、水産加工業は食料品製造業分野のため、上記数値には含まれていない。 |
|     | 雇用人数  | 55    | 77    | 75    |   |
| 林業  | 事業所数  | —     | —     | 1     |   |
|     | 雇用人数  | —     | —     | 1     |   |
| 水産業 | 事業所数  | 22    | 29    | 35    |   |
|     | 雇用人数  | 53    | 72    | 95    |   |

令和2年度一般会計当初予算説明資料

6款 農林水産業費  
1項 農業費  
1目 農業総務費

とっとり農業戦略課(内線:7589)  
(単位:千円)

| 事業名   | 本年度  | 前年度   | 比較  | 財源内訳  |    |     |       | 備考                |
|---|--|-------|-----|-------|----|-----|-------|-------------------|
|   |  |       |     | 国庫支出金 | 起債 | その他 | 一般財源  |                   |
| とっとり農林水産業女子が進める働き方改革推進事業  | 2,649  | 2,721 | △72 | 157   |    |     | 2,492 |                   |
| トータルコスト   | 3,436千円(前年度3,515千円) [正職員:0.1人]   |       |     |       |    |     |       |                   |
| 主な業務内容  | 事業のPR、計画審査、補助金事務、キャリアアップ研修等開催  |       |     |       |    |     |       |                   |
| 工程表の政策目標(指標)  | 農林水産業分野における女性の経営主体としての参画推進   |       |     |       |    |     |       |                   |
| 事業内容の説明   |  |       |     |       |    |     |       | 【「地方創生推進交付金」充当事業】 |
| <p>1 事業の目的・概要</p> <p>農林水産業に従事する女性や農山漁村の振興を担う女性が能力を発揮し、活躍できる環境を整備することで働き方改革を実現するとともに、地域の農林水産業界を牽引する女性リーダーを育成するなど女性活躍を推進する。</p>   |  |       |     |       |    |     |       |                   |
| <p>2 主な事業内容</p> <p style="text-align: right;">(単位:千円)</p>   |  |       |     |       |    |     |       |                   |
| 区分  | 事業内容   |       |     |       |    |     | 予算額   |                   |
| とっとり農業女子ネットワーク取組支援  | 全県域の農業女子を対象としたメンバーで構成する「とっとり農業女子ネットワーク※」が取り組む働き方改革等に向けた主体的な活動を支援する。<br>〈活動例〉・多様な働き方を学ぶための視察・意見交換<br>・企画力・販売力の向上を図る農産物の直売市の開催<br>・県外農業女子との連携した取組等<br>〈※とっとり農業女子ネットワーク〉<br>平成30年1月16日設立 会員56名(令和元年10月3日現在)             |       |     |       |    |     | 1,000 |                   |
| 地域農林水産業の振興や女性の経営参画などの働き方改革に資する取組支援  | 家族経営協定締結者・認定農業者等の女性農林水産業者及びそれらの者で構成する団体等が行う働き方改革等に向けた取組を支援する。<br>【団体】女性が輝ける職場づくりによる所得向上、女性が働きやすい環境整備による生産性向上等の取組支援<br>上限額:500千円/1団体 補助率:1/2<br>【個人】資質向上・スキルアップを目指して実施する取組支援(大型特殊免許、土壤医等資格取得)<br>上限額:150千円/1人 補助率:1/2 |       |     |       |    |     | 1,333 |                   |
| キャリアアップ研修   | 県内各地の女性農業者のステップに応じた研修を実施する。<br>・県全体研修:地域で活躍する女性農業者による講演会等<br>・普及所研修:女性のための農作業改善講座(3回/年) 経営・技術研修等(2~3回/各普及所)  |       |     |       |    |     | 316   |                   |
| 合 計   |  |       |     |       |    |     | 2,649 |                   |
| <p>3 これまでの取組状況、改善点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・とっとり農業女子ネットワークの取組を通し企画運営能力の向上が図られ、地域で活躍する女性農業者が増えつつある。(町農業イベントでの事例発表、県審議会委員10名(うち令和元年度新規就任3名)等)</li> <li>・農業機械操作等の技術力向上、潜水等漁労技術の向上、遊休地の活用等の成果が出ている。</li> </ul> |  |       |     |       |    |     |       |                   |

令和2年度一般会計当初予算説明資料

6 款 農林水産業費  
1 項 農業費  
1 目 農業総務費

とっとり農業戦略課 (内線: 7589)  
(単位: 千円)

| 事業名            | 本年度  | 前年度     | 比較      | 財源内訳  |    |     |         | 備考 |
|----------------|--|---------|---------|-------|----|-----|---------|----|
|                |  |         |         | 国庫支出金 | 起債 | その他 | 一般財源    |    |
| みんなでやらいや農業支援事業 | 159,934  | 170,485 | △10,551 | 18    |    |     | 159,916 |    |
| トータルコスト        | 196,136千円 (前年度 207,000千円) [正職員: 4.6人]                                  |         |         |       |    |     |         |    |
| 主な業務内容         | 事業制度の周知、説明 審査会運営業務 補助金交付事務 (要綱制定、交付決定等の事務、申請書の記載相談対応等) 事業成果の検討・フォローアップ |         |         |       |    |     |         |    |
| 工程表の政策目標 (指標)  | -  |         |         |       |    |     |         |    |

事業内容の説明 【「地方創生推進交付金」充当事業】

1 事業の目的、概要

市町村が中心となって行う地域農業を核とした地域活性化の取組や意欲的な農業者の規模拡大などの経営発展の取組を支援し、地域の活性化や雇用の創出を目指す。

2 主な事業内容

(1) 助成事業

| 区分          | 事業内容  | 実施主体             | 事業費上限額等                                      | 予算額 (千円) |
|-------------|---|------------------|--|----------|
| がんばる地域プラン事業 | 農業を核とした「がんばる地域プラン」を策定するための経費を補助する。<br>補助率: 県1/2<br>予定地区数: 3地区/年                                 | 市町村              | 補助上限額: 500千円                                 | 15,274   |
|             | 「がんばる地域プラン」策定の次年度からプラン実現に向け、ソフト、ハードの総合的な支援事業を実施する。<br>補助率: 県1/3(ソフト事業1/2)<br>市町村1/6<br>事業期間: 5年 |                  | 事業費上限額: 100,000千円 (事業期間合計額)                  |          |
| がんばる農家プラン事業 | 意欲的な農業者や法人、任意組織が作成した「がんばる農家プラン」に基づいて行う創意工夫を生かした取組に対し補助する。<br>補助率: 県1/3、市町村1/6<br>事業期間: 3年       | 農業者、農業を営む法人、任意組織 | 単年度補助上限額: 個人 3,000千円/年<br>農業を営む法人等 7,000千円/年 | 143,354  |
| 合計          |   |                  |  | 158,628  |

(2) 審査会開催経費 (外部審査委員報酬) : 1,270千円

(3) 元気な里山応援事業: 36千円 (前年度698千円)  
既認定分の令和2年度執行

3 これまでの取組状況、改善点

がんばる農家プラン事業に2回目以降に取り組み際の要件は、販売額か経営規模の拡大又は雇用増としていたが、これ以上の規模拡大は困難とする大規模農家等の要望を受け、2回目以降に取り組み際の要件を緩和することで、事業活用の増加と意欲ある農業者の経営発展を支援していく。

○規模拡大のみに捉われない経営発展目標を作成できるよう、「付加価値額 (収入-費用+人件費) の拡大10%以上」を選択肢に追加する。

・事業実施状況

がんばる地域プラン事業認定数: 平成24~平成30年度15地区、令和元年度1地区 (見込み含む)  
がんばる農家プラン事業支援数: 令和元年度49件 (見込み含む) 【平成30年度47件】

令和2年度一般会計当初予算説明資料

6 款 農林水産業費  
1 項 農 業 費  
1 目 農業総務費

とっとり農業戦略課(内線:7256)  
(単位:千円)

| 事業名  | 本年度   | 前年度   | 比較  | 財 源 内 訳           |    |       |       | 備考 |
|--|---|-------|-----|-------------------|----|-------|-------|----|
|  |   |       |     | 国庫支出金             | 起債 | その他   | 一般財源  |    |
| スーパー農林水産業士育成応援事業   | 3,548   | 3,427 | 121 | 572               |    |       | 2,976 |    |
| トータルコスト  | 6,696千円(前年度6,602千円) [正職員:0.4人]  |       |     |                   |    |       |       |    |
| 主な業務内容   | 運営委員会開催事務、負担金支払事務   |       |     |                   |    |       |       |    |
| 工程表の政策目標(指標)   | 農林漁業者や団体等との連携による「地域を支える元気な農林水産業」の実現   |       |     |                   |    |       |       |    |
| 事業内容の説明  |   |       |     | 【「地方創生推進交付金」充当事業】 |    |       |       |    |
| 1 事業の目的・概要   |   |       |     |                   |    |       |       |    |
| 県内で農林水産業を学ぶ高等学校と地域の関係機関(生産者、鳥取大学、農業大学校など)が連携しながら、本県独自の技術認証「スーパー農林水産業士制度」を導入することで、より実践的な職業教育に取り組み、将来の本県農林水産業を支える人材を育成する。(※教育委員会事務局との協働事業) |   |       |     |                   |    |       |       |    |
| 2 主な事業内容 (単位:千円)   |   |       |     |                   |    |       |       |    |
| 区分   | 事業内容  |       |     |                   |    |       | 予算額   |    |
| 長期インターンシップの実施  | 地域の生産者・団体等が受入れ先となる、長期企業実践研修(インターンシップ)を実施する。<br>・研修受入れに必要な生産者負担(保険料、講習経費等)支援<br>※生徒の保険等は、教育委員会予算で計上  |       |     |                   |    |       | 1,144 |    |
| スーパー農林水産業士制度の運営  | 県立高等学校運営指導委員会(スーパー農林水産業士部会)による制度運用のほか、高度な資格取得を支援する。<br>・スーパー農林水産業士部会の開催(基準の決定、資格の認定審査)<br>・認定基準を満たすための各種資格取得に要する経費支援<br>・認定者が県内の農林水産業教育機関に進学する際の「修農等応援奨励金」の交付 |       |     |                   |    |       | 2,404 |    |
| 合 計  |   |       |     |                   |    | 3,548 |       |    |

[前年度からの変更点]

高度な資格取得について、水産業分野では県内で資格取得するための機会(試験並びに講習等)がない場合があるため、県外の試験会場までの交通費並びに宿泊費を補助することとする。

また、「修農等応援奨励金」の水産業分野について、県外の水産業を学ぶ高等教育機関に進学した場合、奨励金(500千円/人)を交付することとする。

[令和元年度実施状況]

| 分野別      | 農業                                    | 林業                                  | 水産業                             |
|----------|---------------------------------------|-------------------------------------|---------------------------------|
| 実施校      | 倉吉農業高等学校<br>智頭農林高等学校<br>鳥取湖陵高等学校      | 智頭農林高等学校<br>倉吉農業高等学校                | 境港総合技術高等学校                      |
| 対象生徒     | 2～3年生で希望する生徒                          |                                     |                                 |
| 対象プログラム  | ①長期インターンシップ<br>②6次化プロ認証講座<br>(レベル1・2) | ①長期インターンシップ<br>②安全衛生技能講習<br>(3科目以上) | ①漁業体験等<br>②海洋関係技能講習等<br>(3科目以上) |
| 認証基準     | 県内就業を目指し、技術力・学力の学校評定が極めて優れている者        |                                     |                                 |
| 認証機関     | 県立高等学校運営指導委員会(スーパー農林水産業士部会)           |                                     |                                 |
| 認証生徒への支援 | 必要となる資格取得の経費助成                        |                                     |                                 |
|          | 農大進学時の就農応援奨励金交付                       | にちなん中国山地林業アカデミー進学時に奨励金を交付           | —                               |
|          | 新規就農時の施設整備費の補助率の嵩上げ                   | 林業・水産業の県が指定する研修に必要な用具等への補助上乘せ       |                                 |

令和2年度一般会計当初予算説明資料

6 款 農林水産業費  
 1 項 農業費  
 6 目 農作物対策費

生産振興課 (内線: 7272)  
 (単位: 千円)

| 事業名          | 本年度                               | 前年度   | 比較  | 財 源 内 訳 |    |     |       | 備考 |
|--------------|-----------------------------------|-------|-----|---------|----|-----|-------|----|
|              |                                   |       |     | 国庫支出金   | 起債 | その他 | 一般財源  |    |
| とっとり芝生産振興事業  | 2,833                             | 2,200 | 633 |         |    |     | 2,833 |    |
| トータルコスト      | 4,407千円 (前年度 3,788千円) [正職員: 0.2人] |       |     |         |    |     |       |    |
| 主な業務内容       | 事業推進、補助金事務、事業進行管理                 |       |     |         |    |     |       |    |
| 工程表の政策目標(指標) | -                                 |       |     |         |    |     |       |    |

事業内容の説明

1 事業の目的、概要

全国2位の産地である芝について、規模拡大に必要な機材等及び耕作放棄地を活用した新品種導入を行い生産基盤強化を図る。併せて人材確保の取組や、さらなるブランド化にむけた支援を行い産地強化を図る。

2 主な事業内容

(1) 生産振興事業【1,833千円】 継続

(単位: 千円)

| 区分              | 事業内容  | 実施主体     | 県補助率(上限額)                            | 予算額   |
|-----------------|---|----------|--------------------------------------|-------|
| 芝の規模拡大支援        | 規模拡大に必要な機械・設備等の整備<br>・散水施設等<br>・井戸掘削、散水ポンプ、スプリンクラー等 | 生産組織、法人等 | 1/3<br>(市町村1/6)<br>※広域の場合は<br>県1/3のみ | 233   |
| 高付加価値の新品種普及の加速化 | ・耕作放棄地の活用による普及支援                                    |          |                                      | 1,600 |
| 合計              |   |          |                                      | 1,833 |

(2) 魅力ある芝PR事業【1,000千円】 新規

(単位: 千円)

| 区分       | 事業内容  | 実施主体                    | 県補助率(上限額)        | 予算額   |
|----------|---|-------------------------|------------------|-------|
| 人材確保の支援  | 県内の大学・高校生等を対象としたインターンシップの開催(職場体験、若手職員との意見交換)                    | 鳥取県芝生産指導者連絡協議会等         | 定額               | 400   |
| 鳥取の芝PR支援 | 県産芝のブランド化を促進する取組を支援。<br>・県内外での鳥取の芝PR用の看板等作成・掲示、チラシ・ポスター、PRイベント等 | 生産組織、法人、鳥取県芝生産指導者連絡協議会等 | 1/2<br>(上限200千円) | 600   |
| 合計       |   |                         |                  | 1,000 |

3 これまでの取組状況、改善点

○令和元年度から、米子市弓浜地区において(株)SC鳥取を実施主体として2.3haのモデル圃場を設置し、芝生作付けによる耕作放棄地解消に取り組んでいる。  
 ○2020年東京オリンピック・パラリンピック会場や2019年ラグビーW杯会場で本県産の芝が使用され、注目が高まっている。

令和2年度一般会計当初予算説明資料

6款 農林水産業費  
1項 農業費  
6目 農作物対策費

生産振興課 (内線: 7272)  
(単位: 千円)

| 事業名                                   | 本年度                           | 前年度 | 比較     | 財 源 内 訳 |    |     |        | 備考 |
|---------------------------------------|-------------------------------|-----|--------|---------|----|-----|--------|----|
|                                       |                               |     |        | 国庫支出金   | 起債 | その他 | 一般財源   |    |
| (新)<br>戦略的園芸品目 (イチゴ「とっておき」)<br>総合対策事業 | 27,372                        | 0   | 27,372 |         |    |     | 27,372 |    |
| トータルコスト                               | 28,946千円 (前年度0千円) [正職員: 0.2人] |     |        |         |    |     |        |    |
| 主な業務内容                                | 関係団体との連絡調整、事業推進及び進行管理、補助金交付事務 |     |        |         |    |     |        |    |
| 工程表の政策目標 (指標)                         | —                             |     |        |         |    |     |        |    |

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

県育成のオリジナルイチゴ新品種「とっておき」の普及、振興を目的に、生産者等のネットワークづくり、単収・品質の向上、販売促進及び生産基盤強化に必要な機械、施設等の整備を推進し、県内全域での産地づくりを図る。

2 主な事業内容

(単位: 千円)

| 事業内容   | 実施主体             | 事業費    | 予算額    | 補助率   |
|--|------------------|--------|--------|---|
| (1) 人づくり (産地強化支援)  |                  |        |        |   |
| ア「鳥取いちごブランド化推進協議会」(仮称)の新設と活動支援   | 生産組織             | 72     | 72     | 定額  |
| イ 技術修得のための研修会等の開催<br>(会議、研修会等の開催、先進産地・主要市場の視察等)                                |                  |        |        |   |
| (2) 物づくり (生産・技術向上支援)   |                  |        |        |   |
| ア 単収向上、品質向上に係る機械、資材の導入支援<br><補助上限>350千円/事業主体<br>(販売促進・消費拡大支援)                  | J A、農業者、法人等      | 4,428  | 1,476  | 県 1/3、市町村 1/6 (広域取組の場合県 1/3)                        |
| ア「とっておき」PRツール支援<br>(共通段ボール、パッケージ作成、ロゴやのぼり等販売促進に必要な資材等)                         | 生産組織             | 913    | 913    | 定額  |
| イ 商談会出展等販売促進活動支援<br>(出展料、旅費、郵送費等「とっておき」PR活動等)<br><補助上限>150千円/事業主体              | 生産組織、J A、農業者、法人等 | 900    | 450    | 県 1/2、市町村 1/6 (広域取組の場合県 1/2)                        |
| (3) 環境づくり (産地規模拡大支援)   |                  |        |        |   |
| ア イチゴ用大型低コストハウスの開発と推進実証<br>(新たな大型低コストハウス試作・高設システム等の整備支援)<br><補助上限>6,000千円/事業主体 | 生産組織、J A、農業者、法人等 | 48,922 | 24,461 | 県 1/2、市町村 1/6 (広域取組の場合県 1/2)<br>(※R3年度以降は県 1/3とする。) |
| イ 種苗供給体制構築実証<br>育苗環境整備支援 (育苗受託者によるハウスやベンチ等の導入)<br><補助上限>3,100千円/事業主体           |                  |        |        |   |
| 合 計  |                  | 55,235 | 27,372 |   |

3 これまでの取組状況、改善点

- 県園芸試験場では、約20年かけ冬季の収量と果実品質に優れる新品種「とっておき」を育成(平成30年10月品種登録)し、高品質、多収のための研究成果をまとめた「「とっておき」栽培技術マニュアル」の作成、「とっておき研究会」を開催し、生産拡大や技術向上を進めてきた。
- 「とっておき」は生産者、消費者からの評価が年々高まることで、生産者数、栽培面積ともに増加しており、産地強化の機運が高まっている。

令和2年度一般会計当初予算説明資料

6款 農林水産業費  
1項 農業費  
6目 農作物対策費

生産振興課 (内線:7414)  
(単位:千円)

| 事業名   | 本年度                                 | 前年度          | 比較        | 財源内訳              |    |         |        | 備考 |     |      |      |     |     |               |                   |              |           |       |             |     |      |     |                                |                            |  |  |         |                     |              |      |                         |     |      |                       |     |      |            |     |    |                           |         |    |             |                        |      |    |        |               |  |  |                     |              |      |                   |     |      |                |     |    |                   |         |           |             |                   |          |      |       |     |              |                           |        |      |        |    |  |  |  |  |  |         |  |  |
|---|-------------------------------------|--------------|-----------|-------------------|----|---------|--------|----|-----|------|------|-----|-----|---------------|-------------------|--------------|-----------|-------|-------------|-----|------|-----|--------------------------------|----------------------------|--|--|---------|---------------------|--------------|------|-------------------------|-----|------|-----------------------|-----|------|------------|-----|----|---------------------------|---------|----|-------------|------------------------|------|----|--------|---------------|--|--|---------------------|--------------|------|-------------------|-----|------|----------------|-----|----|-------------------|---------|-----------|-------------|-------------------|----------|------|-------|-----|--------------|---------------------------|--------|------|--------|----|--|--|--|--|--|---------|--|--|
|   |                                     |              |           | 国庫支出金             | 起債 | その他     | 一般財源   |    |     |      |      |     |     |               |                   |              |           |       |             |     |      |     |                                |                            |  |  |         |                     |              |      |                         |     |      |                       |     |      |            |     |    |                           |         |    |             |                        |      |    |        |               |  |  |                     |              |      |                   |     |      |                |     |    |                   |         |           |             |                   |          |      |       |     |              |                           |        |      |        |    |  |  |  |  |  |         |  |  |
| 鳥取梨生産振興事業   | 148,019                             | 102,407      | 45,612    | 63,461            |    |         | 84,558 |    |     |      |      |     |     |               |                   |              |           |       |             |     |      |     |                                |                            |  |  |         |                     |              |      |                         |     |      |                       |     |      |            |     |    |                           |         |    |             |                        |      |    |        |               |  |  |                     |              |      |                   |     |      |                |     |    |                   |         |           |             |                   |          |      |       |     |              |                           |        |      |        |    |  |  |  |  |  |         |  |  |
| トータルコスト   | 185,008千円 (前年度130,190千円) [正職員:4.7人] |              |           |                   |    |         |        |    |     |      |      |     |     |               |                   |              |           |       |             |     |      |     |                                |                            |  |  |         |                     |              |      |                         |     |      |                       |     |      |            |     |    |                           |         |    |             |                        |      |    |        |               |  |  |                     |              |      |                   |     |      |                |     |    |                   |         |           |             |                   |          |      |       |     |              |                           |        |      |        |    |  |  |  |  |  |         |  |  |
| 主な業務内容  | 関係団体との連絡調整、補助金交付事務                  |              |           |                   |    |         |        |    |     |      |      |     |     |               |                   |              |           |       |             |     |      |     |                                |                            |  |  |         |                     |              |      |                         |     |      |                       |     |      |            |     |    |                           |         |    |             |                        |      |    |        |               |  |  |                     |              |      |                   |     |      |                |     |    |                   |         |           |             |                   |          |      |       |     |              |                           |        |      |        |    |  |  |  |  |  |         |  |  |
| 工程表の政策目標(指標)  | 梨新品種の導入推進 (梨新品種導入面積:令和2年度目標 215ha)  |              |           |                   |    |         |        |    |     |      |      |     |     |               |                   |              |           |       |             |     |      |     |                                |                            |  |  |         |                     |              |      |                         |     |      |                       |     |      |            |     |    |                           |         |    |             |                        |      |    |        |               |  |  |                     |              |      |                   |     |      |                |     |    |                   |         |           |             |                   |          |      |       |     |              |                           |        |      |        |    |  |  |  |  |  |         |  |  |
| 事業内容の説明   |                                     |              |           | 【「地方創生推進交付金」充当事業】 |    |         |        |    |     |      |      |     |     |               |                   |              |           |       |             |     |      |     |                                |                            |  |  |         |                     |              |      |                         |     |      |                       |     |      |            |     |    |                           |         |    |             |                        |      |    |        |               |  |  |                     |              |      |                   |     |      |                |     |    |                   |         |           |             |                   |          |      |       |     |              |                           |        |      |        |    |  |  |  |  |  |         |  |  |
| <p>1 事業の目的・概要</p> <p>本県梨産地に不可欠な「二十世紀」を特別対策事業の対象に加え、生産量の維持・拡大を図る。併せてジョイント栽培の推進や防災・減災対策を進めるとともに、機械共同利用、出荷・価格安定対策等、総合的に梨の生産振興対策を推進する。</p>  |                                     |              |           |                   |    |         |        |    |     |      |      |     |     |               |                   |              |           |       |             |     |      |     |                                |                            |  |  |         |                     |              |      |                         |     |      |                       |     |      |            |     |    |                           |         |    |             |                        |      |    |        |               |  |  |                     |              |      |                   |     |      |                |     |    |                   |         |           |             |                   |          |      |       |     |              |                           |        |      |        |    |  |  |  |  |  |         |  |  |
| <p>2 主な事業内容 (単位:千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>細事業</th> <th>事業内容</th> <th>実施主体</th> <th>補助率</th> <th>予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">気象災害に強い施設整備事業</td> <td>高機能を有する多目的防災網への更新</td> <td>農業者、生産組織、JA等</td> <td>県1/2 (※1)</td> <td>4,664</td> </tr> <tr> <td>(新)防風ネットの更新</td> <td>JA等</td> <td>県1/3</td> <td>500</td> </tr> <tr> <td rowspan="6">「新甘泉等」特別対策事業<br/>注)「二十世紀」を対象に追加</td> <td>「二十世紀」「新甘泉」「王秋」の生産拡大支援(※2)</td> <td></td> <td></td> <td rowspan="6">107,330</td> </tr> <tr> <td>植栽、果樹棚、網掛け施設の整備(※3)</td> <td>農業者、生産組織、JA等</td> <td>県2/3</td> </tr> <tr> <td>(新)ハウス施設整備(二十世紀に限る)(※4)</td> <td>JA等</td> <td>県3/4</td> </tr> <tr> <td>高接ぎ(二十世紀除く)、かん水施設等の整備</td> <td>市町村</td> <td>県1/2</td> </tr> <tr> <td>新改植への奨励金交付</td> <td>市町村</td> <td>定額</td> </tr> <tr> <td>高接ぎの実施組織へ奨励金交付(二十世紀、王秋除く)</td> <td>生産組織、JA</td> <td>定額</td> </tr> <tr> <td rowspan="6">ジョイント栽培拡大事業</td> <td>「二十世紀」「新甘泉」「王秋」の予備苗の生産</td> <td>JA全農</td> <td>定額</td> <td rowspan="6">20,658</td> </tr> <tr> <td>ジョイント栽培支援(※2)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>植栽、果樹棚、網掛け施設の整備(※5)</td> <td>農業者、生産組織、JA等</td> <td>県1/2</td> </tr> <tr> <td>高接ぎ、かん水施設等の整備(※5)</td> <td>JA等</td> <td>県1/3</td> </tr> <tr> <td>新改植への奨励金交付(※5)</td> <td>市町村</td> <td>定額</td> </tr> <tr> <td>育苗(試作、予備苗、育苗委託)支援</td> <td>農業者、JA等</td> <td>県2/3 又は定額</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">低コスト・体制強化事業</td> <td rowspan="2">共同利用する防除機械購入費等の助成</td> <td rowspan="2">農業者、生産組織</td> <td>県1/3</td> <td rowspan="2">3,867</td> </tr> <tr> <td>JA等</td> </tr> <tr> <td>果実緊急価格安定対策事業</td> <td>出荷・需給調整のための冷蔵庫保管、出荷分散等を支援</td> <td>果実基金協会</td> <td>県1/2</td> <td>11,000</td> </tr> <tr> <td colspan="4">合計</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2">148,019</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> |                                     |              |           |                   |    |         |        |    | 細事業 | 事業内容 | 実施主体 | 補助率 | 予算額 | 気象災害に強い施設整備事業 | 高機能を有する多目的防災網への更新 | 農業者、生産組織、JA等 | 県1/2 (※1) | 4,664 | (新)防風ネットの更新 | JA等 | 県1/3 | 500 | 「新甘泉等」特別対策事業<br>注)「二十世紀」を対象に追加 | 「二十世紀」「新甘泉」「王秋」の生産拡大支援(※2) |  |  | 107,330 | 植栽、果樹棚、網掛け施設の整備(※3) | 農業者、生産組織、JA等 | 県2/3 | (新)ハウス施設整備(二十世紀に限る)(※4) | JA等 | 県3/4 | 高接ぎ(二十世紀除く)、かん水施設等の整備 | 市町村 | 県1/2 | 新改植への奨励金交付 | 市町村 | 定額 | 高接ぎの実施組織へ奨励金交付(二十世紀、王秋除く) | 生産組織、JA | 定額 | ジョイント栽培拡大事業 | 「二十世紀」「新甘泉」「王秋」の予備苗の生産 | JA全農 | 定額 | 20,658 | ジョイント栽培支援(※2) |  |  | 植栽、果樹棚、網掛け施設の整備(※5) | 農業者、生産組織、JA等 | 県1/2 | 高接ぎ、かん水施設等の整備(※5) | JA等 | 県1/3 | 新改植への奨励金交付(※5) | 市町村 | 定額 | 育苗(試作、予備苗、育苗委託)支援 | 農業者、JA等 | 県2/3 又は定額 | 低コスト・体制強化事業 | 共同利用する防除機械購入費等の助成 | 農業者、生産組織 | 県1/3 | 3,867 | JA等 | 果実緊急価格安定対策事業 | 出荷・需給調整のための冷蔵庫保管、出荷分散等を支援 | 果実基金協会 | 県1/2 | 11,000 | 合計 |  |  |  |  |  | 148,019 |  |  |
| 細事業   | 事業内容                                | 実施主体         | 補助率       | 予算額               |    |         |        |    |     |      |      |     |     |               |                   |              |           |       |             |     |      |     |                                |                            |  |  |         |                     |              |      |                         |     |      |                       |     |      |            |     |    |                           |         |    |             |                        |      |    |        |               |  |  |                     |              |      |                   |     |      |                |     |    |                   |         |           |             |                   |          |      |       |     |              |                           |        |      |        |    |  |  |  |  |  |         |  |  |
| 気象災害に強い施設整備事業   | 高機能を有する多目的防災網への更新                   | 農業者、生産組織、JA等 | 県1/2 (※1) | 4,664             |    |         |        |    |     |      |      |     |     |               |                   |              |           |       |             |     |      |     |                                |                            |  |  |         |                     |              |      |                         |     |      |                       |     |      |            |     |    |                           |         |    |             |                        |      |    |        |               |  |  |                     |              |      |                   |     |      |                |     |    |                   |         |           |             |                   |          |      |       |     |              |                           |        |      |        |    |  |  |  |  |  |         |  |  |
|   | (新)防風ネットの更新                         | JA等          | 県1/3      | 500               |    |         |        |    |     |      |      |     |     |               |                   |              |           |       |             |     |      |     |                                |                            |  |  |         |                     |              |      |                         |     |      |                       |     |      |            |     |    |                           |         |    |             |                        |      |    |        |               |  |  |                     |              |      |                   |     |      |                |     |    |                   |         |           |             |                   |          |      |       |     |              |                           |        |      |        |    |  |  |  |  |  |         |  |  |
| 「新甘泉等」特別対策事業<br>注)「二十世紀」を対象に追加  | 「二十世紀」「新甘泉」「王秋」の生産拡大支援(※2)          |              |           | 107,330           |    |         |        |    |     |      |      |     |     |               |                   |              |           |       |             |     |      |     |                                |                            |  |  |         |                     |              |      |                         |     |      |                       |     |      |            |     |    |                           |         |    |             |                        |      |    |        |               |  |  |                     |              |      |                   |     |      |                |     |    |                   |         |           |             |                   |          |      |       |     |              |                           |        |      |        |    |  |  |  |  |  |         |  |  |
|   | 植栽、果樹棚、網掛け施設の整備(※3)                 | 農業者、生産組織、JA等 | 県2/3      |                   |    |         |        |    |     |      |      |     |     |               |                   |              |           |       |             |     |      |     |                                |                            |  |  |         |                     |              |      |                         |     |      |                       |     |      |            |     |    |                           |         |    |             |                        |      |    |        |               |  |  |                     |              |      |                   |     |      |                |     |    |                   |         |           |             |                   |          |      |       |     |              |                           |        |      |        |    |  |  |  |  |  |         |  |  |
|   | (新)ハウス施設整備(二十世紀に限る)(※4)             | JA等          | 県3/4      |                   |    |         |        |    |     |      |      |     |     |               |                   |              |           |       |             |     |      |     |                                |                            |  |  |         |                     |              |      |                         |     |      |                       |     |      |            |     |    |                           |         |    |             |                        |      |    |        |               |  |  |                     |              |      |                   |     |      |                |     |    |                   |         |           |             |                   |          |      |       |     |              |                           |        |      |        |    |  |  |  |  |  |         |  |  |
|   | 高接ぎ(二十世紀除く)、かん水施設等の整備               | 市町村          | 県1/2      |                   |    |         |        |    |     |      |      |     |     |               |                   |              |           |       |             |     |      |     |                                |                            |  |  |         |                     |              |      |                         |     |      |                       |     |      |            |     |    |                           |         |    |             |                        |      |    |        |               |  |  |                     |              |      |                   |     |      |                |     |    |                   |         |           |             |                   |          |      |       |     |              |                           |        |      |        |    |  |  |  |  |  |         |  |  |
|   | 新改植への奨励金交付                          | 市町村          | 定額        |                   |    |         |        |    |     |      |      |     |     |               |                   |              |           |       |             |     |      |     |                                |                            |  |  |         |                     |              |      |                         |     |      |                       |     |      |            |     |    |                           |         |    |             |                        |      |    |        |               |  |  |                     |              |      |                   |     |      |                |     |    |                   |         |           |             |                   |          |      |       |     |              |                           |        |      |        |    |  |  |  |  |  |         |  |  |
|   | 高接ぎの実施組織へ奨励金交付(二十世紀、王秋除く)           | 生産組織、JA      | 定額        |                   |    |         |        |    |     |      |      |     |     |               |                   |              |           |       |             |     |      |     |                                |                            |  |  |         |                     |              |      |                         |     |      |                       |     |      |            |     |    |                           |         |    |             |                        |      |    |        |               |  |  |                     |              |      |                   |     |      |                |     |    |                   |         |           |             |                   |          |      |       |     |              |                           |        |      |        |    |  |  |  |  |  |         |  |  |
| ジョイント栽培拡大事業   | 「二十世紀」「新甘泉」「王秋」の予備苗の生産              | JA全農         | 定額        | 20,658            |    |         |        |    |     |      |      |     |     |               |                   |              |           |       |             |     |      |     |                                |                            |  |  |         |                     |              |      |                         |     |      |                       |     |      |            |     |    |                           |         |    |             |                        |      |    |        |               |  |  |                     |              |      |                   |     |      |                |     |    |                   |         |           |             |                   |          |      |       |     |              |                           |        |      |        |    |  |  |  |  |  |         |  |  |
|   | ジョイント栽培支援(※2)                       |              |           |                   |    |         |        |    |     |      |      |     |     |               |                   |              |           |       |             |     |      |     |                                |                            |  |  |         |                     |              |      |                         |     |      |                       |     |      |            |     |    |                           |         |    |             |                        |      |    |        |               |  |  |                     |              |      |                   |     |      |                |     |    |                   |         |           |             |                   |          |      |       |     |              |                           |        |      |        |    |  |  |  |  |  |         |  |  |
|   | 植栽、果樹棚、網掛け施設の整備(※5)                 | 農業者、生産組織、JA等 | 県1/2      |                   |    |         |        |    |     |      |      |     |     |               |                   |              |           |       |             |     |      |     |                                |                            |  |  |         |                     |              |      |                         |     |      |                       |     |      |            |     |    |                           |         |    |             |                        |      |    |        |               |  |  |                     |              |      |                   |     |      |                |     |    |                   |         |           |             |                   |          |      |       |     |              |                           |        |      |        |    |  |  |  |  |  |         |  |  |
|   | 高接ぎ、かん水施設等の整備(※5)                   | JA等          | 県1/3      |                   |    |         |        |    |     |      |      |     |     |               |                   |              |           |       |             |     |      |     |                                |                            |  |  |         |                     |              |      |                         |     |      |                       |     |      |            |     |    |                           |         |    |             |                        |      |    |        |               |  |  |                     |              |      |                   |     |      |                |     |    |                   |         |           |             |                   |          |      |       |     |              |                           |        |      |        |    |  |  |  |  |  |         |  |  |
|   | 新改植への奨励金交付(※5)                      | 市町村          | 定額        |                   |    |         |        |    |     |      |      |     |     |               |                   |              |           |       |             |     |      |     |                                |                            |  |  |         |                     |              |      |                         |     |      |                       |     |      |            |     |    |                           |         |    |             |                        |      |    |        |               |  |  |                     |              |      |                   |     |      |                |     |    |                   |         |           |             |                   |          |      |       |     |              |                           |        |      |        |    |  |  |  |  |  |         |  |  |
|   | 育苗(試作、予備苗、育苗委託)支援                   | 農業者、JA等      | 県2/3 又は定額 |                   |    |         |        |    |     |      |      |     |     |               |                   |              |           |       |             |     |      |     |                                |                            |  |  |         |                     |              |      |                         |     |      |                       |     |      |            |     |    |                           |         |    |             |                        |      |    |        |               |  |  |                     |              |      |                   |     |      |                |     |    |                   |         |           |             |                   |          |      |       |     |              |                           |        |      |        |    |  |  |  |  |  |         |  |  |
| 低コスト・体制強化事業   | 共同利用する防除機械購入費等の助成                   | 農業者、生産組織     | 県1/3      | 3,867             |    |         |        |    |     |      |      |     |     |               |                   |              |           |       |             |     |      |     |                                |                            |  |  |         |                     |              |      |                         |     |      |                       |     |      |            |     |    |                           |         |    |             |                        |      |    |        |               |  |  |                     |              |      |                   |     |      |                |     |    |                   |         |           |             |                   |          |      |       |     |              |                           |        |      |        |    |  |  |  |  |  |         |  |  |
|   |                                     |              | JA等       |                   |    |         |        |    |     |      |      |     |     |               |                   |              |           |       |             |     |      |     |                                |                            |  |  |         |                     |              |      |                         |     |      |                       |     |      |            |     |    |                           |         |    |             |                        |      |    |        |               |  |  |                     |              |      |                   |     |      |                |     |    |                   |         |           |             |                   |          |      |       |     |              |                           |        |      |        |    |  |  |  |  |  |         |  |  |
| 果実緊急価格安定対策事業  | 出荷・需給調整のための冷蔵庫保管、出荷分散等を支援           | 果実基金協会       | 県1/2      | 11,000            |    |         |        |    |     |      |      |     |     |               |                   |              |           |       |             |     |      |     |                                |                            |  |  |         |                     |              |      |                         |     |      |                       |     |      |            |     |    |                           |         |    |             |                        |      |    |        |               |  |  |                     |              |      |                   |     |      |                |     |    |                   |         |           |             |                   |          |      |       |     |              |                           |        |      |        |    |  |  |  |  |  |         |  |  |
| 合計  |                                     |              |           |                   |    | 148,019 |        |    |     |      |      |     |     |               |                   |              |           |       |             |     |      |     |                                |                            |  |  |         |                     |              |      |                         |     |      |                       |     |      |            |     |    |                           |         |    |             |                        |      |    |        |               |  |  |                     |              |      |                   |     |      |                |     |    |                   |         |           |             |                   |          |      |       |     |              |                           |        |      |        |    |  |  |  |  |  |         |  |  |
| <p>(※1) 緊急対策期間(R元、2年度)は補助率1/2とし、R3年度以降は1/3とする。</p> <p>(※2) 地域ぐるみで果樹園継承する「やらいや果樹園」として整備した場合、補助率を3/4~2/3まで嵩上げする。</p> <p>(※3) 「二十世紀」はジョイント栽培又は袋掛け回数削減栽培を対象とする。</p> <p>(※4) ハウス導入補助は、地域のモデル園として設置する場合に限り、補助率3/4とする。(R3年度以降は普及期間として補助率を引き下げるが、具体的な補助率は次年度予算において検討する。また、R6年度までは※3の要件にかかわらずハウス整備のみでも補助対象とする。)</p> <p>【モデル園の要件】</p> <p>①地域の生産者や新規就農者の栽培研修園として活用し、ハウス栽培技術の高位平準化を図ること。</p> <p>②「やらいや果樹園」に登録されていること。</p> <p>(※5) 「二十世紀」「新甘泉」「王秋」を除く。</p>   |                                     |              |           |                   |    |         |        |    |     |      |      |     |     |               |                   |              |           |       |             |     |      |     |                                |                            |  |  |         |                     |              |      |                         |     |      |                       |     |      |            |     |    |                           |         |    |             |                        |      |    |        |               |  |  |                     |              |      |                   |     |      |                |     |    |                   |         |           |             |                   |          |      |       |     |              |                           |        |      |        |    |  |  |  |  |  |         |  |  |
| <p>3 これまでの取組状況、改善点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「新甘泉」は市場評価が高く、高単価で取引されており、栽培面積も増加している。(H30年度:栽培面積118ha、販売単価539円/kg)</li> <li>・令和元年度にJA、鳥取大学、県等関係機関で「未来へつなぐ とっとり梨生産振興プラン」を策定し、「二十世紀」の重要性と支援充実が提言された。</li> </ul>   |                                     |              |           |                   |    |         |        |    |     |      |      |     |     |               |                   |              |           |       |             |     |      |     |                                |                            |  |  |         |                     |              |      |                         |     |      |                       |     |      |            |     |    |                           |         |    |             |                        |      |    |        |               |  |  |                     |              |      |                   |     |      |                |     |    |                   |         |           |             |                   |          |      |       |     |              |                           |        |      |        |    |  |  |  |  |  |         |  |  |



令和2年度一般会計当初予算説明資料

6款 農林水産業費

1項 農業費

生産振興課 (内線: 7414)

6目 農作物対策費

(単位: 千円)

| 事業名           | 本年度                                 | 前年度    | 比較     | 財源内訳  |    |     |        | 備考 |
|---------------|-------------------------------------|--------|--------|-------|----|-----|--------|----|
|               |                                     |        |        | 国庫支出金 | 起債 | その他 | 一般財源   |    |
| 鳥取柿ぶどう等生産振興事業 | 46,826                              | 23,711 | 23,115 |       |    |     | 46,826 |    |
| トータルコスト       | 58,631千円 (前年度 35,618千円) [正職員: 1.5人] |        |        |       |    |     |        |    |
| 主な業務内容        | 関係団体との連絡調整、補助金交付事務                  |        |        |       |    |     |        |    |
| 工程表の政策目標(指標)  | —                                   |        |        |       |    |     |        |    |

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

「輝太郎」をはじめとした柿ぶどう等の生産拡大を推進するとともに、生産者の高齢化に対応する機械の共同利用など、攻めの対策を強化し、次世代につながる果樹の生産振興を図る。

2 主な事業内容

(単位: 千円)

| 細事業         | 事業内容                                      | 実施主体                 | 補助率         | 予算額    |        |
|-------------|---|----------------------|-------------|--------|--------|
| 「輝太郎」特別対策事業 | 「輝太郎」の生産拡大に向けた取組を支援(※1)                   |                      |             |        |        |
|             | 植栽、果樹園整備への助成                              | 廃園への植栽・果樹棚           | 農業者、生産組織、JA | 県 2/3  | 5,861  |
|             |   | 廃園を除く植栽・果樹棚及びその他施設など | JA          | 県 1/2  |        |
|             |   | 新改植等を行った者への奨励金の交付    | 市町村         | 定額     | 133    |
|             | 2年生苗の試作を行った者に育苗経費相当の助成金の交付                | JA全農ととり              | 定額          | 1,250  |        |
| 柿ぶどう等生産拡大事業 | 産地振興品目品種(※2)の植栽、果樹園整備への助成(※1)             | 植栽、果樹棚               | 農業者、生産組織、JA | 県 1/2  | 33,540 |
|             |   | 高接ぎ、その他施設など          | JA          | 県 1/3  |        |
|             |   | 新改植等を行った者への奨励金の交付    | 市町村         | 定額     | 2,239  |
| 低コスト・体制強化事業 | 防除の共同実施に必要な機械導入への助成(スピードスプレーヤ、草刈モア、園内道など) | 農業者、生産組織             | 県 1/3       | 3,803  |        |
| 合計          |   |                      |             | 46,826 |        |

(※1) 地域ぐるみで果樹園継承する「やらいや果樹園」として整備した場合、2/3~3/4まで嵩上げする。

(※2) 産地振興品種とは産地協議会が果樹産地構造改革計画書に掲げた生産を振興する品種をいう。

3 これまでの取組状況、改善点

・平成30年度に「輝太郎」振興プランを策定し、10年後には作付面積を現在の2倍の80haまで拡大に向け、植栽・果樹園整備やコスト削減・労力軽減を図るための共同利用機械の導入等の支援に取り組んでいる。

・柿は植付けた1年生苗の生育のばらつきが問題となっている。そこで育苗委託して2年生苗(試作)の供給に向けた取組を支援している。

「輝太郎」の生産販売状況

|      | H28年度   | H29年度   | H30年度   | 備考                  |
|------|---------|---------|---------|---------------------|
| 栽培面積 | 37.3ha  | 41.2ha  | 44.4ha  | H21年から苗木供給          |
| 出荷量  | 37.3t   | 76.3t   | 78.0t   | H24年販売開始            |
| 販売単価 | 659円/kg | 647円/kg | 574円/kg | 西条柿・富有柿は200~300円/kg |

令和2年度一般会計当初予算説明資料

6款 農林水産業費

1項 農業費

生産振興課(内線:7272)

6目 農作物対策費

(単位:千円)

| 事業名  | 本年度                               | 前年度    | 比較      | 財源内訳                                      |    |     |        | 備考 |
|--|-----------------------------------|--------|---------|---|----|-----|--------|----|
|  |                                   |        |         | 国庫支出金                                     | 起債 | その他 | 一般財源   |    |
| 園芸産地活力増進事業   | 43,639                            | 65,329 | △21,690 | 383                                       |    |     | 43,256 |    |
| トータルコスト  | 61,740千円(前年度83,586千円) [正職員:2.3人]  |        |         |   |    |     |        |    |
| 主な業務内容   | 関係団体との連絡調整、事業推進及び進行管理、補助金交付事務     |        |         |   |    |     |        |    |
| 工程表の政策目標(指標)   | -                                 |        |         |   |    |     |        |    |
| 事業内容の説明  |                                   |        |         | 【「地方創生推進交付金」充当事業】                         |    |     |        |    |
| <p>1 事業の目的・概要</p> <p>「鳥取県農業生産1千億円達成プラン」(平成30年3月策定)の達成に向けて、本県農業の強みである園芸品目等のさらなる生産振興を図るため、産地強化や特産物の育成、新技術のモデル実証などの取組を支援し、園芸産地の活力増進を図る。</p> <p>2 主な事業内容</p>                     |                                   |        |         |   |    |     |        |    |
| (単位:千円)  |                                   |        |         |   |    |     |        |    |
| 事業内容   | 実施主体                              | 事業費    | 予算額     | 補助率                                       |    |     |        |    |
| (1) 発展・成長タイプ<br>主力園芸産地を維持、発展させるために必要な機械導入や施設整備、人材育成、技術確立等を支援する。<br>＜補助上限＞20,000千円/JA   | 全農、JA、JA生産部(広域)                   | 88,821 | 29,607  | 県1/3<br>市町村1/6<br>(複数市町村にまたがる場合は市町村負担は任意) |    |     |        |    |
| (2) 中山間地域等特産物育成タイプ<br>中山間地域等で、地域の特性を活かした次の試行的な取組等を支援する。<br>① 野菜・果樹等の生産体制づくりや新たな特産物の育成<br>② 新技術・新品種の試作、農作業受委託の新たな仕組みづくり<br>③ 農産加工品等の試作<br>④ 加工・業務用野菜の推進<br>＜補助上限＞2,500千円/事業主体 | 生産組織(2戸以上)、農業法人、市町村公社等、JA、全農、市町村等 | 35,295 | 11,765  |   |    |     |        |    |
| (3) 軽労化支援タイプ<br>高齢化や労力不足を補完し、生産性を向上させる取組を支援する。<br>＜補助上限＞1,000千円/事業主体<br>(事業費上限50千円/人)  | 生産組織(2戸以上)、農業法人、市町村公社等、JA、全農等     | 2,301  | 767     |   |    |     |        |    |
| (4) 新技術イノベーションモデルタイプ<br>とっとり農業イノベーション連絡協議会等において提案、開発された新技術のモデル的取組を支援する。<br>＜補助上限＞500千円/事業主体  | 生産組織(2戸以上)、JA、大学等                 | 1,500  | 1,500   |   |    |     |        |    |
| 合計   |                                   |        | 127,917 | 43,639                                    |    |     |        |    |

令和2年度一般会計当初予算説明資料

6款 農林水産業費

1項 農業費

生産振興課(内線:7272)

6目 農作物対策費

(単位:千円)

| 事業名                | 本年度                               | 前年度    | 比較     | 財源内訳  |    |                |        | 備考 |
|--------------------|-----------------------------------|--------|--------|-------|----|----------------|--------|----|
|                    |                                   |        |        | 国庫支出金 | 起債 | その他            | 一般財源   |    |
| 戦略的園芸品目(白ネギ)総合対策事業 | 21,724                            | 24,059 | △2,335 |       |    | (諸収入)<br>8,127 | 13,597 |    |
| トータルコスト            | 24,085千円 (前年度26,440千円) [正職員:0.3人] |        |        |       |    |                |        |    |
| 主な業務内容             | 関係団体との連絡調整、事業推進及び進行管理、補助金交付事務     |        |        |       |    |                |        |    |
| 工程表の政策目標(指標)       | —                                 |        |        |       |    |                |        |    |

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

最重要園芸品目である白ネギについて、生産者等のネットワークづくり、栽培技術の高位平準化、重要病害の緊急対策、規模拡大・農作業受委託に係る機械整備等を推進し、「県下一産地」を進めるとともに、農家所得の向上、県外他産地に負けない力強い産地づくりを加速させる。

2 主な事業内容

(単位:千円)

| 事業内容  | 実施主体                    | 事業費    | 予算額                         | 補助率                          |
|---|-------------------------|--------|-----------------------------|------------------------------|
| (1) 人づくり(産地横断ネットワーク推進)  |                         |        |                             |                              |
| ア 3JA・全農等の「県下一産地」を目指した生産・販売戦略の連携強化、生産者ネットワークづくり等の取組(「産地革新連絡協議会」等)を支援する。 | 生産組織、全農(鳥取県白ねぎ改良協会)、JA等 | 1,590  | 795                         | 県1/2                         |
| イ 県下全域で行う栽培技術の高位平準化等の取組(若手プロジェクト活動等)を支援する。                              |                         |        |                             |                              |
| (2) 物づくり  |                         |        |                             |                              |
| ア 生産向上対策(現地先進技術の実証) 現地の高単収・先進技術の実証・普及の取組(排水対策、新品種導入等)を支援する。             | 生産組織、JA等                | 2,400  | 1,200                       | 県1/2、市町村1/6 (広域取組の場合市町村負担任意) |
| イ 重要病害緊急対策 難防除病害「ネギ黒腐菌核病」の緊急防除対策の取組を支援する。(※1)                           | 農業者、法人、生産組織、JA等         | 21,747 | 7,249                       | 県1/3、市町村1/3                  |
| (3) 環境づくり   |                         |        |                             |                              |
| (国)産地パワーアップ事業を積極的に活用  |                         |        |                             |                              |
| ア 雇用型経営体・新たな白ネギ参入者等が規模拡大等に必要な機械整備等の取組を支援する。(※2)                         | 農業者、法人、生産組織、JA等         | 27,980 | 12,480 (うち県費4,353 諸収入8,127) | 国1/3、県1/9、市町村1/18            |
| イ 共同出荷場・ミニ共選場の整備等のモデル実施の取組を支援する。  |                         |        |                             |                              |
| ウ 育苗等の農作業受委託のモデル実施の取組を支援する。(※3)   |                         |        |                             |                              |
| 合計  |                         | 53,717 | 21,724                      |                              |

(※1) 病害発生地域においては、新規就農者等の新たな借受農地も土壌消毒の対象とする。

また、防除効果の高い新規薬剤による生育期防除についても対象とする。

(※2) (国)産地パワーアップ事業対象外の場合、県1/3、市町村1/6

(※3) 広域取組の場合、県1/6、市町村負担任意

令和2年度一般会計当初予算説明資料

6款 農林水産業費

2項 畜産業費

畜産課(内線:7831)

2目 畜産振興費

(単位:千円)

| 事業名   | 本年度   | 前年度           | 比較    | 財源内訳   |    |     |       | 備考 |    |      |      |     |     |                     |                                    |               |     |        |                         |                      |       |    |  |  |       |  |
|---|---|---------------|-------|--------|----|-----|-------|----|----|------|------|-----|-----|---------------------|------------------------------------|---------------|-----|--------|-------------------------|----------------------|-------|----|--|--|-------|--|
|   |   |               |       | 国庫支出金  | 起債 | その他 | 一般財源  |    |    |      |      |     |     |                     |                                    |               |     |        |                         |                      |       |    |  |  |       |  |
| 鳥取地どりブランド生産拡大支援事業   | 2,334   | 1,652         | 682   |        |    |     | 2,334 |    |    |      |      |     |     |                     |                                    |               |     |        |                         |                      |       |    |  |  |       |  |
| トータルコスト   | 4,695千円(前年度2,446千円) [正職員:0.3人]                                      |               |       |        |    |     |       |    |    |      |      |     |     |                     |                                    |               |     |        |                         |                      |       |    |  |  |       |  |
| 主な業務内容  | 補助金交付事務及び事業実施主体との連絡調整など   |               |       |        |    |     |       |    |    |      |      |     |     |                     |                                    |               |     |        |                         |                      |       |    |  |  |       |  |
| 工程表の政策目標(指標)  | 「鳥取和牛オレイン55」「鳥取地どりピヨ」「大山ルビー」など、美味しい鳥取ブランドの形成・付加価値の高い県産品ブランドの増産体制の構築 |               |       |        |    |     |       |    |    |      |      |     |     |                     |                                    |               |     |        |                         |                      |       |    |  |  |       |  |
| 事業内容の説明   |   |               |       |        |    |     |       |    |    |      |      |     |     |                     |                                    |               |     |        |                         |                      |       |    |  |  |       |  |
| <p>1 事業の目的・概要</p> <p>「鳥取地どり」(以下、「地どり」という。)を県のブランド品として定着させるため、地どりの生産等に必要な施設及び生産性向上等に資する機械の整備費を助成する。<br/>また、食鳥処理技術を備えた人材確保・育成のための技術研修等に係る経費を助成する。</p>   |   |               |       |        |    |     |       |    |    |      |      |     |     |                     |                                    |               |     |        |                         |                      |       |    |  |  |       |  |
| <p>2 主な事業内容 (単位:千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>事業内容</th> <th>実施主体</th> <th>予算額</th> <th>補助率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>生産性向上に資する機械等の整備費の助成</td> <td>・製氷機<br/>・冷凍ストッカー<br/>・給水ポンプ<br/>・送風機</td> <td rowspan="2">地どり生産者(規模拡大者)</td> <td>670</td> <td rowspan="2">県1/3以内</td> </tr> <tr> <td>【統合・継続】食鳥処理技術習得に係る経費の助成</td> <td>・担当者研修費<br/>・外部講師招聘経費</td> <td>1,664</td> </tr> <tr> <td colspan="3">合計</td> <td>2,334</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> |   |               |       |        |    |     |       |    | 区分 | 事業内容 | 実施主体 | 予算額 | 補助率 | 生産性向上に資する機械等の整備費の助成 | ・製氷機<br>・冷凍ストッカー<br>・給水ポンプ<br>・送風機 | 地どり生産者(規模拡大者) | 670 | 県1/3以内 | 【統合・継続】食鳥処理技術習得に係る経費の助成 | ・担当者研修費<br>・外部講師招聘経費 | 1,664 | 合計 |  |  | 2,334 |  |
| 区分  | 事業内容  | 実施主体          | 予算額   | 補助率    |    |     |       |    |    |      |      |     |     |                     |                                    |               |     |        |                         |                      |       |    |  |  |       |  |
| 生産性向上に資する機械等の整備費の助成   | ・製氷機<br>・冷凍ストッカー<br>・給水ポンプ<br>・送風機                                  | 地どり生産者(規模拡大者) | 670   | 県1/3以内 |    |     |       |    |    |      |      |     |     |                     |                                    |               |     |        |                         |                      |       |    |  |  |       |  |
| 【統合・継続】食鳥処理技術習得に係る経費の助成   | ・担当者研修費<br>・外部講師招聘経費  |               | 1,664 |        |    |     |       |    |    |      |      |     |     |                     |                                    |               |     |        |                         |                      |       |    |  |  |       |  |
| 合計  |   |               | 2,334 |        |    |     |       |    |    |      |      |     |     |                     |                                    |               |     |        |                         |                      |       |    |  |  |       |  |

令和2年度一般会計当初予算説明資料

6款 農林水産業費  
2項 畜産業費  
2目 畜産振興費

畜産課(内線:7829)  
(単位:千円)

| 事業名          | 本年度   | 前年度     | 比較      | 財源内訳  |    |                    |       | 備考 |
|--------------|---|---------|---------|-------|----|--------------------|-------|----|
|              |   |         |         | 国庫支出金 | 起債 | その他                | 一般財源  |    |
| 和牛増頭対策事業     | 232,150   | 249,844 | △17,694 | 420   |    | <基金繰入金><br>228,920 | 2,810 |    |
| トータルコスト      | 246,316千円(前年度 264,132千円) [正職員:1.8人]   |         |         |       |    |                    |       |    |
| 主な業務内容       | 補助金交付事務、事業実施主体との協議、調査・指導  |         |         |       |    |                    |       |    |
| 工程表の政策目標(指標) | 子牛生産頭数・肉牛出荷頭数の増加や高価格販売による「和牛王国鳥取」の復活<br>(子牛生産頭数:4,000頭、肉牛出荷頭数:5,000頭、「鳥取和牛オレイン55」出荷頭数:1,000頭(令和5年)) |         |         |       |    |                    |       |    |

事業内容の説明

【「地方創生推進交付金」充当事業】

1 事業の目的、概要

将来の和牛生産を担う中核的な農家や新規参入者による和牛の生産拡大及び鳥取和牛オレイン55や高品質和牛肉の増産を図るため、和牛繁殖雌牛や肥育素牛の導入・保留、「鳥取和牛」の増産に係る経費に対して助成する。

2 主な事業内容

(単位:千円)

| 区分                           | 補助対象事業・補助対象経費  | 実施主体             | 県補助率(上限額)   | 予算額     |
|------------------------------|--|------------------|---|---------|
| 1 担い手の増頭に対する緊急支援             | 和牛繁殖雌牛の増頭のための雌牛の購入に対する支援(外部導入及び自家保留)<br>事業対象頭数:470頭  | J A              | 外部導入]<br>県 1/3 市町村 1/6<br>[自家保留]<br>定額 県182千円<br>市町村 91千円<br>(生産費のうち県1/3、市町村1/6相当額)                                 | 149,724 |
| 2 子牛導入支援対策(繁殖用雌子牛)           | 高い産肉能力を持つ優秀な雌牛に更新する場合の経費を支援<br>事業対象頭数:45頭  | J A              | 【競りの場合】<br>・「百合白清2」などの産子の場合<br>95千円+(購入価格-競り平均価格-95千円)×2/3<br>・その他の種雄牛の産子の場合<br>定額95千円<br>【自家保留の場合】<br>定額95千円       | 4,600   |
| 3 子牛導入支援対策(肥育素牛)             | 全共後に「百合白清2」などの出荷牛を確保するため、肥育素牛の導入を支援<br>事業対象頭数:150頭   | J A              | 【競りの場合】<br>・「百合白清2」などの産子の場合<br>60千円+(購入価格-※競り平均価格-60千円)×1/2<br>※雌牛の場合、「白鵬85の3」産子を除く平均価格<br>・その他の種雄牛の産子の場合<br>定額60千円 | 13,000  |
| 4 肥育素牛緊急確保支援対策               | 鳥取和牛を代表する「白鵬85の3」など肥育出荷した際の価格補償について一部を助成(導入経費の助成を差し引く)<br>事業対象頭数:11頭(平成28年~平成29年に導入し、令和2年度に出荷された牛) | J A              | ・県1/2、J A等1/4   | 346     |
| 5 鳥取和牛緊急増頭対策                 | 「鳥取和牛」を大幅に生産拡大するため、農家が肥育素牛を購入または農業団体等が購入して預託を実施する場合に助成する250頭                                       | 農家又は農業団体         | ・県1/2<br>・補助対象経費(1頭あたり)肥育素牛購入額から基準額(560千円)を控除した額で、350千円を上限  | 43,750  |
| 6 鳥取和牛緊急増頭対策(新規就農、乳用・F1肥育転換) | 新規就農者及び乳用種並びにF1肥育農家が和牛肥育を導入する場合、その素畜費に助成する事業対象牛:100頭   | 農家又は農業団体         | ・県1/2<br>・補助対象経費(1頭あたり)肥育素牛購入額から基準額(500千円※)を控除した額で350千円を上限<br><br>※(和牛肥育にかかる飼料費と乳雄肥育にかかる飼料費の差額=560千円-(280千円-200千円)) | 17,500  |
| 7 和牛受精卵移植対策                  | 和牛受精卵移植に前年度実績より多く取り組んだ生産者に奨励金を交付   | 農協<br>生産者        | 定額20千円/頭  | 2,240   |
| 8 和牛放牧拡大支援                   | 耕作放棄地等で和牛放牧を実施するための電気牧柵等機器整備に対して助成する   | 畜産農家、農業団体、生産者集団等 |   | 150     |
| 9 和牛再生ステップアップ協議会             | 和牛振興戦略を図り、和牛ビジョンの推進管理、意見交換を目的に開催   | 畜産農家、農業団体、生産者集団  |   | 840     |

|    |  |    |         |
|----|--|----|---------|
|    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・開催回数：年6回</li> <li>・委員：県内代表者11名、関係団体9名</li> </ul> | 体等 |         |
| 合計 |  |    | 232,150 |

令和2年度一般会計当初予算説明資料

6款 農林水産業費  
2項 畜産業費  
2目 畜産振興費

畜産課 (内線: 7829)

(単位: 千円)

| 事業名  | 本年度   | 前年度                       | 比較                     | 財源内訳  |    |                                      |      | 備考 |      |                   |  |                                   |   |         |  |       |               |                             |       |           |                                |       |        |                            |       |           |                                     |     |          |                                     |       |            |                               |       |           |                          |     |                    |   |     |                    |  |        |       |                |    |    |  |        |
|--|---|---------------------------|------------------------|-------|----|--------------------------------------|------|----|------|-------------------|--|-----------------------------------|---|---------|--|-------|---------------|-----------------------------|-------|-----------|--------------------------------|-------|--------|----------------------------|-------|-----------|-------------------------------------|-----|----------|-------------------------------------|-------|------------|-------------------------------|-------|-----------|--------------------------|-----|--------------------|---|-----|--------------------|--|--------|-------|----------------|----|----|--|--------|
|  |   |                           |                        | 国庫支出金 | 起債 | その他                                  | 一般財源 |    |      |                   |  |                                   |   |         |  |       |               |                             |       |           |                                |       |        |                            |       |           |                                     |     |          |                                     |       |            |                               |       |           |                          |     |                    |   |     |                    |  |        |       |                |    |    |  |        |
| 県優良種雄牛造成事業   | (債務負担行為)<br>329<br>51,695   | (債務負担行為)<br>329<br>49,944 | (債務負担行為)<br>0<br>1,751 |       |    | (債務負担行為)<br>329<br>(基金繰入金)<br>51,695 |      |    |      |                   |  |                                   |   |         |  |       |               |                             |       |           |                                |       |        |                            |       |           |                                     |     |          |                                     |       |            |                               |       |           |                          |     |                    |   |     |                    |  |        |       |                |    |    |  |        |
| トータルコスト  | 65,074千円 (前年度 63,439千円) [正職員: 1.7人]   |                           |                        |       |    |                                      |      |    |      |                   |  |                                   |   |         |  |       |               |                             |       |           |                                |       |        |                            |       |           |                                     |     |          |                                     |       |            |                               |       |           |                          |     |                    |   |     |                    |  |        |       |                |    |    |  |        |
| 主な業務内容   | 補てん金交付業務、補助金交付事務、委員会開催事務  |                           |                        |       |    |                                      |      |    |      |                   |  |                                   |   |         |  |       |               |                             |       |           |                                |       |        |                            |       |           |                                     |     |          |                                     |       |            |                               |       |           |                          |     |                    |   |     |                    |  |        |       |                |    |    |  |        |
| 工程表の政策目標 (指標)  | 子牛生産頭数・肉牛出荷頭数の増加や高価格販売による「和牛王国鳥取」の復活<br>(子牛生産頭数: 4,000頭、肉牛出荷頭数: 5,000頭、「鳥取和牛オレイン55」出荷頭数: 1,000頭(令和5年))            |                           |                        |       |    |                                      |      |    |      |                   |  |                                   |   |         |  |       |               |                             |       |           |                                |       |        |                            |       |           |                                     |     |          |                                     |       |            |                               |       |           |                          |     |                    |   |     |                    |  |        |       |                |    |    |  |        |
| 事業内容の説明  |   |                           |                        |       |    |                                      |      |    |      |                   |  |                                   |   |         |  |       |               |                             |       |           |                                |       |        |                            |       |           |                                     |     |          |                                     |       |            |                               |       |           |                          |     |                    |   |     |                    |  |        |       |                |    |    |  |        |
| <p>1 事業の目的・概要</p> <p>優良な県種雄牛を造成するため、和牛改良委員会で和牛改良方針を検討するとともに、種雄牛を生産する雌牛群の確保、種雄候補牛の購入や協力農家への損失補償などを実施する。</p>   |   |                           |                        |       |    |                                      |      |    |      |                   |  |                                   |   |         |  |       |               |                             |       |           |                                |       |        |                            |       |           |                                     |     |          |                                     |       |            |                               |       |           |                          |     |                    |   |     |                    |  |        |       |                |    |    |  |        |
| <p>2 主な事業内容 (単位: 千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>事業内容</th> <th>予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>和牛改良委員会</td> <td>和牛改良の方針を検討するため、和牛改良委員会を設置 (年1回開催)</td> <td>165</td> </tr> <tr> <td>育種価算出事業</td> <td>県内繁殖雌牛の遺伝能力評価のための枝肉データの収集・育種価算出・農家へのデータ提供 (委託事業)</td> <td>2,142</td> </tr> <tr> <td>候補牛購入 (直検牛購入)</td> <td>種雄候補となる雄子牛の購入経費 @1,296千円×5頭</td> <td>6,480</td> </tr> <tr> <td>後代検定用牛づくり</td> <td>後代検定用の子牛を生産する農家に対して指定交配協力謝金を交付</td> <td>4,620</td> </tr> <tr> <td>後代検定手当</td> <td>現場後代検定を行う肥育農家への検定牛導入協力費を交付</td> <td>1,260</td> </tr> <tr> <td>改良基礎雌牛整備費</td> <td>種雄候補牛を生産する基礎雌牛を選定し、繁殖農家と1年間の保留契約を結ぶ</td> <td>579</td> </tr> <tr> <td>改良推進基金造成</td> <td>種雄候補牛とならなかった子牛及び後代検定用に生産された子牛の価格を補償</td> <td>5,511</td> </tr> <tr> <td>後代検定牛経営補償費</td> <td>肥育農家が飼育した後代検定牛の価格を再生産可能な額まで補償</td> <td>2,720</td> </tr> <tr> <td>遺伝性疾患検査料金</td> <td>種雄候補牛及び基礎雌牛の遺伝性疾患にかかる検査料</td> <td>993</td> </tr> <tr> <td>種牛性を持った鳥取独自の系統雌牛保留</td> <td>県育種組合が指定する原種牛からの採卵に係る経費に対する助成 @125千円×4頭</td> <td>500</td> </tr> <tr> <td>次世代種雄牛造成スーパー雌牛導入事業</td> <td>高能力雌牛の導入に係る経費に対する助成 @2,667×10頭 (農家導入分)</td> <td>26,670</td> </tr> <tr> <td>標準事務費</td> <td>優良種雄牛造成事業の進行管理</td> <td>55</td> </tr> <tr> <td colspan="2">合計</td> <td>51,695</td> </tr> </tbody> </table> |   |                           |                        |       |    |                                      |      | 区分 | 事業内容 | 予算額               | 和牛改良委員会  | 和牛改良の方針を検討するため、和牛改良委員会を設置 (年1回開催) | 165   | 育種価算出事業 | 県内繁殖雌牛の遺伝能力評価のための枝肉データの収集・育種価算出・農家へのデータ提供 (委託事業) | 2,142 | 候補牛購入 (直検牛購入) | 種雄候補となる雄子牛の購入経費 @1,296千円×5頭 | 6,480 | 後代検定用牛づくり | 後代検定用の子牛を生産する農家に対して指定交配協力謝金を交付 | 4,620 | 後代検定手当 | 現場後代検定を行う肥育農家への検定牛導入協力費を交付 | 1,260 | 改良基礎雌牛整備費 | 種雄候補牛を生産する基礎雌牛を選定し、繁殖農家と1年間の保留契約を結ぶ | 579 | 改良推進基金造成 | 種雄候補牛とならなかった子牛及び後代検定用に生産された子牛の価格を補償 | 5,511 | 後代検定牛経営補償費 | 肥育農家が飼育した後代検定牛の価格を再生産可能な額まで補償 | 2,720 | 遺伝性疾患検査料金 | 種雄候補牛及び基礎雌牛の遺伝性疾患にかかる検査料 | 993 | 種牛性を持った鳥取独自の系統雌牛保留 | 県育種組合が指定する原種牛からの採卵に係る経費に対する助成 @125千円×4頭 | 500 | 次世代種雄牛造成スーパー雌牛導入事業 | 高能力雌牛の導入に係る経費に対する助成 @2,667×10頭 (農家導入分) | 26,670 | 標準事務費 | 優良種雄牛造成事業の進行管理 | 55 | 合計 |  | 51,695 |
| 区分   | 事業内容  | 予算額                       |                        |       |    |                                      |      |    |      |                   |  |                                   |   |         |  |       |               |                             |       |           |                                |       |        |                            |       |           |                                     |     |          |                                     |       |            |                               |       |           |                          |     |                    |   |     |                    |  |        |       |                |    |    |  |        |
| 和牛改良委員会  | 和牛改良の方針を検討するため、和牛改良委員会を設置 (年1回開催)   | 165                       |                        |       |    |                                      |      |    |      |                   |  |                                   |   |         |  |       |               |                             |       |           |                                |       |        |                            |       |           |                                     |     |          |                                     |       |            |                               |       |           |                          |     |                    |   |     |                    |  |        |       |                |    |    |  |        |
| 育種価算出事業  | 県内繁殖雌牛の遺伝能力評価のための枝肉データの収集・育種価算出・農家へのデータ提供 (委託事業)  | 2,142                     |                        |       |    |                                      |      |    |      |                   |  |                                   |   |         |  |       |               |                             |       |           |                                |       |        |                            |       |           |                                     |     |          |                                     |       |            |                               |       |           |                          |     |                    |   |     |                    |  |        |       |                |    |    |  |        |
| 候補牛購入 (直検牛購入)  | 種雄候補となる雄子牛の購入経費 @1,296千円×5頭   | 6,480                     |                        |       |    |                                      |      |    |      |                   |  |                                   |   |         |  |       |               |                             |       |           |                                |       |        |                            |       |           |                                     |     |          |                                     |       |            |                               |       |           |                          |     |                    |   |     |                    |  |        |       |                |    |    |  |        |
| 後代検定用牛づくり  | 後代検定用の子牛を生産する農家に対して指定交配協力謝金を交付  | 4,620                     |                        |       |    |                                      |      |    |      |                   |  |                                   |   |         |  |       |               |                             |       |           |                                |       |        |                            |       |           |                                     |     |          |                                     |       |            |                               |       |           |                          |     |                    |   |     |                    |  |        |       |                |    |    |  |        |
| 後代検定手当   | 現場後代検定を行う肥育農家への検定牛導入協力費を交付  | 1,260                     |                        |       |    |                                      |      |    |      |                   |  |                                   |   |         |  |       |               |                             |       |           |                                |       |        |                            |       |           |                                     |     |          |                                     |       |            |                               |       |           |                          |     |                    |   |     |                    |  |        |       |                |    |    |  |        |
| 改良基礎雌牛整備費  | 種雄候補牛を生産する基礎雌牛を選定し、繁殖農家と1年間の保留契約を結ぶ   | 579                       |                        |       |    |                                      |      |    |      |                   |  |                                   |   |         |  |       |               |                             |       |           |                                |       |        |                            |       |           |                                     |     |          |                                     |       |            |                               |       |           |                          |     |                    |   |     |                    |  |        |       |                |    |    |  |        |
| 改良推進基金造成   | 種雄候補牛とならなかった子牛及び後代検定用に生産された子牛の価格を補償   | 5,511                     |                        |       |    |                                      |      |    |      |                   |  |                                   |   |         |  |       |               |                             |       |           |                                |       |        |                            |       |           |                                     |     |          |                                     |       |            |                               |       |           |                          |     |                    |   |     |                    |  |        |       |                |    |    |  |        |
| 後代検定牛経営補償費   | 肥育農家が飼育した後代検定牛の価格を再生産可能な額まで補償   | 2,720                     |                        |       |    |                                      |      |    |      |                   |  |                                   |   |         |  |       |               |                             |       |           |                                |       |        |                            |       |           |                                     |     |          |                                     |       |            |                               |       |           |                          |     |                    |   |     |                    |  |        |       |                |    |    |  |        |
| 遺伝性疾患検査料金  | 種雄候補牛及び基礎雌牛の遺伝性疾患にかかる検査料  | 993                       |                        |       |    |                                      |      |    |      |                   |  |                                   |   |         |  |       |               |                             |       |           |                                |       |        |                            |       |           |                                     |     |          |                                     |       |            |                               |       |           |                          |     |                    |   |     |                    |  |        |       |                |    |    |  |        |
| 種牛性を持った鳥取独自の系統雌牛保留   | 県育種組合が指定する原種牛からの採卵に係る経費に対する助成 @125千円×4頭   | 500                       |                        |       |    |                                      |      |    |      |                   |  |                                   |   |         |  |       |               |                             |       |           |                                |       |        |                            |       |           |                                     |     |          |                                     |       |            |                               |       |           |                          |     |                    |   |     |                    |  |        |       |                |    |    |  |        |
| 次世代種雄牛造成スーパー雌牛導入事業   | 高能力雌牛の導入に係る経費に対する助成 @2,667×10頭 (農家導入分)  | 26,670                    |                        |       |    |                                      |      |    |      |                   |  |                                   |   |         |  |       |               |                             |       |           |                                |       |        |                            |       |           |                                     |     |          |                                     |       |            |                               |       |           |                          |     |                    |   |     |                    |  |        |       |                |    |    |  |        |
| 標準事務費  | 優良種雄牛造成事業の進行管理  | 55                        |                        |       |    |                                      |      |    |      |                   |  |                                   |   |         |  |       |               |                             |       |           |                                |       |        |                            |       |           |                                     |     |          |                                     |       |            |                               |       |           |                          |     |                    |   |     |                    |  |        |       |                |    |    |  |        |
| 合計   |   | 51,695                    |                        |       |    |                                      |      |    |      |                   |  |                                   |   |         |  |       |               |                             |       |           |                                |       |        |                            |       |           |                                     |     |          |                                     |       |            |                               |       |           |                          |     |                    |   |     |                    |  |        |       |                |    |    |  |        |
| <p>3 債務負担行為限度額</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事項</th> <th>限度額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>改良基礎雌牛整備費 (令和3年度)</td> <td>県が行う種雄牛候補牛を生産するための改良基礎雌牛として1年間の保留契約する牛に対し、令和3年度に計画交配した際にその牛を所有する農家への協力謝金 329千円</td> </tr> <tr> <td>種雄牛造成和牛産肉能力検定肥育牛枝肉所得補償 (令和4～5年度)</td> <td>県が行う種雄候補牛の現場検定に協力した肥育農家が適正に飼育・出荷した検定牛の販売価格が、再生産可能な額を下回った場合において、当該再生産に必要な額から出荷日の2等級と3等級の枝肉の平均価格に出荷牛の枝肉重量を乗じた額を減じた額</td> </tr> </tbody> </table>   |   |                           |                        |       |    |                                      |      | 事項 | 限度額  | 改良基礎雌牛整備費 (令和3年度) | 県が行う種雄牛候補牛を生産するための改良基礎雌牛として1年間の保留契約する牛に対し、令和3年度に計画交配した際にその牛を所有する農家への協力謝金 329千円 | 種雄牛造成和牛産肉能力検定肥育牛枝肉所得補償 (令和4～5年度)  | 県が行う種雄候補牛の現場検定に協力した肥育農家が適正に飼育・出荷した検定牛の販売価格が、再生産可能な額を下回った場合において、当該再生産に必要な額から出荷日の2等級と3等級の枝肉の平均価格に出荷牛の枝肉重量を乗じた額を減じた額 |         |  |       |               |                             |       |           |                                |       |        |                            |       |           |                                     |     |          |                                     |       |            |                               |       |           |                          |     |                    |   |     |                    |  |        |       |                |    |    |  |        |
| 事項   | 限度額   |                           |                        |       |    |                                      |      |    |      |                   |  |                                   |   |         |  |       |               |                             |       |           |                                |       |        |                            |       |           |                                     |     |          |                                     |       |            |                               |       |           |                          |     |                    |   |     |                    |  |        |       |                |    |    |  |        |
| 改良基礎雌牛整備費 (令和3年度)  | 県が行う種雄牛候補牛を生産するための改良基礎雌牛として1年間の保留契約する牛に対し、令和3年度に計画交配した際にその牛を所有する農家への協力謝金 329千円                                    |                           |                        |       |    |                                      |      |    |      |                   |  |                                   |   |         |  |       |               |                             |       |           |                                |       |        |                            |       |           |                                     |     |          |                                     |       |            |                               |       |           |                          |     |                    |   |     |                    |  |        |       |                |    |    |  |        |
| 種雄牛造成和牛産肉能力検定肥育牛枝肉所得補償 (令和4～5年度)   | 県が行う種雄候補牛の現場検定に協力した肥育農家が適正に飼育・出荷した検定牛の販売価格が、再生産可能な額を下回った場合において、当該再生産に必要な額から出荷日の2等級と3等級の枝肉の平均価格に出荷牛の枝肉重量を乗じた額を減じた額 |                           |                        |       |    |                                      |      |    |      |                   |  |                                   |   |         |  |       |               |                             |       |           |                                |       |        |                            |       |           |                                     |     |          |                                     |       |            |                               |       |           |                          |     |                    |   |     |                    |  |        |       |                |    |    |  |        |

令和2年度一般会計当初予算説明資料

6款 農林水産業費  
2項 畜産業費  
2目 畜産振興費

畜産課(内線:7829)

(単位:千円)

| 事業名  | 本年度   | 前年度            | 比較     | 財源内訳  |    |                  |      | 備考 |    |      |      |     |     |             |   |                |       |      |              |                    |     |             |  |     |            |   |     |            |                  |    |             |                        |     |       |                                  |     |                 |  |   |       |   |    |  |  |       |  |
|--|---|----------------|--------|-------|----|------------------|------|----|----|------|------|-----|-----|-------------|---|----------------|-------|------|--------------|--------------------|-----|-------------|--|-----|------------|---|-----|------------|------------------|----|-------------|------------------------|-----|-------|----------------------------------|-----|-----------------|--|---|-------|---|----|--|--|-------|--|
|  |   |                |        | 国庫支出金 | 起債 | その他              | 一般財源 |    |    |      |      |     |     |             |   |                |       |      |              |                    |     |             |  |     |            |   |     |            |                  |    |             |                        |     |       |                                  |     |                 |  |   |       |   |    |  |  |       |  |
| 第12回全共出品対策事業   | 4,197   | 7,528          | △3,331 |       |    | (基金繰入金)<br>4,197 |      |    |    |      |      |     |     |             |   |                |       |      |              |                    |     |             |  |     |            |   |     |            |                  |    |             |                        |     |       |                                  |     |                 |  |   |       |   |    |  |  |       |  |
| トータルコスト  | 11,280千円(前年度14,672千円)〔正職員:0.9人〕   |                |        |       |    |                  |      |    |    |      |      |     |     |             |   |                |       |      |              |                    |     |             |  |     |            |   |     |            |                  |    |             |                        |     |       |                                  |     |                 |  |   |       |   |    |  |  |       |  |
| 主な業務内容   | 関係団体との調整、補助金交付事務  |                |        |       |    |                  |      |    |    |      |      |     |     |             |   |                |       |      |              |                    |     |             |  |     |            |   |     |            |                  |    |             |                        |     |       |                                  |     |                 |  |   |       |   |    |  |  |       |  |
| 工程表の政策目標(指標)   | 子牛生産頭数・肉牛出荷頭数の増加や高価格販売による「和牛王国鳥取」の復活(子牛生産頭数:4,000頭、肉牛出荷頭数:5,000頭、「鳥取和牛オレイン55」出荷頭数:1,000頭(令和5年)) |                |        |       |    |                  |      |    |    |      |      |     |     |             |   |                |       |      |              |                    |     |             |  |     |            |   |     |            |                  |    |             |                        |     |       |                                  |     |                 |  |   |       |   |    |  |  |       |  |
| 事業内容の説明  |   |                |        |       |    |                  |      |    |    |      |      |     |     |             |   |                |       |      |              |                    |     |             |  |     |            |   |     |            |                  |    |             |                        |     |       |                                  |     |                 |  |   |       |   |    |  |  |       |  |
| <p>1 事業の目的・概要</p> <p>令和4年に鹿児島県で開催される第12回全共に向けて種牛(しゅぎゅう)の審査項目についてゲノム育種価(※)を活用した「種牛区で勝てる候補牛づくり」、「種牛区出品牛をよりよく魅せる」技術を習得するための経費等について助成する。</p> <p>(※)ゲノム育種価…遺伝子(ゲノム)上に多数存在する「遺伝子型の違い(SNP:スニップ)」を一斉検査することで、その牛個体の産肉能力などを正確に推定するもの。</p>  |   |                |        |       |    |                  |      |    |    |      |      |     |     |             |   |                |       |      |              |                    |     |             |  |     |            |   |     |            |                  |    |             |                        |     |       |                                  |     |                 |  |   |       |   |    |  |  |       |  |
| <p>2 主な事業内容 (単位:千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>事業内容</th> <th>実施主体</th> <th>予算額</th> <th>補助率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>魅せる出品技術習得事業</td> <td>「牛をよりよく魅せる」技術を習得するため、鹿児島県から職人を招聘し、調教、毛刈り、選畜眼等の技術研修を実施し、11名の全共技術者を養成する</td> <td rowspan="7">第12回全共鳥取県推進委員会</td> <td>1,268</td> <td rowspan="7">県1/2</td> </tr> <tr> <td>地域出品対策協議会活動費</td> <td>地域出品対策協議会へ活動費を助成する</td> <td>331</td> </tr> <tr> <td>指定交配費(6~8区)</td> <td>肉牛区の候補牛を作出するために能力の高い雌牛に指定交配する(人工授精代金の助成)</td> <td>200</td> </tr> <tr> <td>種牛区雌牛保留助成費</td> <td>地域が推薦する雌牛産子で体型得点等が特に優秀で県内に保留する必要があるものに対して助成する</td> <td>524</td> </tr> <tr> <td>生産振興大会開催経費</td> <td>肉用牛振興大会開催経費を助成する</td> <td>74</td> </tr> <tr> <td>若手後継者技術向上研修</td> <td>若手後継者育成のための技術研修費等を助成する</td> <td>154</td> </tr> <tr> <td>事務局経費</td> <td>第12回全国和牛能力共進会鳥取県推進委員会等の開催経費を助成する</td> <td>146</td> </tr> <tr> <td>種牛で勝つゲノム育種価算出事業</td> <td>種牛区でのゲノム育種価活用のための研究を進め、体型得点及び各審査項目のゲノム育種価を算出し、雌牛保留や出品候補牛の選抜に活用する(全国和牛登録協会等へ委託)</td> <td>県</td> <td>1,500</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td colspan="3">合計</td> <td>4,197</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> |   |                |        |       |    |                  |      |    | 区分 | 事業内容 | 実施主体 | 予算額 | 補助率 | 魅せる出品技術習得事業 | 「牛をよりよく魅せる」技術を習得するため、鹿児島県から職人を招聘し、調教、毛刈り、選畜眼等の技術研修を実施し、11名の全共技術者を養成する | 第12回全共鳥取県推進委員会 | 1,268 | 県1/2 | 地域出品対策協議会活動費 | 地域出品対策協議会へ活動費を助成する | 331 | 指定交配費(6~8区) | 肉牛区の候補牛を作出するために能力の高い雌牛に指定交配する(人工授精代金の助成) | 200 | 種牛区雌牛保留助成費 | 地域が推薦する雌牛産子で体型得点等が特に優秀で県内に保留する必要があるものに対して助成する | 524 | 生産振興大会開催経費 | 肉用牛振興大会開催経費を助成する | 74 | 若手後継者技術向上研修 | 若手後継者育成のための技術研修費等を助成する | 154 | 事務局経費 | 第12回全国和牛能力共進会鳥取県推進委員会等の開催経費を助成する | 146 | 種牛で勝つゲノム育種価算出事業 | 種牛区でのゲノム育種価活用のための研究を進め、体型得点及び各審査項目のゲノム育種価を算出し、雌牛保留や出品候補牛の選抜に活用する(全国和牛登録協会等へ委託) | 県 | 1,500 | — | 合計 |  |  | 4,197 |  |
| 区分   | 事業内容  | 実施主体           | 予算額    | 補助率   |    |                  |      |    |    |      |      |     |     |             |   |                |       |      |              |                    |     |             |  |     |            |   |     |            |                  |    |             |                        |     |       |                                  |     |                 |  |   |       |   |    |  |  |       |  |
| 魅せる出品技術習得事業  | 「牛をよりよく魅せる」技術を習得するため、鹿児島県から職人を招聘し、調教、毛刈り、選畜眼等の技術研修を実施し、11名の全共技術者を養成する                           | 第12回全共鳥取県推進委員会 | 1,268  | 県1/2  |    |                  |      |    |    |      |      |     |     |             |   |                |       |      |              |                    |     |             |  |     |            |   |     |            |                  |    |             |                        |     |       |                                  |     |                 |  |   |       |   |    |  |  |       |  |
| 地域出品対策協議会活動費   | 地域出品対策協議会へ活動費を助成する  |                | 331    |       |    |                  |      |    |    |      |      |     |     |             |   |                |       |      |              |                    |     |             |  |     |            |   |     |            |                  |    |             |                        |     |       |                                  |     |                 |  |   |       |   |    |  |  |       |  |
| 指定交配費(6~8区)  | 肉牛区の候補牛を作出するために能力の高い雌牛に指定交配する(人工授精代金の助成)  |                | 200    |       |    |                  |      |    |    |      |      |     |     |             |   |                |       |      |              |                    |     |             |  |     |            |   |     |            |                  |    |             |                        |     |       |                                  |     |                 |  |   |       |   |    |  |  |       |  |
| 種牛区雌牛保留助成費   | 地域が推薦する雌牛産子で体型得点等が特に優秀で県内に保留する必要があるものに対して助成する   |                | 524    |       |    |                  |      |    |    |      |      |     |     |             |   |                |       |      |              |                    |     |             |  |     |            |   |     |            |                  |    |             |                        |     |       |                                  |     |                 |  |   |       |   |    |  |  |       |  |
| 生産振興大会開催経費   | 肉用牛振興大会開催経費を助成する  |                | 74     |       |    |                  |      |    |    |      |      |     |     |             |   |                |       |      |              |                    |     |             |  |     |            |   |     |            |                  |    |             |                        |     |       |                                  |     |                 |  |   |       |   |    |  |  |       |  |
| 若手後継者技術向上研修  | 若手後継者育成のための技術研修費等を助成する  |                | 154    |       |    |                  |      |    |    |      |      |     |     |             |   |                |       |      |              |                    |     |             |  |     |            |   |     |            |                  |    |             |                        |     |       |                                  |     |                 |  |   |       |   |    |  |  |       |  |
| 事務局経費  | 第12回全国和牛能力共進会鳥取県推進委員会等の開催経費を助成する  |                | 146    |       |    |                  |      |    |    |      |      |     |     |             |   |                |       |      |              |                    |     |             |  |     |            |   |     |            |                  |    |             |                        |     |       |                                  |     |                 |  |   |       |   |    |  |  |       |  |
| 種牛で勝つゲノム育種価算出事業  | 種牛区でのゲノム育種価活用のための研究を進め、体型得点及び各審査項目のゲノム育種価を算出し、雌牛保留や出品候補牛の選抜に活用する(全国和牛登録協会等へ委託)                  | 県              | 1,500  | —     |    |                  |      |    |    |      |      |     |     |             |   |                |       |      |              |                    |     |             |  |     |            |   |     |            |                  |    |             |                        |     |       |                                  |     |                 |  |   |       |   |    |  |  |       |  |
| 合計   |   |                | 4,197  |       |    |                  |      |    |    |      |      |     |     |             |   |                |       |      |              |                    |     |             |  |     |            |   |     |            |                  |    |             |                        |     |       |                                  |     |                 |  |   |       |   |    |  |  |       |  |



令和2年度一般会計当初予算説明資料

6 款 農林水産業費  
 2 項 畜産業費  
 2 目 畜産振興費

畜産課(内線:7288)  
 (単位:千円)

| 事業名          | 本年度   | 前年度    | 比較      | 財源内訳  |    |     |        | 備考 |
|--------------|---|--------|---------|-------|----|-----|--------|----|
|              |   |        |         | 国庫支出金 | 起債 | その他 | 一般財源   |    |
| 生乳増産対策支援事業   | 15,578  | 84,250 | △68,672 |       |    |     | 15,578 |    |
| トータルコスト      | 31,318千円 (前年度 100,126千円) [正職員:2.0人]                                       |        |         |       |    |     |        |    |
| 主な業務内容       | 補助金事務、事業実施主体との協議、調査・指導  |        |         |       |    |     |        |    |
| 工程表の政策目標(指標) | 安定した生乳生産量を確保し、鳥取県産牛乳を原料とする製品の国内販売の増や輸出等によりブランド化を進める。(生乳生産量:60,000t(令和5年)) |        |         |       |    |     |        |    |

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

高品質な「白バラ牛乳」の増産のために県内生乳生産量6万トン以上を確保することを目的に、県内乳用牛全頭のゲノム育種価検査を進めるとともに、生乳生産性向上や省力化に取り組む酪農家の施設・機械整備等に対して支援する。

2 主な事業内容

(単位:千円)

| 区分                         | 事業内容  | 実施主体 | 事業費                 | 予算額                | 補助率等  |
|----------------------------|---|------|---------------------|--------------------|---|
| (新規)<br>(1) ゲノム育種価改良対策支援事業 | 有望な乳用牛の早期判定のため、若い育成牛全頭を対象としたゲノム育種価検査費用に対する補助      | 大山乳業 | (0)<br>24,000       | (0)<br>8,000       | ・負担割合<br>県 1/3、大山乳業 1/3<br>・補助対象経費<br>乳用牛のゲノム育種価検査費用<br>・検査予定頭数 2,000 頭/年<br>(全頭数 8,000 頭)<br>・事業期間 令和 2～5 年度 |
| (2) 担い手施設整備対策事業            | 生乳生産性向上に取り組む農家の施設・機械整備等国クラスター事業要件を満たさない取組に対する補助   |      | (14,250)<br>23,027  | (4,250)<br>7,578   | ・負担割合<br>県 1/3、市町村 1/6<br>・補助対象経費<br>生乳生産性向上や省エネに資する施設・機械整備等<br>・事業期間 平成 28～令和 3 年度                           |
| (事業完了)<br>(3) 生乳生産拡大緊急支援事業 | 生乳生産拡大のため農家が初妊牛を購入する場合又は農業団体等が預託用初妊牛を導入する場合に対する補助 |      | (160,000)<br>0      | (80,000)<br>0      | ・負担割合<br>県 1/2、大山乳業 1/2<br>・補助対象経費<br>初妊牛価格から基準価格(600千円)を控除した額<br>※補助上限 200 千円/頭<br>・導入予定頭数 400 頭             |
| 合計                         |   |      | (174,250)<br>47,027 | (84,250)<br>15,578 |   |

※事業費及び予算額の上段の( )内は前年度額

3 これまでの取組状況、改善点

本事業を活用し、平成 26 年度から平成 30 年度までに 11 戸の農家が牛舎増改築や機械導入を実施し、平成 29 年度から平成 30 年度までに 584 頭の初妊牛を導入した。これらの取組により生乳生産量の向上と省力化が図られた結果、これまで減少傾向であった生乳生産量が平成 30 年度には増加に転じており、今後、県が目標とする生乳生産量 6.0 万トンの達成が見込まれる。

乳用牛のゲノム育種価検査は全共出品候補牛を対象に平成 30 年度から令和元年度の第 15 回全日本ホルスタイン共進会対策事業で予算措置していた。今後は上限 500 頭/年だった検査頭数を上限 2000 頭/年まで拡充し、令和 2 年度から 4 年間で県内全ての経産牛に検査を実施して牛群の改良を促進する。

令和2年度一般会計当初予算説明資料

6款 農林水産業費  
 2項 畜産業費  
 2目 畜産振興費

畜産課(内線:7831)

(単位:千円)

| 事業名   | 本年度  | 前年度                         | 比較    | 財源内訳              |                    |     |       | 備考      |
|---|--|-----------------------------|-------|-------------------|--------------------|-----|-------|---------|
|   |  |                             |       | 国庫支出金             | 起債                 | その他 | 一般財源  |         |
| 第15回全日本ホルスタイン共進会対策事業  | 4,997  | 2,528                       | 2,469 | 21                |                    |     | 4,976 |         |
| トータルコスト   | 10,506千円 (前年度 8,085千円) [正職員:0.7人]                    |                             |       |                   |                    |     |       |         |
| 主な業務内容  | 補助金交付事務及び事業実施主体との連絡調整、事業進捗管理等                        |                             |       |                   |                    |     |       |         |
| 工程表の政策目標(指標)  | 安定した生乳生産量を確保し、鳥取県産牛乳を原料とする製品の国内販売の増や輸出等によりブランド化を進める。 |                             |       |                   |                    |     |       |         |
| 事業内容の説明   |  |                             |       | 【「地方創生推進交付金」充当事業】 |                    |     |       |         |
| <p>1 事業の目的・概要</p> <p>鳥取県の乳牛改良を大幅に促進し、白バラブランドの更なるイメージアップを図るため、令和2年に宮崎県で開催される第15回全日本ホルスタイン共進会での上位入賞を目指す。</p> <p>令和2年度は共進会開催年ということで、出品負担金、会場視察代、出品牛輸送経費など出品に向けた取組に対し支援を行う。</p> |  |                             |       |                   |                    |     |       |         |
| 2 主な事業内容  |  |                             |       |                   |                    |     |       | (単位:千円) |
| 事業内容  |  | 実施主体                        | 事業費   | 予算額               | 補助率                |     |       |         |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・全国会議出席、会場視察</li> <li>・出品対策会議</li> <li>・第15回全日本ホルスタイン共進会出品補助</li> <li>・県外共進会への出品補助</li> </ul>  |  | 全日本ホルスタイン共進会対策委員会(事務局:大山乳業) | 9,280 | 4,997             | 県1/2<br>(一部県10/10) |     |       |         |

令和2年度一般会計当初予算説明資料

6款 農林水産業費  
2項 畜産業費  
2目 畜産振興費

畜産課(内線:7289)

(単位:千円)

| 事業名                          | 本年度                        | 前年度 | 比較     | 財 源 内 訳 |    |                   |      | 備考 |
|------------------------------|----------------------------|-----|--------|---------|----|-------------------|------|----|
|                              |                            |     |        | 国庫支出金   | 起債 | その他               | 一般財源 |    |
| (新)<br>鳥取和牛遺伝情報管理・活用システム導入事業 | 31,564                     | 0   | 31,564 |         |    | (基金繰入金)<br>31,564 |      |    |
| トータルコスト                      | 35,499千円(前年度0千円)〔正職員:0.5人〕 |     |        |         |    |                   |      |    |
| 主な業務内容                       | 関係団体との調整                   |     |        |         |    |                   |      |    |
| 工程表の政策目標(指標)                 | —                          |     |        |         |    |                   |      |    |

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

県民の財産である本県和牛種雄牛の凍結精液等の遺伝資源について、適正な流通管理を更に進めるため、凍結精液の製造や授精情報等に係る管理システムの新たな整備を支援し、併せて、将来にわたり鳥取和牛のブランド価値を守る機運醸成を図る。

更に、和牛遺伝資源情報が、県全体で有効かつ効率的に共有できる体制を構築するため、県の遺伝資源管理システムと県内畜産関係団体が扱う和牛情報を連携させてデータの一元管理を可能とするシステム機能強化費用を支援する。

2 主な事業内容

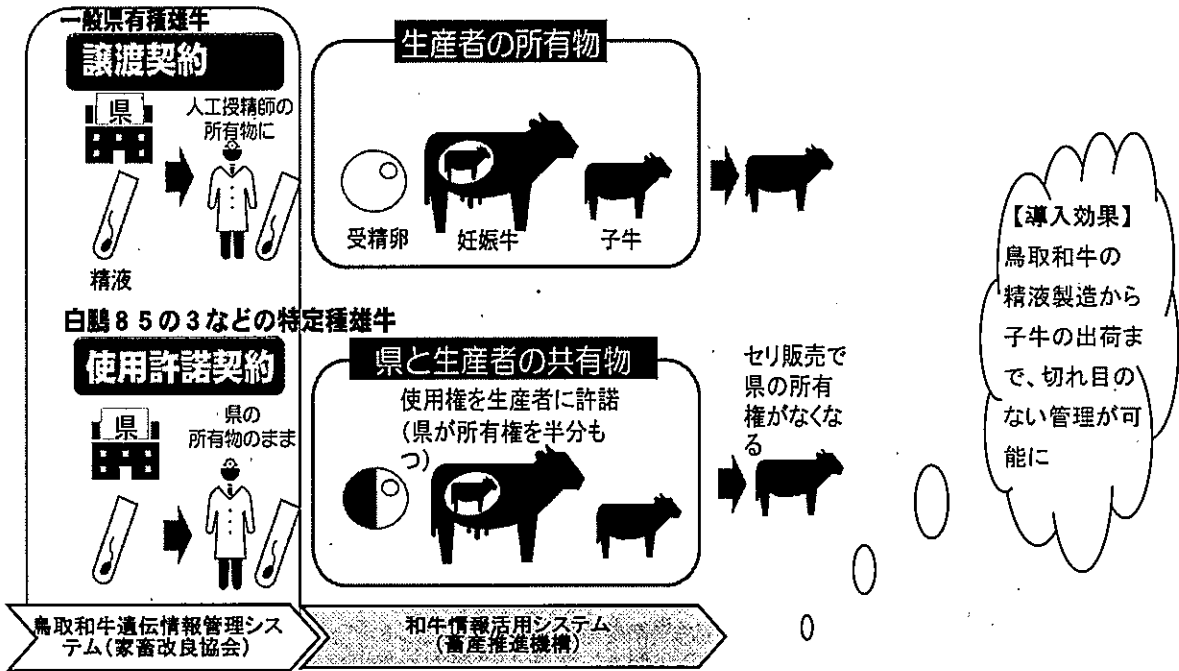
(単位:千円)

| 区分                      | 要求内容   | 予算額    |
|-------------------------|--|--------|
| (1) 鳥取和牛遺伝情報管理システム整備等支援 | ○国の事業を活用し、鳥取県和牛種雄牛の精液等の遺伝資源を適正管理するために必要なシステム整備を支援する。<br>・補助率 国 1/2、県 1/2<br>・事業費 45,661千円(県費 22,831千円)<br>・実施主体 鳥取県家畜改良協会<br>※国の事業:和牛遺伝資源流出防止対策緊急支援事業<br>○システムの維持管理(データセンターの管理料等)<br>・事業費 4,320千円(県費 10/10)<br>○鳥取和牛遺伝資源保護の機運醸成を図るための普及啓発(ポスター、ステッカー等作成)<br>・事業費 677千円(県費 10/10) | 27,828 |
| (2) 和牛情報活用システム機能強化支援    | ○和牛登録情報等の管理団体が、「鳥取和牛遺伝資源管理システム」と連携して県内の和牛情報のデータ入力や一元管理機能を強化するためのシステム機能強化費用を支援する。<br>・補助率 県 1/2<br>・事業費 7,472千円(県費 3,736千円)<br>・事業内容 和牛子牛の出生、登録、せり出荷等の情報等の一元管理システムの構築<br>・実施主体 公益社団法人鳥取県畜産推進機構  | 3,736  |
| 合計                      |  | 31,564 |

<システムの導入効果>

- 県**: 情報管理システム整備により、各精液の生産・利用履歴が凍結精液用ストロー一本毎に追跡可能となり、各家畜人工授精師の凍結精液用ストローの所有・使用状況がリアルタイムで把握可能など、厳格な流通管理が実現可能となる。また、和牛情報活用システムとのデータ連携により、精液等の流通以外に、子牛の出生から販売及び母牛の異動情報までが把握可能となる。
- 家畜人工授精師**: 家畜人工授精証明書の作成省力化(バーコード読み込み)及び授精台帳の記載省力化(現場で印刷)、毎月の県への精液使用報告が省略化される。
- 畜産推進機構、各JA及び全農**: 家畜人工授精情報等のデータ化による入力ミスの低減、検査牛リスト、せり名簿作成などの業務が大幅に効率化及び省力化される。

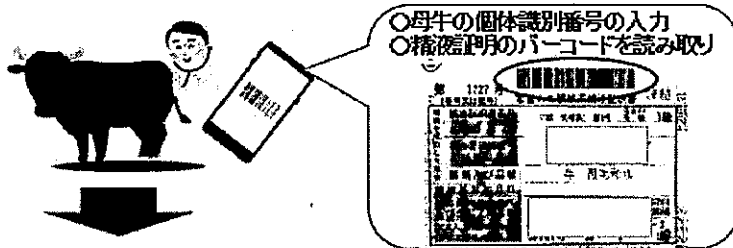
＜導入するシステムで管理する範囲＞



＜鳥取和牛遺伝情報管理システムの流れ＞

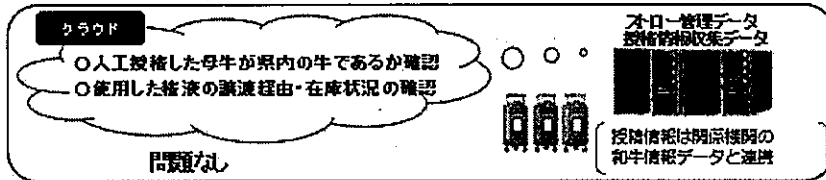
授精情報収集システムの流れ

①人工授精した母牛と精液の情報をスマートフォンで送信



②送信されてきた情報をシステムで照合

クラウドシステムで、授精師から送信された情報の照合を行う。



③人工授精実施後に、現場で授精証明書の発行



3 これまでの取組状況、改善点

- ・県外での和牛受精卵等の海外流出を契機として、「白鷗85の3」などの優秀な和牛遺伝資源を保護するため、有識者からなる「鳥取県有和牛種雄牛精液の適正流通に関する検討会」を設置した。
- ・一方で、国では関係法令である家畜改良増殖法の改正等が予定されているが、成立までの期間においても本県の和牛遺伝資源の保護を進めるため、まずは現行の契約方式を見直すことによる保護強化に取り組むこととしている。
- ・今後の和牛遺伝資源の適正な流通管理を更に進めるため、凍結精液の製造から譲渡、使用までの流通履歴が追跡可能で、かつ使用情報の入力や報告作業の省力化が可能な体制づくりが必要である。
- ・さらに、県内の和牛関係団体が進める和牛情報を一元管理するシステムとのデータ連携により、子牛の出生から出荷、母牛の異動等の手続きにおいても利用可能とするなど、授精情報等が県全体で有効かつ効率的に利用できる体制整備を図る必要がある。

令和2年度一般会計当初予算説明資料

6款 農林水産業費

2項 畜産業費

3目 家畜保健衛生費

畜産課(内線:7286)

(単位:千円)

| 事業名   | 本年度                                       | 前年度   | 比較     | 財源内訳  |    |     |       | 備考 |    |      |     |     |                  |   |     |        |        |                      |     |  |   |  |       |  |
|---|---|-------|--------|-------|----|-----|-------|----|----|------|-----|-----|------------------|---|-----|--------|--------|----------------------|-----|--|---|--|-------|--|
|   |   |       |        | 国庫支出金 | 起債 | その他 | 一般財源  |    |    |      |     |     |                  |   |     |        |        |                      |     |  |   |  |       |  |
| (新)<br>獣医師確保対策事業  | 1,042                                     | 0     | 1,042  |       |    |     | 1,042 |    |    |      |     |     |                  |   |     |        |        |                      |     |  |   |  |       |  |
| トータルコスト   | 4,190千円(前年度0千円) [正職員:0.4人]                |       |        |       |    |     |       |    |    |      |     |     |                  |   |     |        |        |                      |     |  |   |  |       |  |
| 主な業務内容  | 関係機関等協議・連絡調整業務                            |       |        |       |    |     |       |    |    |      |     |     |                  |   |     |        |        |                      |     |  |   |  |       |  |
| 工程表の政策目標(指標)  | —   |       |        |       |    |     |       |    |    |      |     |     |                  |   |     |        |        |                      |     |  |   |  |       |  |
| 事業内容の説明   |   |       |        |       |    |     |       |    |    |      |     |     |                  |   |     |        |        |                      |     |  |   |  |       |  |
| <p>1 事業の目的・概要</p> <p>県の公務員獣医師(家畜防疫員)等を確保するために、獣医系大学生、転職を希望する社会人獣医師へ募集情報を提供し、就職希望者からの情報も一元化する獣医師に特化した就職紹介窓口「鳥取県獣医師ハローワーク」を開設し、問い合わせのあった就職希望者に対してきめ細やかな対応をし、県内の公務員獣医師(家畜防疫員)等の確保に努めることを目的とする。</p> <p>2 主な事業内容</p> <p>「鳥取県獣医師ハローワーク」の開設</p> <p>ア 問い合わせ対応</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・就職希望者からの問い合わせ対応</li> <li>・【新規】県内産業動物獣医師雇用情報の収集・提供</li> </ul> <p>イ 募集情報の提供</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・【新規】就職情報サイト、専門誌への広告掲載</li> <li>・獣医系大学等への募集情報の提供(ふるさと定住機構と協力)</li> <li>・各獣医系大学が行う就職説明会への参加</li> <li>・高校生、予備校生へ奨励金制度情報提供、制度説明</li> </ul> <p>ウ 鳥取県の魅力アピール</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高校生向けインターンシップ(職場体験)</li> <li>・【新規】社会人向けインターンシップ(職場体験)</li> <li>・【新規】Iターン者向けの住居等の紹介(ふるさと定住機構と協力)</li> </ul> |   |       |        |       |    |     |       |    |    |      |     |     |                  |   |     |        |        |                      |     |  |   |  |       |  |
| <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>要求内容</th> <th>予算額</th> <th>補助率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>社会人獣医師インターンシップ助成</td> <td>獣医師免許を有する者を対象とした県公務員獣医師業務体験参加者への旅費、保険等の支援</td> <td>442</td> <td>県10/10</td> </tr> <tr> <td>募集情報提供</td> <td>就職情報掲載サイト、専門誌への広告委託料</td> <td>600</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">計</td> <td>1,042</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>  |   |       |        |       |    |     |       |    | 区分 | 要求内容 | 予算額 | 補助率 | 社会人獣医師インターンシップ助成 | 獣医師免許を有する者を対象とした県公務員獣医師業務体験参加者への旅費、保険等の支援 | 442 | 県10/10 | 募集情報提供 | 就職情報掲載サイト、専門誌への広告委託料 | 600 |  | 計 |  | 1,042 |  |
| 区分  | 要求内容                                      | 予算額   | 補助率    |       |    |     |       |    |    |      |     |     |                  |   |     |        |        |                      |     |  |   |  |       |  |
| 社会人獣医師インターンシップ助成  | 獣医師免許を有する者を対象とした県公務員獣医師業務体験参加者への旅費、保険等の支援 | 442   | 県10/10 |       |    |     |       |    |    |      |     |     |                  |   |     |        |        |                      |     |  |   |  |       |  |
| 募集情報提供  | 就職情報掲載サイト、専門誌への広告委託料                      | 600   |        |       |    |     |       |    |    |      |     |     |                  |   |     |        |        |                      |     |  |   |  |       |  |
| 計   |   | 1,042 |        |       |    |     |       |    |    |      |     |     |                  |   |     |        |        |                      |     |  |   |  |       |  |

令和2年度一般会計当初予算説明資料

6款 農林水産業費  
4項 林業費  
2目 林業振興費

林政企画課（内線：7300）  
（単位：千円）

| 事業名                 | 本年度                              | 前年度    | 比較    | 財源内訳   |    |                  |      | 備考 |
|---------------------|----------------------------------|--------|-------|--------|----|------------------|------|----|
|                     |                                  |        |       | 国庫支出金  | 起債 | その他              | 一般財源 |    |
| 未来の林業を担う即戦力人材確保育成事業 | 18,842                           | 17,160 | 1,682 | 14,210 |    | <基金繰入金><br>4,632 |      |    |
| トータルコスト             | 20,416千円（前年度 18,748千円）【正職員：0.2人】 |        |       |        |    |                  |      |    |
| 主な業務内容              | 補助金交付事務等                         |        |       |        |    |                  |      |    |
| 工程表の政策目標（指標）        | 林業担い手の確保・育成                      |        |       |        |    |                  |      |    |

事業内容の説明

1 事業の目的、概要

県内林業事業体を対象とした伐木競技の現地研修会の開催等を通じて、林業担い手の伐木・造材技術及び安全作業意識の向上を図るとともに、林業アカデミーの研修生に対して就職までに必要な準備金を支給することで、林業現場で即戦力となる人材の確保を図る。

2 主な事業内容

（単位：千円）

| 区分                | 事業内容  | 実施主体            | 補助率（補助上限額） | 予算額    |
|-------------------|---|-----------------|------------|--------|
| 1 (新) 現地研修会の開催等   | ○日本伐木チャンピオンシップの競技内容に沿った現地研修会を開催する（日本伐木チャンピオンシップ in 鳥取実行委員会への委託を想定）。<br>○現地研修会参加者に対して日本伐木チャンピオンシップ in 青森等全国大会にへ出場する際に要する経費を支援する（上限70千円/人）。 | 県               | 1/2等       | 1,700  |
| 2 緑の青年就業準備給付金     | ○にちなん中国山地林業アカデミーの研修生に対して、就業までに必要な準備金を支給する。<br>（給付金）1,421千円/人・年※国10/10<br>（対象人数）10人  | 県               | 定額         | 14,210 |
| 3 (新) 即戦力人材育成確保支援 | ○県内の林業事業体へ就業を予定しているにちなん中国山地林業アカデミーの研修生に準備金を支給する市町村等に対して、その経費を支援する。<br>（対象人数）10人<br>※ただし、緑の青年就業準備給付金と合わせて1,421千円/人・年を上限とする。                | 市町村             | 1/2        | 1,420  |
| 4 安全衛生技能講習等支援     | ○アカデミー研修生が必要とする安全衛生技能講習等の受講に係る経費を支援する。  | にちなん中国山地林業アカデミー | 1/2        | 1,512  |
| 合計                |   |                 |            | 18,842 |

令和2年度一般会計当初予算説明資料

林政企画課 (内線: 7300)  
(単位: 千円)

2目 林業振興費

| 事業名           | 本年度   | 前年度                          | 比較                           | 財源内訳  |    |                  |                              | 備考 |
|---------------|---|------------------------------|------------------------------|-------|----|------------------|------------------------------|----|
|               |   |                              |                              | 国庫支出金 | 起債 | その他              | 一般財源                         |    |
| 鳥取県版緑の雇用支援事業  | 〔債務負担行為〕<br>20,614<br>40,658  | 〔債務負担行為〕<br>15,654<br>52,442 | 〔債務負担行為〕<br>4,960<br>△11,784 |       |    | 〈基金繰入金〉<br>1,000 | 〔債務負担行為〕<br>20,614<br>39,658 |    |
| トータルコスト       | 46,954千円 (前年度 58,792千円) [正職員: 0.8人]   |                              |                              |       |    |                  |                              |    |
| 主な業務内容        | 事業実施計画・執行関連業務 (執行状況調査・実績調査・事業体調査等) 補助金関連事務 予算調整・予算管理 関係機関との連絡調整業務等 国・県新規雇用状況調査等 |                              |                              |       |    |                  |                              |    |
| 工程表の政策目標 (指標) | 林業担い手の確保・育成   |                              |                              |       |    |                  |                              |    |

事業内容の説明

1 事業の目的、概要

事業体の中核となる林業担い手の育成・確保を図り、森林・林業の安定的な発展につなげるため、新規就労者の確保に向けた情報発信・相談会等の開催や林業事業体が行う新規就労者に対するOJT研修を支援する。

2 主な事業内容

(単位: 千円)

| 区分               | 事業内容  | 実施主体                 | 補助率 | 予算額    |
|------------------|---|----------------------|-----|--------|
| 1 トライアル雇用研修      | 試行的な基礎研修の実施経費 (基本給等、住居・通勤手当、旅費、定住準備金) の支援<br>・基本給等<br>国活用型へ移行: 150.6千円/月<br>県単独型へ移行: 55.2千円/月<br>・指導費: 45千円/月       | 林業事業体等               | 定額  | 4,168  |
| 2 未来を担う林業人材育成研修  | OJT研修の実施経費 (基本給等、住居・通勤手当、技術習得研修費) の支援<br>・基本給等 (1~3年目)<br>国活用型: 150.6千円/月<br>県単独型: 55.2千円/月<br>・指導費: 45千円/月 (1年目のみ) | 林業事業体等               | 定額  | 30,980 |
| 3 安全向上対策事業       | OJT研修生へのチェーンソーブーツや防護衣等の整備に係る支援<br>・助成金額: 50千円/人   | 林業事業体等               | 定額  | 500    |
| 4 新規就労者支援事業 (委託) | 新規就業に係る情報発信、就労支援員の配置による就労相談、林業体験研修の開催及び伐木大会の取組等「鳥取県の林業」をPRするための映像制作 (拡充) 等  | (公財)<br>鳥取県林業担い手育成財団 | -   | 5,010  |
| 合 計              |   |                      |     | 40,658 |

3 債務負担行為限度額

鳥取県版緑の雇用支援事業補助 20,614千円 (令和3年度)

令和2年度一般会計当初予算説明資料

6款 農林水産費

4項 林業費

2目 林業振興費

林政企画課（内線：7300）

（単位：千円）

| 事業名  | 本年度   | 前年度   | 比較     | 財源内訳   |        |                    |      | 備考 |
|--|---|-------|--------|--------|--------|--------------------|------|----|
|  |   |       |        | 国庫支出金  | 起債     | その他                | 一般財源 |    |
| 新たな森林管理システム推進事業  | 18,954  | 7,621 | 11,333 |        |        | (基金繰入金等)<br>18,954 |      |    |
| トータルコスト  | 22,889千円（前年度7,621千円）〔正職員：0.5人〕  |       |        |        |        |                    |      |    |
| 主な業務内容   | 委託事務、制度設計、周知・説明、調整等   |       |        |        |        |                    |      |    |
| 工程表の政策目標（指標）   | —   |       |        |        |        |                    |      |    |
| 事業内容の説明  |   |       |        |        |        |                    |      |    |
| 1 事業の目的・概要   |   |       |        |        |        |                    |      |    |
| 平成31年4月から施行された森林経営管理法に基づき新たな森林管理システムが開始され、市町村が主体となって適切な森林の経営管理を図ることとなった。しかし、市町村は林政担当者が不足しているなど執行体制等に不安を抱えていることから、市町村の取組を県がバックアップし当該システムの推進を図る。                         |   |       |        |        |        |                    |      |    |
| 2 主な事業内容   |   |       |        |        |        |                    |      |    |
| （単位：千円）  |   |       |        |        |        |                    |      |    |
| 区分   | 内容  |       |        | 予算額    | 前年度予算額 | 前年度からの変更点          |      |    |
| 新たな森林管理システム推進センターの設置   | ・新たな森林管理システム推進センターを設置（推進員3名配置）し、市町村が行う森林経営管理法に基づく計画の策定を支援する。<br>（県森林組合連合会に委託） |       |        | 13,154 | 0      | 新規                 |      |    |
| アドバイザーの派遣  | ・市町村の要請に基づき新たな森林管理システム推進アドバイザー（弁護士や土地家屋調査士等の専門家）を派遣する。<br>（県森林組合連合会に委託）       |       |        | 5,000  | 5,000  |                    |      |    |
| フォーラムの開催   | ・放置森林の今後の対応等に関する関心を高めるため、森林所有者等を対象としたフォーラムを開催する。                              |       |        | 500    | 0      | 新規                 |      |    |
| 研修会の開催   | ・先進県や有識者を講師に招き、新たな森林管理システムに関する市町村担当者向けの研修会を開催する。                              |       |        | 300    | 121    |                    |      |    |
| 映像制作   | ・市町村が森林所有者に対して制度説明を行う際に用いる制度説明用の動画を制作する。                                      |       |        | 0      | 2,500  | 終了                 |      |    |
| 合計   |   |       |        | 18,954 | 7,621  |                    |      |    |
| 3 これまでの取組状況、改善点  |   |       |        |        |        |                    |      |    |
| 森林経営管理法に基づく新たな森林管理システム導入に向けて、令和元年度中には、県内ほぼ全ての市町村において意向調査が終了する見込みである。今後、市町村は意向調査結果を踏まえて計画策定を行うこととなるが、不明所有者の探索や所有者の意向集約など人的支援が必要となっており、新たな森林管理システム推進センターの設置など支援体制の充実を図る。 |   |       |        |        |        |                    |      |    |



令和2年度一般会計当初予算説明資料

林政企画課 (内線：7300)  
(単位：千円)

2目 林業振興費

| 事業名             | 本年度  | 前年度    | 比較     | 財源内訳   |    |                  |        | 備考 |
|-----------------|--|--------|--------|--------|----|------------------|--------|----|
|                 |  |        |        | 国庫支出金  | 起債 | その他              | 一般財源   |    |
| 森林整備担い手育成総合対策事業 | 49,472   | 56,290 | △6,818 | 11,783 |    | <基金繰入金><br>3,679 | 34,010 |    |
| トータルコスト         | 63,917千円 (前年度 70,578千円) [正職員：1.8人、会計年度任用職員：0.1人]               |        |        |        |    |                  |        |    |
| 主な業務内容          | 制度設計・説明・周知 計画の審査・執行・実績確認、補助金事務関係 予算調整・予算管理 基金・運用益管理 団体等指導・連絡調整 |        |        |        |    |                  |        |    |
| 工程表の政策目標(指標)    | -  |        |        |        |    |                  |        |    |

事業内容の説明 【「地方創生推進交付金」充当事業】

1 事業の目的、概要

林業担い手の確保・育成を図るため、林業労働者の技術・技能向上、労働安全衛生環境の整備、福利厚生充実等により魅力ある職場環境づくりを推進する。

2 主な事業内容

(単位：千円)

|   | 補助金・交付金名                         | 補助対象事業・補助対象経費  | 実施主体                   | 県補助率(上限額)                              | 予算額   |
|---|----------------------------------|--|------------------------|--|-------|
| 1 | 新規就業支援事業(技術習得支援事業)               | 新規参入した事業体の作業員の基礎的技術習得及び新規就業後4～5年の者に必要な技術習得に係る研修経費に対する助成  | 林業事業体                  | 国1/4、<br>県1/4<br>(事業体1/2)              | 1,227 |
| 2 | 新規就業支援事業(木材運搬等効率改善事業)            | 木材の搬出や高性能林業機械の回送等を行う上で必要な中型運転免許、大型運転免許の新規取得に係る経費への助成   | 林業事業体、<br>個人事業者        | 県1/3<br>(中型：70千円、<br>大型：130千円)         | 1,350 |
| 3 | 新規就業支援事業(雇用条件改善事業)               | 一定の就業日数等条件を満たして林業労働者を雇用する場合の林業退職金共済への事業主負担に対する助成   | 林業退職金共済事業鳥取県支部         | 県10/10                                 | 2,331 |
|   |                                  | 一定の就業日数等条件を満たして林業労働者を雇用する場合の健康保険・厚生年金等への事業主負担に対する助成  | 市町村                    | 県1/4<br>(市町村1/4、<br>事業体1/2)            | 7,853 |
|   |                                  | 林業労働者共済年金掛金への加入促進のための掛金助成、林業労働者年末一時金支給に要する経費等への助成  | (公財)鳥取県林業担い手育成財団       | 県4/10<br>(市町村4/10、<br>事業体2/10)         | 6,101 |
| 4 | 林業技術・労働安全対策・経営支援事業(安全衛生技能向上支援事業) | 間伐作業等の技能者を育成・確保するための安全衛生技能講習等の受講に要する経費への助成   | 林業事業体等                 | 県1/2<br>(事業体1/2)                       | 1,085 |
|   |                                  | 伐木等技能競技大会開催等に要する経費への助成   | (公財)鳥取県林業担い手育成財団、林業事業体 | 県1/2<br>(事業体1/2)                       | 730   |
| 5 | 林業技術・労働安全対策・経営支援事業(林業災害防止支援事業)   | 間伐作業現場の整備・補修のために必要な資材等購入(調達)経費への助成   | 林業事業体等                 | 県1/2<br>(事業体1/2)                       | 2,334 |
|   |                                  | 林業労働の安全衛生の推進を図るために必要なチェーンソー防護衣・安全靴、衛星携帯電話等の購入に要する経費への助成<br>(緑の雇用制度を活用していた者であって、林業事業体に就業後4年目から5年目である者については、当該期間中に更に1着防護衣購入を助成するよう支援を拡充) | 林業事業体等                 | 県1/2<br>(衛星携帯電話は<br>上限5万円)<br>(事業体1/2) | 3,679 |

|    |   |   |                       |   |        |
|----|---|---|-----------------------|---|--------|
| 6  | 林業技術・労働安全対策・経営支援事業（蜂対策事業）                   | 蜂アレルギー抗体検査費・エピペン購入に係る経費・運営費に要する経費への助成                             | 林業・木材製造業労働災害防止協会鳥取県支部 | 国1/4、<br>県1/4<br>(事業体1/2)   | 862    |
| 7  | 林業技術・労働安全対策・経営支援事業（振動障害（白ろう病）対策事業）          | 振動障害（白ろう病）特殊健康診断の巡回検診に係る経費の助成                                     | 林業・木材製造業労働災害防止協会鳥取県支部 | (1) 受診に係る経費 国1/2、県1/2<br>(上限4,000円/人)<br>(2) 運営経費 国1/4、県1/4<br>(事業体1/2) | 775    |
| 8  | 鳥取県林業安全大会の開催（県事業）                           | 鳥取県林業安全大会の実施に要する経費  | 県                     | —   | 217    |
| 9  | 鳥取県林業災害防止連絡協議会の開催（県事業）                      | 鳥取県林業災害防止連絡協議会開催に要する経費  | 県                     | —   | 6      |
| 10 | 林業技術・労働安全対策・経営支援事業（林業技術指導師養成事業）             | 林業技術を継承するための、優れた林業技術及び労働安全の知識・技能を有する「林業技術指導師」の養成・認定を行うのに要する経費への助成 | (公財)鳥取県林業担い手育成財団      | 国1/2、県1/2   | 1,238  |
| 11 | 林業技術・労働安全対策・経営支援事業（作業班長等実践力向上事業）            | 森林の自然的・社会的条件に応じた作業システムを構築し、現場指導可能な班長等の養成に要する経費への助成                | (公財)鳥取県林業担い手育成財団      | 国1/2、県1/2   | 10,890 |
| 12 | 林業技術・労働安全対策・経営支援事業（森林施業プランナー育成事業）           | 森林組合林施業の集約化を進める森林施業プランナーの育成研修に要する経費への助成                           | (公財)鳥取県林業担い手育成財団      | 国1/2、県1/2   | 4,498  |
| 13 | 素材生産力向上のための作業改善研修事業                         | オーストリア、ビヒル研修所から講師を招聘し実践的な研修を県内林業事業体の作業班員を対象に行う                    | 県                     | —   | 4,296  |
| 14 | 【廃止】林業技術・労働安全対策・経営支援事業（チェーンソー等安全技術向上研修支援事業） | チェーンソー技術向上研修、チェーンソー技術指導者育成講習会開催経費の支援                              | (公財)鳥取県林業担い手育成財団      | 県1/2  | —      |
| 合計 |   |   |                       |   | 49,472 |

令和2年度一般会計当初予算説明資料

6款 農林水産業費  
4項 林業費  
2目 林業振興費

県産材・林産振興課（内線：7308）  
（単位：千円）

| 事業名   | 本年度   | 前年度           | 比較   | 財源内訳  |    |                  |      | 備考 |    |               |      |          |   |          |   |               |     |     |          |                                  |               |     |     |    |  |  |  |     |
|---|---|---------------|------|-------|----|------------------|------|----|----|---------------|------|----------|---|----------|---|---------------|-----|-----|----------|----------------------------------|---------------|-----|-----|----|--|--|--|-----|
|   |   |               |      | 国庫支出金 | 起債 | その他              | 一般財源 |    |    |               |      |          |   |          |   |               |     |     |          |                                  |               |     |     |    |  |  |  |     |
| 木材産業人材育成推進事業  | 1,552   | 1,937         | △385 |       |    | <基金繰入金><br>1,552 |      |    |    |               |      |          |   |          |   |               |     |     |          |                                  |               |     |     |    |  |  |  |     |
| トータルコスト   | 8,635千円（前年度 1,937千円） [正職員：0.9人]                         |               |      |       |    |                  |      |    |    |               |      |          |   |          |   |               |     |     |          |                                  |               |     |     |    |  |  |  |     |
| 主な業務内容  | 補助金事務 企画・立案・事業実施  |               |      |       |    |                  |      |    |    |               |      |          |   |          |   |               |     |     |          |                                  |               |     |     |    |  |  |  |     |
| 工程表の政策目標（指標）  | 県産材の安定供給及び品質向上  |               |      |       |    |                  |      |    |    |               |      |          |   |          |   |               |     |     |          |                                  |               |     |     |    |  |  |  |     |
| 事業内容の説明   |   |               |      |       |    |                  |      |    |    |               |      |          |   |          |   |               |     |     |          |                                  |               |     |     |    |  |  |  |     |
| 1 事業の目的、概要  |   |               |      |       |    |                  |      |    |    |               |      |          |   |          |   |               |     |     |          |                                  |               |     |     |    |  |  |  |     |
| 県内の雇用状況は好転しているものの、木材産業は採用募集を行っても応募が少なく、人手不足の状況が続いている。加えて、木材産業は離職率が高いため、業界全体として人材確保及び事業体の意識改革、就業者の資格取得を支援することにより、木材産業の振興を図る。   |   |               |      |       |    |                  |      |    |    |               |      |          |   |          |   |               |     |     |          |                                  |               |     |     |    |  |  |  |     |
| 2 主な事業内容  |   |               |      |       |    |                  |      |    |    |               |      |          |   |          |   |               |     |     |          |                                  |               |     |     |    |  |  |  |     |
| (1) 委託事業  |   |               |      |       |    |                  |      |    |    |               |      |          |   |          |   |               |     |     |          |                                  |               |     |     |    |  |  |  |     |
| （単位：千円）   |   |               |      |       |    |                  |      |    |    |               |      |          |   |          |   |               |     |     |          |                                  |               |     |     |    |  |  |  |     |
| <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>内容</th> <th>予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>人材確保推進事業</td> <td>県内大学、短大、高専等の学生を対象に製作所等を見学し、経営者や若手従業員と意見交換等を行う職場体験ツアーを開催</td> <td style="text-align: right;">596</td> </tr> </tbody> </table>  |   |               |      |       |    |                  |      |    | 区分 | 内容            | 予算額  | 人材確保推進事業 | 県内大学、短大、高専等の学生を対象に製作所等を見学し、経営者や若手従業員と意見交換等を行う職場体験ツアーを開催 | 596      |   |               |     |     |          |                                  |               |     |     |    |  |  |  |     |
| 区分  | 内容  | 予算額           |      |       |    |                  |      |    |    |               |      |          |   |          |   |               |     |     |          |                                  |               |     |     |    |  |  |  |     |
| 人材確保推進事業  | 県内大学、短大、高専等の学生を対象に製作所等を見学し、経営者や若手従業員と意見交換等を行う職場体験ツアーを開催 | 596           |      |       |    |                  |      |    |    |               |      |          |   |          |   |               |     |     |          |                                  |               |     |     |    |  |  |  |     |
| (2) 補助事業  |   |               |      |       |    |                  |      |    |    |               |      |          |   |          |   |               |     |     |          |                                  |               |     |     |    |  |  |  |     |
| （単位：千円）   |   |               |      |       |    |                  |      |    |    |               |      |          |   |          |   |               |     |     |          |                                  |               |     |     |    |  |  |  |     |
| <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>補助対象事業・補助対象経費</th> <th>実施主体</th> <th>補助率等</th> <th>予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>人材育成支援事業</td> <td>段階別研修（若手・中堅・管理職等）を企画実施又は外部研修を従業員に受講させる経費を支援</td> <td>製材工場等の木材産業事業体</td> <td style="text-align: center;">1/2</td> <td style="text-align: right;">400</td> </tr> <tr> <td>資格習得支援事業</td> <td>木材産業の就業やスキルアップのために必要な11種類の資格習得支援</td> <td>製材工場等の木材産業事業体</td> <td style="text-align: center;">1/2</td> <td style="text-align: right;">556</td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;">合計</td> <td style="text-align: right;">956</td> </tr> </tbody> </table> |   |               |      |       |    |                  |      |    | 区分 | 補助対象事業・補助対象経費 | 実施主体 | 補助率等     | 予算額   | 人材育成支援事業 | 段階別研修（若手・中堅・管理職等）を企画実施又は外部研修を従業員に受講させる経費を支援 | 製材工場等の木材産業事業体 | 1/2 | 400 | 資格習得支援事業 | 木材産業の就業やスキルアップのために必要な11種類の資格習得支援 | 製材工場等の木材産業事業体 | 1/2 | 556 | 合計 |  |  |  | 956 |
| 区分  | 補助対象事業・補助対象経費   | 実施主体          | 補助率等 | 予算額   |    |                  |      |    |    |               |      |          |   |          |   |               |     |     |          |                                  |               |     |     |    |  |  |  |     |
| 人材育成支援事業  | 段階別研修（若手・中堅・管理職等）を企画実施又は外部研修を従業員に受講させる経費を支援             | 製材工場等の木材産業事業体 | 1/2  | 400   |    |                  |      |    |    |               |      |          |   |          |   |               |     |     |          |                                  |               |     |     |    |  |  |  |     |
| 資格習得支援事業  | 木材産業の就業やスキルアップのために必要な11種類の資格習得支援                        | 製材工場等の木材産業事業体 | 1/2  | 556   |    |                  |      |    |    |               |      |          |   |          |   |               |     |     |          |                                  |               |     |     |    |  |  |  |     |
| 合計  |   |               |      | 956   |    |                  |      |    |    |               |      |          |   |          |   |               |     |     |          |                                  |               |     |     |    |  |  |  |     |

令和2年度一般会計当初予算説明資料

6款 農林水産業費

4項 林業費

県産材・林産振興課 (内線:7264)

2目 林業振興費

(単位:千円)

| 事業名                             | 本年度  | 前年度                               | 比較                                | 財源内訳                              |    |     |         | 備考 |      |      |      |     |             |                            |                            |                                   |                                   |                                   |                                 |        |        |        |        |
|---------------------------------|--|-----------------------------------|-----------------------------------|-----------------------------------|----|-----|---------|----|------|------|------|-----|-------------|----------------------------|----------------------------|-----------------------------------|-----------------------------------|-----------------------------------|---------------------------------|--------|--------|--------|--------|
|                                 |  |                                   |                                   | 国庫支出金                             | 起債 | その他 | 一般財源    |    |      |      |      |     |             |                            |                            |                                   |                                   |                                   |                                 |        |        |        |        |
| 間伐材搬出等事業                        | 661,479  | 697,200                           | △35,721                           | 30,000                            |    |     | 631,479 |    |      |      |      |     |             |                            |                            |                                   |                                   |                                   |                                 |        |        |        |        |
| トータルコスト                         | 680,367千円 (前年度 715,457千円) [正職員:2.4人]   |                                   |                                   |                                   |    |     |         |    |      |      |      |     |             |                            |                            |                                   |                                   |                                   |                                 |        |        |        |        |
| 主な業務内容                          | 補助金交付事務  |                                   |                                   |                                   |    |     |         |    |      |      |      |     |             |                            |                            |                                   |                                   |                                   |                                 |        |        |        |        |
| 工程表の政策目標(指標)                    | 県産材の需要拡大、安定供給に向けた取組の支援   |                                   |                                   |                                   |    |     |         |    |      |      |      |     |             |                            |                            |                                   |                                   |                                   |                                 |        |        |        |        |
| 事業内容の説明                         | 【「地方創生推進交付金」充当事業】  |                                   |                                   |                                   |    |     |         |    |      |      |      |     |             |                            |                            |                                   |                                   |                                   |                                 |        |        |        |        |
| 1 事業の目的・概要                      | 適正な森林の保全・整備、木材の有効利用を図るため、間伐材の搬出に対する支援を行う。  |                                   |                                   |                                   |    |     |         |    |      |      |      |     |             |                            |                            |                                   |                                   |                                   |                                 |        |        |        |        |
| 2 主な事業内容                        | <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業内容</th> <th>実施主体</th> <th>補助単価</th> <th>予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>間伐材搬出に対する支援</td> <td>森林所有者、<br/>森林組合、<br/>素材生産業者等</td> <td>2,600円/m<sup>3</sup>(定額)</td> <td>661,479千円</td> </tr> </tbody> </table>   |                                   |                                   |                                   |    |     |         |    | 事業内容 | 実施主体 | 補助単価 | 予算額 | 間伐材搬出に対する支援 | 森林所有者、<br>森林組合、<br>素材生産業者等 | 2,600円/m <sup>3</sup> (定額) | 661,479千円                         |                                   |                                   |                                 |        |        |        |        |
| 事業内容                            | 実施主体   | 補助単価                              | 予算額                               |                                   |    |     |         |    |      |      |      |     |             |                            |                            |                                   |                                   |                                   |                                 |        |        |        |        |
| 間伐材搬出に対する支援                     | 森林所有者、<br>森林組合、<br>素材生産業者等   | 2,600円/m <sup>3</sup> (定額)        | 661,479千円                         |                                   |    |     |         |    |      |      |      |     |             |                            |                            |                                   |                                   |                                   |                                 |        |        |        |        |
| 3 これまでの取組状況、改善点                 | <p>○平成13年度から間伐材の有効利用の推進を目的に実施している。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>これまで林内に切り捨てられていた間伐材が搬出されるようになった。</li> <li>増加する原木需要に対応し、県産材の供給拡大に貢献している。</li> </ul> <p>○木材情勢や林業経営状況などを踏まえて制度の見直し等を行いながら、事業を継続してきた。</p> <p>○今年度実施した素材生産費調査の収支差に基づき、補助単価を2,800円/m<sup>3</sup>から2,600円/m<sup>3</sup>に引き下げる。</p>  |                                   |                                   |                                   |    |     |         |    |      |      |      |     |             |                            |                            |                                   |                                   |                                   |                                 |        |        |        |        |
| 【間伐材搬出量の推移】                     | <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>H13</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R1(見込)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>間伐材搬出材積</td> <td>3.5万m<sup>3</sup></td> <td>22.1万m<sup>3</sup><br/>(H13比6.3倍)</td> <td>24.1万m<sup>3</sup><br/>(H13比6.9倍)</td> <td>25.4万m<sup>3</sup><br/>(H13比7.3倍)</td> </tr> <tr> <td>&lt;参考&gt;<br/>補助単価(円/m<sup>3</sup>)</td> <td>4,300円</td> <td>2,800円</td> <td>2,800円</td> <td>2,800円</td> </tr> </tbody> </table> |                                   |                                   |                                   |    |     |         |    | 項目   | H13  | H29  | H30 | R1(見込)      | 間伐材搬出材積                    | 3.5万m <sup>3</sup>         | 22.1万m <sup>3</sup><br>(H13比6.3倍) | 24.1万m <sup>3</sup><br>(H13比6.9倍) | 25.4万m <sup>3</sup><br>(H13比7.3倍) | <参考><br>補助単価(円/m <sup>3</sup> ) | 4,300円 | 2,800円 | 2,800円 | 2,800円 |
| 項目                              | H13  | H29                               | H30                               | R1(見込)                            |    |     |         |    |      |      |      |     |             |                            |                            |                                   |                                   |                                   |                                 |        |        |        |        |
| 間伐材搬出材積                         | 3.5万m <sup>3</sup>   | 22.1万m <sup>3</sup><br>(H13比6.3倍) | 24.1万m <sup>3</sup><br>(H13比6.9倍) | 25.4万m <sup>3</sup><br>(H13比7.3倍) |    |     |         |    |      |      |      |     |             |                            |                            |                                   |                                   |                                   |                                 |        |        |        |        |
| <参考><br>補助単価(円/m <sup>3</sup> ) | 4,300円   | 2,800円                            | 2,800円                            | 2,800円                            |    |     |         |    |      |      |      |     |             |                            |                            |                                   |                                   |                                   |                                 |        |        |        |        |

令和2年度一般会計当初予算説明資料

6款 農林水産業費

4項 林業費

2目 林業振興費

県産材・林産振興課 (内線: 7264)

(単位: 千円)

| 事業名  | 本年度                                | 前年度  | 比較     | 財源内訳              |    |                  |       | 備考    |     |     |  |        |       |       |      |     |     |  |                      |  |       |
|--|------------------------------------|--|--------|-------------------|----|------------------|-------|-------|-----|-----|--|--------|-------|-------|------|-----|-----|--|----------------------|--|-------|
|  |                                    |  |        | 国庫支出金             | 起債 | その他              | 一般財源  |       |     |     |  |        |       |       |      |     |     |  |                      |  |       |
| 「木づかいの国とつとり」県産木製品輸出チャレンジ事業   | 6,230                              | 8,258  | △2,028 | 3,115             |    | (基金繰入金)<br>2,115 | 1,000 |       |     |     |  |        |       |       |      |     |     |  |                      |  |       |
| トータルコスト  | 9,378千円 (前年度 13,815千円) [正職員: 0.4人] |  |        |                   |    |                  |       |       |     |     |  |        |       |       |      |     |     |  |                      |  |       |
| 主な業務内容   | 業務委託事務、補助金交付事務                     |  |        |                   |    |                  |       |       |     |     |  |        |       |       |      |     |     |  |                      |  |       |
| 工程表の政策目標 (指標)  | 県産材利用の推進                           |  |        |                   |    |                  |       |       |     |     |  |        |       |       |      |     |     |  |                      |  |       |
| 事業内容の説明  |                                    |  |        | 【「地方創生推進交付金」充当事業】 |    |                  |       |       |     |     |  |        |       |       |      |     |     |  |                      |  |       |
| <p>1 事業の目的・概要</p> <p>県産材の販路拡大を図るため、海外でのPR活動を強化するための体制整備と団体が取り組む活動を支援する。</p> <p>2 主な事業内容</p> <p>(1) 販路開拓環境整備 (委託事業) (単位: 千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業内容等</th> <th>委託先</th> <th>予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○ (新) 現地情勢調査と対応の検討 (台湾、ベトナム) ・ 需要調査<br/>○ 現地拠点確保 (韓国ほか)<br/>・ 現地商談スペースの設置等<br/>○ (一部新) 商談の機会の確保<br/>・ 現地建材等展示会 (コリアビルド) への出展<br/>・ (新) ホームセンター等での「鳥取フェア」開催 (韓国)</td> <td>木材流通商社</td> <td>4,230</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 輸出促進活動支援 (補助事業) (単位: 千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業内容等</th> <th>実施主体</th> <th>補助率</th> <th>予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○ 現地向け製品の開発・改良<br/>○ 現地での販売促進活動<br/>○ 県主催 (委託) 事業との連携 (サンプル提供等)<br/>&lt;補助対象経費&gt;<br/>旅費、役務費、印刷製本費、出展料等</td> <td>県産木製品加工・販売業者等で組織する団体</td> <td>10/10<br/>(参加する各事業者の海外展開支援は、1/2)<br/>上限: 2,000千円</td> <td>2,000</td> </tr> </tbody> </table> |                                    |  |        |                   |    |                  |       | 事業内容等 | 委託先 | 予算額 | ○ (新) 現地情勢調査と対応の検討 (台湾、ベトナム) ・ 需要調査<br>○ 現地拠点確保 (韓国ほか)<br>・ 現地商談スペースの設置等<br>○ (一部新) 商談の機会の確保<br>・ 現地建材等展示会 (コリアビルド) への出展<br>・ (新) ホームセンター等での「鳥取フェア」開催 (韓国) | 木材流通商社 | 4,230 | 事業内容等 | 実施主体 | 補助率 | 予算額 | ○ 現地向け製品の開発・改良<br>○ 現地での販売促進活動<br>○ 県主催 (委託) 事業との連携 (サンプル提供等)<br><補助対象経費><br>旅費、役務費、印刷製本費、出展料等 | 県産木製品加工・販売業者等で組織する団体 | 10/10<br>(参加する各事業者の海外展開支援は、1/2)<br>上限: 2,000千円 | 2,000 |
| 事業内容等  | 委託先                                | 予算額  |        |                   |    |                  |       |       |     |     |  |        |       |       |      |     |     |  |                      |  |       |
| ○ (新) 現地情勢調査と対応の検討 (台湾、ベトナム) ・ 需要調査<br>○ 現地拠点確保 (韓国ほか)<br>・ 現地商談スペースの設置等<br>○ (一部新) 商談の機会の確保<br>・ 現地建材等展示会 (コリアビルド) への出展<br>・ (新) ホームセンター等での「鳥取フェア」開催 (韓国)   | 木材流通商社                             | 4,230  |        |                   |    |                  |       |       |     |     |  |        |       |       |      |     |     |  |                      |  |       |
| 事業内容等  | 実施主体                               | 補助率  | 予算額    |                   |    |                  |       |       |     |     |  |        |       |       |      |     |     |  |                      |  |       |
| ○ 現地向け製品の開発・改良<br>○ 現地での販売促進活動<br>○ 県主催 (委託) 事業との連携 (サンプル提供等)<br><補助対象経費><br>旅費、役務費、印刷製本費、出展料等   | 県産木製品加工・販売業者等で組織する団体               | 10/10<br>(参加する各事業者の海外展開支援は、1/2)<br>上限: 2,000千円 | 2,000  |                   |    |                  |       |       |     |     |  |        |       |       |      |     |     |  |                      |  |       |

令和2年度一般会計当初予算説明資料

6款 農林水産業費

4項 林業費

2目 林業振興費

県産材・林産振興課 (内線: 7308)

(単位: 千円)

| 事業名  | 本年度  | 前年度                     | 比較   | 財源内訳   |    |                                   |      | 備考 |
|--|--|-------------------------|--|--------|----|-----------------------------------|------|----|
|  |  |                         |  | 国庫支出金  | 起債 | その他                               | 一般財源 |    |
| 県産材利用促進に向けた非住宅建築モデル推進事業  | (債務負担行為) 10,500<br>10,699  | (債務負担行為) 1,750<br>1,850 | (債務負担行為) 8,750<br>8,849                                  |        |    | (債務負担行為) 10,500<br>(基金繰入金) 10,699 |      |    |
| トータルコスト  | 16,995千円 (前年度 5,819千円) [正職員: 0.8人]                                   |                         |  |        |    |                                   |      |    |
| 主な業務内容   | 補助金交付事務、審査会実施  |                         |  |        |    |                                   |      |    |
| 工程表の政策目標 (指標)  | -  |                         |  |        |    |                                   |      |    |
| 事業内容の説明  |  |                         |  |        |    |                                   |      |    |
| <p>1 事業の目的・概要</p> <p>県産材の利用について、事務所・店舗等の非住宅建築で木造は2割弱にとどまっております。今後、県産材の需要を拡大していくためには、非住宅建築における利用を推進する必要があります。このため、平成30年の建築基準法改正により非住宅建築における木材の利用範囲が拡大したことも踏まえ、県産材を効果的に使用した非住宅建築の整備と県産材普及活動を支援し、県産材の新たな需要拡大を図る。</p> <p>2 主な事業内容</p> <p>(1) 非住宅建築モデル推進事業</p> <p>県産材を効果的に使用した非住宅建築を「木造建築モデル」、「木質空間モデル」として整備し、県産材の普及活動を実施する経費を支援する。</p> |  |                         |  |        |    |                                   |      |    |
| (単位: 千円)   |  |                         |  |        |    |                                   |      |    |
| 区分   | 補助対象経費   | 実施主体                    | 補助率等   | 予算額    |    |                                   |      |    |
| ①非住宅建築物の木造化・内装木質化 (ハード整備)  | (新規) 木造化 (木造建築モデル整備) に要する経費<br>・原則、柱等の構造耐力上主要な部分に県産材を使用し木造化する経費      | 民間企業等 (市町村を除く)          | 補助単価 16,000円/m <sup>2</sup><br>上限金額 5,000千円/件<br>補助件数 1件 | 5,000  |    |                                   |      |    |
|  | 内装木質化 (木質空間モデル整備) に要する経費<br>・木質内装に係る内装材の材料費・施工費、内装木質化キット及び木製家具購入設置費等 |                         | 補助率 1/2<br>上限金額 1,500千円/件<br>補助件数 3件                     | 4,500  |    |                                   |      |    |
| ②県産材普及活動 (ソフト事業)   | 構造見学会・完成見学会の開催、PRパンフレットの作成、新聞広告等の県産材の普及活用に要する経費                      | ①を実施する民間企業等             | 補助率 1/2<br>上限金額 250千円/件<br>補助件数 4件                       | 1,000  |    |                                   |      |    |
| 合計   |  |                         |  | 10,500 |    |                                   |      |    |
| (*) ①と②はセットで実施することを条件とする補助事業。  |  |                         |  |        |    |                                   |      |    |
| (2) 非住宅建築モデルの認定 (県実施) (単位: 千円)   |  |                         |  |        |    |                                   |      |    |
| 事業内容等  |  |                         |  |        |    |                                   | 予算額  |    |
| ・非住宅建築モデルに認定証を交付し、効果的・先駆的な県産材の活用をPRする。   |  |                         |  |        |    |                                   | 132  |    |
| ・公募により提出された事業計画を県産材利用推進の波及効果の観点から審査し、支援対象を選定する。(審査員報酬、旅費)  |  |                         |  |        |    |                                   | 67   |    |
| 合計   |  |                         |  |        |    |                                   | 199  |    |
| <p>3 これまでの取組状況、改善点</p> <p>これまでは、住宅について県産材の利用促進を図っていたが、建築基準法改正により構造部材として木材利用の範囲が拡大したこと等を踏まえ、先進的・効果的に県産材を使用した非住宅建築の木造化・木質化にモデル的に取り組み、県産材の新たな需要拡大を推進する。</p> <p>4 債務負担行為限度額</p> <p>県産材利用促進に向けた非住宅建築モデル推進事業補助 10,500千円 (令和3年度)</p>  |  |                         |  |        |    |                                   |      |    |

令和2年度一般会計当初予算説明資料

6款 農林水産業費

4項 林業費

5目 造林費

森林づくり推進課 (内線: 7305)

(単位: 千円)

| 事業名   | 本年度   | 前年度    | 比較    | 財源内訳        |        |                |       | 備考 |
|---|---|--------|-------|-------------|--------|----------------|-------|----|
|   |   |        |       | 国庫支出金       | 起債     | その他<br>(基金繰入金) | 一般財源  |    |
| 皆伐再造林推進モデル事業  | 19,963  | 14,744 | 5,219 | 7,865       |        | 7,539          | 4,559 |    |
| トータルコスト   | 27,833千円 (前年度 21,094千円) [正職員: 1.0人]   |        |       |             |        |                |       |    |
| 主な業務内容  | 委託事務、補助金交付事務  |        |       |             |        |                |       |    |
| 工程表の政策目標 (指標)   | 森林整備の推進 (再造林面積: 40ha/年)   |        |       |             |        |                |       |    |
| 事業内容の説明   |   |        |       |             |        |                |       |    |
| <p>1 事業の目的・概要</p> <p>森林資源が利用期を迎える中、県内の原木需要に応じていくためには、間伐に加えて皆伐再造林の推進が必要であるが、森林所有者の再造林コストの負担軽減とシカ被害対策が大きな課題となっている。このため、皆伐再造林の低コスト化に繋がるモデル的な取組や早生樹の造成に取り組む林業事業体を支援するとともに、地域の実情に応じたシカ被害対策を推進する。</p> |   |        |       |             |        |                |       |    |
| <p>2 主な事業内容</p> <p style="text-align: right;">(単位: 千円)</p>  |   |        |       |             |        |                |       |    |
| 細事業名  | 事業内容  |        |       | 実施主体        | 予算額    |                |       |    |
| 皆伐再造林低コスト推進モデル事業  |   |        |       |             | 17,863 |                |       |    |
| 皆伐再造林低コスト実践支援   | 伐採と地拵えを一体的に行う一貫作業等の低コスト化を実践するなど、モデル的な作業体制の構築を図る取組に対し支援する。(単県、補助率 2/3)                 |        |       | 林業事業者       | 2,139  |                |       |    |
| 早生樹モデル林造成支援   | 早期に収穫が可能で収穫までのコスト低減が図られるコウヨウザン等の早生樹モデル林の植栽を支援する。(国定額+県嵩上げ、補助率 9/10)                   |        |       | 林業事業者       | 12,424 |                |       |    |
| 皆伐再造林推進協議会の開催   | 県内林業関係者や学識経者等で構成する推進組織を設置し、モデル施行地における分析・評価、現地検討会の開催等を通じて、実践的な低コスト化手法等を共有し、皆伐再造林を推進する。 |        |       | 県<br>(一部委託) | 3,300  |                |       |    |
| 地域で取組むシカ対策推進モデル事業   |   |        |       |             | 2,100  |                |       |    |
| シカ防護柵維持管理手法の確立 (東部モデル)  | 既設シカ防護柵の効果を最大限に発揮するために、ドローンの活用など有効な維持管理手法について検討する。                                    |        |       | 県<br>(委託)   | 900    |                |       |    |
| 地域連携による早期防除体制の構築 (日野モデル)  | 日野郡の町、林業事業者、県等が検討を進めている皆伐再造林のためのシカ被害対策について、シカの生息状況及び植生被害を調査・分析し、対策の計画を策定する。           |        |       | 県<br>(委託)   | 1,200  |                |       |    |
| 合 計   |   |        |       |             | 19,963 |                |       |    |

令和2年度一般会計当初予算説明資料

6款 農林水産業費

4項 林業費

5目 造林費

森林づくり推進課（内線：7305）

（単位：千円）

| 事業名  | 本年度                           | 前年度   | 比較     | 財源内訳  |                   |     |      | 備考            |      |    |      |       |     |     |      |     |     |     |     |     |       |     |     |        |     |     |      |    |      |       |     |     |      |     |     |     |     |     |       |     |     |        |     |     |
|--|-------------------------------|-------|--------|-------|-------------------|-----|------|---------------|------|----|------|-------|-----|-----|------|-----|-----|-----|-----|-----|-------|-----|-----|--------|-----|-----|------|----|------|-------|-----|-----|------|-----|-----|-----|-----|-----|-------|-----|-----|--------|-----|-----|
|  |                               |       |        | 国庫支出金 | 起債                | その他 | 一般財源 |               |      |    |      |       |     |     |      |     |     |     |     |     |       |     |     |        |     |     |      |    |      |       |     |     |      |     |     |     |     |     |       |     |     |        |     |     |
| (公共事業)<br>皆伐再造林推進事業  | 14,000                        | 1,000 | 13,000 | 0     | <9,800><br>14,000 | 0   | 0    | 県費負担<br>9,800 |      |    |      |       |     |     |      |     |     |     |     |     |       |     |     |        |     |     |      |    |      |       |     |     |      |     |     |     |     |     |       |     |     |        |     |     |
| トータルコスト  | 14,000千円（前年度 1,000千円）〔正職員：0人〕 |       |        |       |                   |     |      |               |      |    |      |       |     |     |      |     |     |     |     |     |       |     |     |        |     |     |      |    |      |       |     |     |      |     |     |     |     |     |       |     |     |        |     |     |
| 主な業務内容   | 補助金交付事務                       |       |        |       |                   |     |      |               |      |    |      |       |     |     |      |     |     |     |     |     |       |     |     |        |     |     |      |    |      |       |     |     |      |     |     |     |     |     |       |     |     |        |     |     |
| 工程表の政策目標（指標）   | 森林整備の推進（再造林面積：40ha/年）         |       |        |       |                   |     |      |               |      |    |      |       |     |     |      |     |     |     |     |     |       |     |     |        |     |     |      |    |      |       |     |     |      |     |     |     |     |     |       |     |     |        |     |     |
| 事業内容の説明  |                               |       |        |       |                   |     |      |               |      |    |      |       |     |     |      |     |     |     |     |     |       |     |     |        |     |     |      |    |      |       |     |     |      |     |     |     |     |     |       |     |     |        |     |     |
| <p>1 事業の目的・概要</p> <p>原木需要の高まりから皆伐再造林を推進する必要があるが、皆伐再造林は植栽後の数十年間にわたる管理が必要となり、森林所有者の負担や不安感が大きいことが課題となっている。このため、平成31年3月に県内の林業・木材産業等の事業者が負担金を出し合い「鳥取県森林づくり基金」を創設し、皆伐再造林に必要な経費を助成する取組が開始された。</p> <p>県としても、この取組と連携して皆伐再造林を推進するため、植栽、下刈り等の経費を国費に嵩上げて支援する。</p> <p>2 主な事業内容</p> <p>再造林に限り、植栽樹種に関わらず植栽、下刈り、雪起こし、枝打ち及びそれらと一体的に行う森林作業道の整備に要する経費を実質補助率90%まで県単独で嵩上げて支援する。</p> <p>事業期間：令和7年度まで</p> <p>【参考】各植栽樹種の実質補助率<br/>                     現行（太枠は令和元年6月補正嵩上げ部分）</p> <table border="1" style="display: inline-table; margin-right: 20px;"> <thead> <tr> <th>植栽樹種</th> <th>植栽</th> <th>下刈り等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>少花粉スギ</td> <td>90%</td> <td>90%</td> </tr> <tr> <td>クヌギ等</td> <td>90%</td> <td>90%</td> </tr> <tr> <td>広葉樹</td> <td>90%</td> <td>85%</td> </tr> <tr> <td>耐雪性スギ</td> <td>90%</td> <td>68%</td> </tr> <tr> <td>その他の樹種</td> <td>68%</td> <td>68%</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">⇒</p> <p>嵩上げ後（太枠は今回拡充部分）</p> <table border="1" style="display: inline-table;"> <thead> <tr> <th>植栽樹種</th> <th>植栽</th> <th>下刈り等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>少花粉スギ</td> <td>90%</td> <td>90%</td> </tr> <tr> <td>クヌギ等</td> <td>90%</td> <td>90%</td> </tr> <tr> <td>広葉樹</td> <td>90%</td> <td>90%</td> </tr> <tr> <td>耐雪性スギ</td> <td>90%</td> <td>90%</td> </tr> <tr> <td>その他の樹種</td> <td>90%</td> <td>90%</td> </tr> </tbody> </table> <p>※補助率：68%との差は、既存の単県嵩上げ</p> |                               |       |        |       |                   |     |      |               | 植栽樹種 | 植栽 | 下刈り等 | 少花粉スギ | 90% | 90% | クヌギ等 | 90% | 90% | 広葉樹 | 90% | 85% | 耐雪性スギ | 90% | 68% | その他の樹種 | 68% | 68% | 植栽樹種 | 植栽 | 下刈り等 | 少花粉スギ | 90% | 90% | クヌギ等 | 90% | 90% | 広葉樹 | 90% | 90% | 耐雪性スギ | 90% | 90% | その他の樹種 | 90% | 90% |
| 植栽樹種   | 植栽                            | 下刈り等  |        |       |                   |     |      |               |      |    |      |       |     |     |      |     |     |     |     |     |       |     |     |        |     |     |      |    |      |       |     |     |      |     |     |     |     |     |       |     |     |        |     |     |
| 少花粉スギ  | 90%                           | 90%   |        |       |                   |     |      |               |      |    |      |       |     |     |      |     |     |     |     |     |       |     |     |        |     |     |      |    |      |       |     |     |      |     |     |     |     |     |       |     |     |        |     |     |
| クヌギ等   | 90%                           | 90%   |        |       |                   |     |      |               |      |    |      |       |     |     |      |     |     |     |     |     |       |     |     |        |     |     |      |    |      |       |     |     |      |     |     |     |     |     |       |     |     |        |     |     |
| 広葉樹  | 90%                           | 85%   |        |       |                   |     |      |               |      |    |      |       |     |     |      |     |     |     |     |     |       |     |     |        |     |     |      |    |      |       |     |     |      |     |     |     |     |     |       |     |     |        |     |     |
| 耐雪性スギ  | 90%                           | 68%   |        |       |                   |     |      |               |      |    |      |       |     |     |      |     |     |     |     |     |       |     |     |        |     |     |      |    |      |       |     |     |      |     |     |     |     |     |       |     |     |        |     |     |
| その他の樹種   | 68%                           | 68%   |        |       |                   |     |      |               |      |    |      |       |     |     |      |     |     |     |     |     |       |     |     |        |     |     |      |    |      |       |     |     |      |     |     |     |     |     |       |     |     |        |     |     |
| 植栽樹種   | 植栽                            | 下刈り等  |        |       |                   |     |      |               |      |    |      |       |     |     |      |     |     |     |     |     |       |     |     |        |     |     |      |    |      |       |     |     |      |     |     |     |     |     |       |     |     |        |     |     |
| 少花粉スギ  | 90%                           | 90%   |        |       |                   |     |      |               |      |    |      |       |     |     |      |     |     |     |     |     |       |     |     |        |     |     |      |    |      |       |     |     |      |     |     |     |     |     |       |     |     |        |     |     |
| クヌギ等   | 90%                           | 90%   |        |       |                   |     |      |               |      |    |      |       |     |     |      |     |     |     |     |     |       |     |     |        |     |     |      |    |      |       |     |     |      |     |     |     |     |     |       |     |     |        |     |     |
| 広葉樹  | 90%                           | 90%   |        |       |                   |     |      |               |      |    |      |       |     |     |      |     |     |     |     |     |       |     |     |        |     |     |      |    |      |       |     |     |      |     |     |     |     |     |       |     |     |        |     |     |
| 耐雪性スギ  | 90%                           | 90%   |        |       |                   |     |      |               |      |    |      |       |     |     |      |     |     |     |     |     |       |     |     |        |     |     |      |    |      |       |     |     |      |     |     |     |     |     |       |     |     |        |     |     |
| その他の樹種   | 90%                           | 90%   |        |       |                   |     |      |               |      |    |      |       |     |     |      |     |     |     |     |     |       |     |     |        |     |     |      |    |      |       |     |     |      |     |     |     |     |     |       |     |     |        |     |     |
| <p>3 これまでの取組状況、改善点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>対象樹種を「その他の樹種」まで拡充。</li> <li>対象作業種を「植栽」に加えて「下刈り、雪起こし、枝打ち及びそれらと一体的に行う森林作業道の整備」に拡充。</li> </ul>  |                               |       |        |       |                   |     |      |               |      |    |      |       |     |     |      |     |     |     |     |     |       |     |     |        |     |     |      |    |      |       |     |     |      |     |     |     |     |     |       |     |     |        |     |     |

（注）起債欄の上段<>書きは交付税措置を除いた額である。

備考欄の県費負担は起債欄の<>書きの金額と一般財源の金額を加算したものである。



令和2年度一般会計当初予算説明資料

6款 農林水産業費  
4項 林業費  
5目 造林費

森林づくり推進課（内線：7305）

（単位：千円）

| 事業名   | 本年度   | 前年度   | 比較       | 財源内訳  |    |                  |       | 備考 |
|---|---|-------|----------|-------|----|------------------|-------|----|
|   |   |       |          | 国庫支出金 | 起債 | その他              | 一般財源  |    |
| 苗木生産体制強化事業  | 7,357   | 6,455 | 902      |       |    | (基金繰入金)<br>1,500 | 5,857 |    |
| トータルコスト   | 23,884千円（前年度 23,125千円）〔正職員：2.1人〕                                  |       |          |       |    |                  |       |    |
| 主な業務内容  | 採種園維持管理、苗木生産者への支援   |       |          |       |    |                  |       |    |
| 工程表の政策目標（指標）  | 森林整備の推進（再造林面積：40ha/年）   |       |          |       |    |                  |       |    |
| 事業内容の説明   |   |       |          |       |    |                  |       |    |
| <p>1 事業の目的・概要</p> <p>品質特性に優れた品種を植栽した県営採種園の適切な維持管理を行い、採種園から採取した種子を県内苗木生産者に供給することで、優良な苗木を生産し、健全で活力のある森林の造成を推進する。</p> <p>また、苗木生産者が行うコンテナ苗生産体制の整備を支援することで、低コスト造林に欠かすことのできないコンテナ苗の安定供給を図る。</p> |   |       |          |       |    |                  |       |    |
| <p>2 主な事業内容</p> <p style="text-align: right;">（単位：千円）</p>   |   |       |          |       |    |                  |       |    |
| 区分  | 内容  |       | 事業実施主体   | 予算額   |    |                  |       |    |
| 県営採種園維持管理   | ・採種園の下刈り、病虫害防止のための薬剤散布を行う。  |       | 県        | 2,923 |    |                  |       |    |
| 種子の採取・精選  | ・採種園から精英樹ヒノキ、抵抗性クロマツ及び抵抗性アカマツの種子を採取し、精選する。                        |       | 県        | 1,344 |    |                  |       |    |
| コンテナ苗生産基盤施設等整備の支援   | ・苗木生産者が行うコンテナ苗生産基盤施設等整備に対して支援（補助率1/2）                             |       | 山林樹苗協同組合 | 1,500 |    |                  |       |    |
| （新規）無花粉スギ等の苗木生産の推進  | ・本県で新たに開発した無花粉スギを県内外に周知し、今後の利用拡大に繋げていくため、花粉症対策をテーマにしたシンポジウムを開催する。 |       | 県        | 400   |    |                  |       |    |
|   | ・無花粉スギ苗木の安定的な生産体制に繋げるために、現地実証試験を県内苗木生産者へ委託する。                     |       | 県        | 500   |    |                  |       |    |
|   | ・少花粉ヒノキ採種園の種子生産に必要なジベレリン処理、袋かけ作業に必要な資材等を購入する。                     |       | 県        | 340   |    |                  |       |    |
| 採種園用苗木の購入   | ・採種園造成用に品質特性の優れた苗木を林木育種センターから購入する。                                |       | 県        | 350   |    |                  |       |    |
| 合 計   |   |       |          | 7,357 |    |                  |       |    |

令和2年度一般会計当初予算説明資料

6 款 農林水産業費  
 1 項 農 業 費  
 1 目 農業総務費

販路拡大・輸出促進課（内線：7833）  
 （単位：千円）

| 事業名                 | 本年度  | 前年度    | 比較      | 財 源 内 訳 |    |     |        | 備考 |
|---------------------|--|--------|---------|---------|----|-----|--------|----|
|                     |  |        |         | 国庫支出金   | 起債 | その他 | 一般財源   |    |
| 「食のみやこ鳥取県」ブランド化加速事業 | 40,000   | 50,365 | △10,365 | 20,000  |    |     | 20,000 |    |
| トータルコスト             | 57,314千円（前年度 67,829千円） [正職員：2.2人]  |        |         |         |    |     |        |    |
| 主な業務内容              | テレビ番組誘致に係る連絡調整、首都圏でのイベント実施に係る連絡調整、雑誌等と連携した情報発信の連絡調整、アンテナショップと連携した情報発信の連絡調整 |        |         |         |    |     |        |    |
| 工程表の政策目標（指標）        | 県外への県産品の販路拡大   |        |         |         |    |     |        |    |

事業内容の説明 【「地方創生推進交付金」充当事業】

1 事業の目的、概要

情報発信力の高い首都圏におけるメディア露出のほか、鳥取和牛、五輝星（松葉がに）、新甘泉（梨）、輝太郎（柿）などの高品質ながら生産量が限られる品目について、情報発信力の高い首都圏を中心として国内外のハイエンド客層に対する情報発信により一層高級ブランドとしてのイメージ定着を図る。

2 主な事業内容

（単位：千円）

| 細事業名             | 主な想定内容   | 予算額    |
|------------------|--|--------|
| 1 富裕層にむけたPR      | <ul style="list-style-type: none"> <li>有名百貨店でのフェア</li> <li>富裕層向け雑誌とのタイアップイベントや記事掲載</li> </ul>  | 6,000  |
| 2 外国人に向けたPR      | <ul style="list-style-type: none"> <li>英字メディアと連携した情報発信</li> <li>外国人の利用が多い有名ホテル等でのフェア</li> </ul>  | 6,000  |
| 3 機動的な情報発信       | <ul style="list-style-type: none"> <li>オリンピックなど時機を捉えたタイムリーな情報発信を行う</li> </ul>  | 5,000  |
| 4 料理人・料理業界に向けたPR | <ul style="list-style-type: none"> <li>料理専門雑誌と連携したPR業務（シェフとのネットワークづくり、産地視察、セミナー、食材レストランフェア、タイアップ記事掲載）</li> <li>世界的な料理コンテスト「ボキューズドール」と連携した取り組み</li> </ul> | 13,000 |
| 5 メディア等を活用したPR   | <ul style="list-style-type: none"> <li>羽田空港での巨大広告掲載</li> <li>テレビ番組誘致</li> </ul>  | 10,000 |
| 合 計              |  | 40,000 |

3 これまでの取組状況、改善点

これまで、高品質な鳥取食材の高級ブランドイメージの醸成のほか認知度向上を図る取組として、次の項目を中心とした取組を実施してきている。

- ・高級雑誌等と連携し、ハイエンドな客層に対する情報発信やイベント実施による高級ブランドイメージの醸成
- ・英字メディア等と連携した情報発信による外国人に向けた認知度の向上
- ・料理人や料理雑誌等との連携による料理業界での認知度の向上
- ・メディア等を活用した話題性を図る取組による認知度の向上

こうした取組を継続していくことで、認知度向上を引き続き図る必要がある。  
 なお、これまでの成果を踏まえながら取組を取捨選択することで訴求力の高い取組に注力する必要がある。  
 また、時機を逸さない臨機応変な情報発信を行うことで、効率的・効果的な情報発信となるよう、庁内関係部局と連携しつつ取組を図る必要がある。

令和2年度一般会計当初予算説明資料

6款 農林水産業費  
1項 農業費  
1目 農業総務費

販路拡大・輸出促進課（内線：7833）  
（単位：千円）

| 事業名                        | 本年度   | 前年度    | 比較   | 財源内訳  |    |     |        | 備考 |
|----------------------------|---|--------|------|-------|----|-----|--------|----|
|                            |   |        |      | 国庫支出金 | 起債 | その他 | 一般財源   |    |
| 食のみやこ鳥取県推進事業（おいしい鳥取PR推進事業） | 38,496  | 38,824 | △328 | 4,106 |    |     | 34,390 |    |
| トータルコスト                    | 62,893千円（前年度 63,432千円）〔正職員：3.1人〕  |        |      |       |    |     |        |    |
| 主な業務内容                     | 農産物等販路開拓支援事業（補助金交付） 県産品販売友好店提携事業（県フェアの企画運営及び販促イベント企画、光洋・県内出展者との調整） 県産品販売友好店提携事業（中京圏店舗でのフェアの企画、名古屋タカシマヤ・県内企業との調整） ブランド団体支援交付金事業（ヒアリング、補助金交付事務） 地域商社育成事業 補助金交付事務、団体との調整 |        |      |       |    |     |        |    |
| 工程表の政策目標（指標）               | 県外への県産品の販路拡大  |        |      |       |    |     |        |    |

事業内容の説明

【「地方創生推進交付金」充当事業】

1 事業の目的、概要

県内の農林水産業団体が県内外への発信を目的に実施する商品開発や販路拡大、消費者交流等の活動及び、農業法人、事業者等が県外に打って出ていく環境を整備することにより、「食のみやこ鳥取県」の知名度向上と県内産業振興を図る。

2 主な事業内容

（単位：千円）

| 補助金・交付金名                        | 補助対象事業・補助対象経費  | 実施主体                              | 県補助率（上限額）     | 予算額    |
|---------------------------------|--|-----------------------------------|---------------|--------|
| 1 食のみやこ鳥取県ブランド団体支援交付金           | 「食のみやこ鳥取県」の推進に向けた農林漁業団体の取組を支援する。<br>（例）<br>・農林水産物を活用した新商品の企画開発<br>・県内外への販路開拓、地産地消の推進<br>・直販施設整備やネット販売の事前調査<br>・生産者・消費者交流、異業種連携など | J A全農とっとり、農業協同組合、漁業協同組合、水産加工業協同組合 | 県1/2以内        | 22,000 |
| 2 農産物等販路開拓支援事業（おいしい鳥取PR推進事業補助金） | 新たな販路開拓のための農業参入企業、農業法人、食品加工製造事業者等、事業主体の創意工夫による国内への積極的な販売活動、消費者との交流等を支援する。  | 農業法人等                             | 県1/2          | 1,200  |
| 3 地域商社育成事業（地域商社活動支援事業補助金）       | 県産品を首都圏・関西圏へ販路拡大する上で、営業代行決済、物流の一元化等の機能を担う地域商社活動を支援する。  | 地域商社事業に取り組む組織                     | 県1/2（1,000千円） | 1,500  |
| 4 標準事務費                         |  |                                   |               | 8,283  |
| 合 計                             |  |                                   |               | 32,983 |

（単位：千円）

| 細事業名           | 内 容   | 予算額   |
|----------------|---|-------|
| 5 県産品販売友好店提携事業 | 継続的に鳥取県フェアを開催し、県産品の出展を行うことによる販路開拓（関西圏でのアンテナショップ的機能に加え平成27年度から中京圏を中心に本県農林水産物を発信するための展開を実施）<br>ア 関西圏<br>・百貨店：松坂屋高槻、阪神、阪急、大丸 等<br>・量販店：光洋<br>イ 中京圏<br>・百貨店：J R名古屋高島屋<br>・量販店：ヤマナカフランチ<br>ウ 首都圏<br>・百貨店：銀座三越、日本橋三越、千疋屋、新宿高野、新宿伊勢丹 等<br>・量販店：三徳、いなげや、よしや 等 | 5,513 |
| 合 計            |   | 5,513 |

3 これまでの取組状況、改善点

- ・ブランド団体支援交付金は、平成18年度からの交付金化により、対象団体の自主的かつ積極的な取組が促進されている。
- ・おいしい鳥取PR推進事業では、例年10件程度の農業法人等による県外への販路開拓の取組を支援している。
- ・県産品販売友好店提携事業では、平成28年6月に関西友好店舗初となる（株）光洋全店（83店舗）での「鳥取フェア」開催以降、毎年6、11月に全店でフェアが開催され、関西圏での県産品の販路が大幅に拡大した。
- ・平成27年度から始めた名古屋の取組では、マグロ、梨、蟹のフェアを継続開催し、好評を得ている。

令和2年度一般会計当初予算説明資料

6款 農林水産業費  
1項 農業費  
1目 農業総務費

食のみやこ推進課 (内線: 7835)  
(単位: 千円)

| 事業名             | 本年度                                 | 前年度    | 比較     | 財源内訳   |    |     |        | 備考 |
|-----------------|-------------------------------------|--------|--------|--------|----|-----|--------|----|
|                 |                                     |        |        | 国庫支出金  | 起債 | その他 | 一般財源   |    |
| とっとりジビエ全県普及推進事業 | 20,286                              | 21,328 | △1,042 | 10,143 |    |     | 10,143 |    |
| トータルコスト         | 32,091千円 (前年度 33,235千円) [正職員: 1.5人] |        |        |        |    |     |        |    |
| 主な業務内容          | 企画運営、普及啓発、情報発信、販路開拓                 |        |        |        |    |     |        |    |
| 工程表の政策目標(指標)    | 県内外への「食のみやこ鳥取県」の浸透、県産農林水産物のPR       |        |        |        |    |     |        |    |

事業内容の説明 【「地方創生推進交付金」充当事業】

1 事業の目的、概要

鳥取県のジビエ活用については、県東部を中心に首都圏への販路拡大等が進み、鹿の利用量が本州一（全国2位・平成29年度）となるなど、全国的にも先進地として認知されつつある。

広く県民にジビエの普及を図るためには、ジビエの栄養素等に着眼したPRが必要であり、アスリートとの連携等により「ヘルシーなジビエ」として訴求することで、更なる消費拡大につなげる。

2 主な事業内容

(単位: 千円)

| 事業項目            | 事業内容  | 予算額    |
|-----------------|---|--------|
| ジビエ推進協議会の活動経費支援 | 「いなばのジビエ推進協議会」及び「ほうきのジビエ推進協議会」が「とっとりジビエ」普及推進するための次の経費を支援する。<br>・コーディネーター人件費、活動費<br>・解体処理者等の育成研修の実施など<br>・県内外イベントでのPR<br>・学校給食でのジビエの普及促進 | 15,486 |
| 県内外での認知度向上      | 県内や首都圏でのとっとりジビエの認知度向上のため次の事業を実施する。<br>・首都圏でのジビエフェアの開催<br>・(新) とっとりジビエが食べられるお店ガイドブックの作成  | 2,900  |
| ジビエの栄養素に着眼したPR  | ジビエの栄養素に着眼したPR<br>・(新) 大学と連携したアスリートに対する効果検証<br>・セミナーの開催   | 1,850  |
| 日本ジビエ振興協会の会費    | (一社) 日本ジビエ振興協会の会費   | 50     |
| 合計              |   | 20,286 |

3 これまでの取組状況、改善点

- ・ 県東部では、平成24年5月に「いなばのジビエ推進協議会」が発足し、ジビエコーディネーターが中心となり、川上から川下まで連携して取り組んだことで、様々な成果を生んだ。
- ・ 県中西部においても、平成30年2月に「ほうきのジビエ推進協議会」が発足し、全県的にジビエ活用の取組が進みつつある。

<ジビエ利活用の普及推進>

- ・ 利用率(解体数量/捕獲数) 6%(平成23年度)→25%(平成30年度)
- ・ 農林水産省調査(平成30年度)では、鹿のジビエ利用量は、鳥取県が長野県と並んで本州一(全国2位) また、鹿・猪を含む全体のジビエ利用量でも、鳥取県は全国で4位
- ・ 県内19市町村のうち12市町村の学校給食でジビエを提供(平成30年度)

令和2年度一般会計当初予算説明資料

6款 農林水産業費  
1項 農業費  
1目 農業総務費

食のみやこ推進課 (内線: 7835)  
(単位: 千円)

| 事業名            | 本年度                                 | 前年度    | 比較    | 財 源 内 訳 |    |     |        | 備考 |
|----------------|-------------------------------------|--------|-------|---------|----|-----|--------|----|
|                |                                     |        |       | 国庫支出金   | 起債 | その他 | 一般財源   |    |
| 「星空舞」ブランド化推進事業 | 24,644                              | 21,340 | 3,304 | 12,322  |    |     | 12,322 |    |
| トータルコスト        | 33,301千円 (前年度 23,721千円) [正職員: 1.1人] |        |       |         |    |     |        |    |
| 主な業務内容         | 企画運営、普及啓発、補助金交付事務                   |        |       |         |    |     |        |    |
| 工種等の政策目標 (指標)  | 県内外への「食のみやこ鳥取県」の浸透、県産農林水産物のPR       |        |       |         |    |     |        |    |

事業内容の説明

【「地方創生推進交付金」充当事業】

1 事業の目的、概要

本県オリジナル品種である「星空舞」を、本県を代表する主食用品種として生産を推進し、県内外でのブランド確立を強力に図る。  
令和2年度は、本格生産2年目となり、生産面積・生産量とも大幅に拡大することから、さらなる販路の拡大とブランド米としての定着を図る必要がある。「星空舞ブランド化推進協議会」を中心として、高品質・良食味米生産に向けた取組を行うとともに、首都圏等での情報発信と、関西圏を主たるターゲットとした販路開拓を実施する。

2 主な事業内容

(1) 星空舞の生産対策

(単位: 千円)

| 事業項目              | 事業内容  | 予算額   | 実施主体      | 補助率     |
|-------------------|---|-------|-----------|---------|
| 「星空舞」生産体制確立事業     | 「星空舞」の生産拡大、高品質・良食味米生産に向けた取組に要する経費を助成<br>・栽培コンテスト、作柄検討会等の開催<br>・栽培展示ほの設置<br>・生産者への技術情報の提供等 | 2,242 | 鳥取県産米改良協会 | 県 1/2   |
|                   | 品質・成分分析<br>・専門機関での分析・評価、炊飯米の特性把握  | 1,452 |           | 県 10/10 |
| (新) プレミアム米モデル実証事業 | 米の小売り段階での優位性を獲得し、市場を確保するため、極良食味米の栽培技術確立のための取組を支援<br>・良食味栽培、品質分析                           | 450   | 生産者、生産者団体 | 県 1/2   |
| 合 計               |   | 4,144 |           |         |

(2) 星空舞の販売対策

(単位: 千円)

| 事業項目         | 事業内容   | 予算額   | 実施主体     | 補助率   |
|--------------|--|-------|----------|-------|
| 星空舞ブランド化推進事業 | 「星空舞」のブランド確立や販路開拓のための取組に要する経費に対し助成<br>・PR資材の作成<br>・試食宣伝販売・販路開拓<br>・学校給食での提供と併せた食育授業の実施<br>・県内テレビCM、公式ホームページの充実 等 | 5,500 | JA全農とっとり | 県 1/2 |
|              | (新) 星空舞の販売促進の取組に要する経費に対し助成 (補助限度額: JA500千円、米卸等100千円)   | 2,000 |          |       |
| 合 計          |  | 7,500 |          |       |

(3) 全国的な星空舞の情報発信

(単位: 千円)

| 事業項目         | 事業内容   | 予算額    | 実施主体 |
|--------------|--|--------|------|
| 全国的な星空舞の情報発信 | 人工流れ星プロジェクトと連携した星空舞のPR                         | 2,000  | 県    |
|              | メディア発信 (関西でのテレビCM、雑誌、新聞等への掲載)                  | 4,000  |      |
|              | 関西での初売りイベント、アンテナショップ等でのPRイベント                  | 4,000  |      |
|              | 主要交通拠点における広告掲載 (空港での販売PR、大型ポスター、街頭ビジョン広告の掲出) 等 | 2,700  |      |
|              | 航空会社、炊飯器メーカーとの連携 (店舗での販売PR、星空舞炊飯メニューの搭載) 等     | 300    |      |
| 合 計          |  | 13,000 |      |

3 令和2年度の生産・販売戦略

【生産戦略】

生産者登録制度を継続し、高品質・良食味米生産に向けて栽培技術向上や生産普及に取り組む。  
生産目標 令和元年実績: 360ha、1,800t ⇒ 令和2年目標: 1,000ha、5,000t  
(将来的に、作付け面積3,000ha、本県主食用米に占める割合25%を目標)

【販売戦略】

県産米の主な販売先である関西圏を主なターゲットとし、「星空舞ブランド化推進協議会」が中心となって一元的に販路開拓を進めることを基本とする。

令和2年度一般会計当初予算説明資料

6款 農林水産業費

5項 水産業費

水産課（内線：7309）

2目 水産業振興費

（単位：千円）

| 事業名          | 本年度                                | 前年度    | 比較     | 財源内訳  |    |     |        | 備考 |
|--------------|------------------------------------|--------|--------|-------|----|-----|--------|----|
|              |                                    |        |        | 国庫支出金 | 起債 | その他 | 一般財源   |    |
| 漁業就業者確保対策事業  | 81,701                             | 70,027 | 11,674 | 5,213 |    |     | 76,488 |    |
| トータルコスト      | 107,672千円（前年度 96,222千円） [正職員：3.3人] |        |        |       |    |     |        |    |
| 主な業務内容       | 周知説明、補助金事務、計画審査、情報収集、連絡調整、相談対応等    |        |        |       |    |     |        |    |
| 工程表の政策目標（指標） | 漁業経営体の減少を緊急に歯止め（就業者の確保）            |        |        |       |    |     |        |    |

事業内容の説明 【「地方創生推進交付金」充当事業】

1 事業の目的・概要

高齢化と後継者不足による活力低下が進む漁村の担い手を確保するため、新規就業希望者の受入れ、指導及び着業に必要な支援を行う。

また、新規就業者が着業する際に必要な漁船等の取得に必要な支援を行う。

2 主な事業内容

漁業就業者の確保と育成及び漁村の活性化を図るため、以下の事業を総合的に実施する。

| 事業区分          | 予算額(千円)                                | 事業内容  |        |              |        |                  |                |                  |  |                |         |               |                 |                  |                 |                 |         |
|---------------|--|---|--------|--------------|--------|------------------|----------------|------------------|--|----------------|---------|---------------|-----------------|------------------|-----------------|-----------------|---------|
| 漁業研修事業        | 64,762                                 | <p>漁業就業希望者に対する研修に必要な経費を支援する</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分(期間)</th> <th>補助対象経費・上限額</th> <th>補助率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">雇用型研修<br/>(1年)</td> <td>指導経費 60,000円/月</td> <td rowspan="2">市町村 1/2<br/>県 2/3</td> </tr> <tr> <td>研修手当(沖合) 188,000円/月<br/>(沿岸) 156,500円/月</td> </tr> <tr> <td>研修用具費等 30,000円</td> <td>県 10/10</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">独立型研修<br/>(3年)</td> <td>指導経費 100,000円/月</td> <td rowspan="2">県 1/2<br/>市町村 1/3</td> </tr> <tr> <td>研修手当 156,500円/月</td> </tr> <tr> <td>研修用具費等 500,000円</td> <td>県 10/10</td> </tr> </tbody> </table> <p>※独立型研修で3親等以内の親族が指導する場合の住居・通勤手当等について、指導者と研修生の生計が異なる場合は補助対象となるよう見直しする。</p> | 区分(期間) | 補助対象経費・上限額   | 補助率    | 雇用型研修<br>(1年)    | 指導経費 60,000円/月 | 市町村 1/2<br>県 2/3 | 研修手当(沖合) 188,000円/月<br>(沿岸) 156,500円/月 | 研修用具費等 30,000円 | 県 10/10 | 独立型研修<br>(3年) | 指導経費 100,000円/月 | 県 1/2<br>市町村 1/3 | 研修手当 156,500円/月 | 研修用具費等 500,000円 | 県 10/10 |
| 区分(期間)        | 補助対象経費・上限額                             | 補助率   |        |              |        |                  |                |                  |  |                |         |               |                 |                  |                 |                 |         |
| 雇用型研修<br>(1年) | 指導経費 60,000円/月                         | 市町村 1/2<br>県 2/3  |        |              |        |                  |                |                  |  |                |         |               |                 |                  |                 |                 |         |
|               | 研修手当(沖合) 188,000円/月<br>(沿岸) 156,500円/月 |   |        |              |        |                  |                |                  |  |                |         |               |                 |                  |                 |                 |         |
|               | 研修用具費等 30,000円                         | 県 10/10   |        |              |        |                  |                |                  |  |                |         |               |                 |                  |                 |                 |         |
| 独立型研修<br>(3年) | 指導経費 100,000円/月                        | 県 1/2<br>市町村 1/3  |        |              |        |                  |                |                  |  |                |         |               |                 |                  |                 |                 |         |
|               | 研修手当 156,500円/月                        |   |        |              |        |                  |                |                  |  |                |         |               |                 |                  |                 |                 |         |
|               | 研修用具費等 500,000円                        | 県 10/10   |        |              |        |                  |                |                  |  |                |         |               |                 |                  |                 |                 |         |
| 漁業経営開始円滑化事業   | 15,000                                 | <p>新規就業者が新たに漁業に着業する際に必要な漁船・機器等を漁協が新規就業者にリースする場合、その経費を支援する。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>補助対象経費</th> <th>漁船等の整備に要する経費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>補助対象経費</td> <td>50歳未満の者 30,000千円</td> </tr> <tr> <td>上限額</td> <td>50歳以上の者 3,000千円</td> </tr> <tr> <td>補助率</td> <td>県 1/2 市町村 1/6</td> </tr> </tbody> </table>  | 補助対象経費 | 漁船等の整備に要する経費 | 補助対象経費 | 50歳未満の者 30,000千円 | 上限額            | 50歳以上の者 3,000千円  | 補助率                                    | 県 1/2 市町村 1/6  |         |               |                 |                  |                 |                 |         |
| 補助対象経費        | 漁船等の整備に要する経費                           |   |        |              |        |                  |                |                  |  |                |         |               |                 |                  |                 |                 |         |
| 補助対象経費        | 50歳未満の者 30,000千円                       |   |        |              |        |                  |                |                  |  |                |         |               |                 |                  |                 |                 |         |
| 上限額           | 50歳以上の者 3,000千円                        |   |        |              |        |                  |                |                  |  |                |         |               |                 |                  |                 |                 |         |
| 補助率           | 県 1/2 市町村 1/6                          |   |        |              |        |                  |                |                  |  |                |         |               |                 |                  |                 |                 |         |
| 漁業活動相談員設置事業   | 1,852                                  | 漁業活動全般にわたる相談及び指導、漁業就業サポートを行う「漁業活動相談員」を設置する。   |        |              |        |                  |                |                  |  |                |         |               |                 |                  |                 |                 |         |
| 次世代の漁業者育成事業   | 54                                     | 漁業士の活動を支援する。  |        |              |        |                  |                |                  |  |                |         |               |                 |                  |                 |                 |         |
| 漁業研修支援資金貸付事業  | 33                                     | 漁業研修支援資金事務委託経費  |        |              |        |                  |                |                  |  |                |         |               |                 |                  |                 |                 |         |
| 合計            | 81,701                                 |   |        |              |        |                  |                |                  |  |                |         |               |                 |                  |                 |                 |         |

3 これまでの取組状況、改善点

平成12年度から漁業研修等への支援を行ってきており、この結果、本県の漁業就業者数は、全国の就業就業者数よりも減少率が小さくなるなど、一定の成果が発現している。

○漁業研修事業による就業状況

| 区分    | 就業者数 |
|-------|------|
| 雇用型研修 | 249人 |
| 独立型研修 | 38人  |
| 計     | 287人 |

※平成12年度～30年度末時点

○漁業就業者数

(単位：人)

|     | H15     | H20     | H25     | H30     | H30/H15 |
|-----|---------|---------|---------|---------|---------|
| 全国  | 238,371 | 221,908 | 180,985 | 152,082 | 63.8%   |
| 鳥取県 | 1,540   | 1,568   | 1,320   | 1,125   | 73.1%   |

※出典：漁業センサス

令和2年度一般会計当初予算説明資料

6款 農林水産業費

5項 水産業費

水産課 (内線: 7309)

2目 水産業振興費

(単位: 千円)

| 事業名          | 本年度                                 | 前年度    | 比較 | 財源内訳  |    |     |        | 備考 |
|--------------|-------------------------------------|--------|----|-------|----|-----|--------|----|
|              |                                     |        |    | 国庫支出金 | 起債 | その他 | 一般財源   |    |
| がんばる漁業者支援事業  | 14,581                              | 14,581 | 0  |       |    |     | 14,581 |    |
| トータルコスト      | 15,368千円 (前年度 16,169千円) [正職員: 0.1人] |        |    |       |    |     |        |    |
| 主な業務内容       | 周知説明、補助金事務、支払事務                     |        |    |       |    |     |        |    |
| 工程表の政策目標(指標) | 漁業経営体の減少に歯止め                        |        |    |       |    |     |        |    |

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

沿岸漁業者等が漁業経営改善を図るために漁船用機器の購入、漁船の改造等をするのに必要な経費に対して支援を行い、漁業者の経営能力強化を図る。

2 主な事業内容

(単位: 千円)

| 補助金名            | 補助対象経費  | 実施主体 | 補助率<br>(上限額)  | 予算額    |
|-----------------|---|------|---|--------|
| がんばる漁業者支援事業費補助金 | (1) 省エネ機関購入経費<br>(2) 漁船用機器購入経費<br>(3) 漁船用 LED 購入経費<br>(4) 新規漁法導入に係る漁具購入経費<br>(5) 漁船改造経費 | 漁業者  | 1/3<br>(1) 3,000千円<br>(2) 667千円<br>(3) 100千円等<br>(4) 334千円<br>(5) 334千円 | 14,581 |

3 これまでの取組状況、改善点

・魚価の低迷等による漁業収入の減少、燃油価格の高騰等による漁業経費の増加などにより、漁業者の経営状況が悪化しているなかにおいて、漁業経営の改善を図る取組への支援を行い、沿岸漁業者の経営能力の強化に繋がった。

<支援状況>

| 項目\年度                  | H21-H26 | H27 | H28 | H29 | H30 | H31 | 計   |
|------------------------|---------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 省エネ機関の整備               | 38      | 6   | 7   | 3   | 3   | 5   | 62  |
| 漁船機器の整備                | 11      | 1   | 6   | 10  | 10  | 18  | 56  |
| 漁船用 LED の整備            | 55      | 14  | 2   | 1   | 1   | 2   | 75  |
| 新規漁法導入に係る漁具購入 (H31 から) | -       | -   | -   | -   | -   | 0   | 0   |
| 船体改造 (H26 までは船底塗装)     | 276     | 2   | 0   | 0   | 1   | 1   | 280 |
| 計                      | 380     | 23  | 15  | 14  | 15  | 26  | 473 |

令和2年度一般会計当初予算説明資料

6款 農林水産業費

5項 水産業費

水産課 (内線: 7309)

2目 水産業振興費

(単位: 千円)

| 事業名          | 本年度                                 | 前年度    | 比較     | 財 源 内 訳 |    |     |        | 備考 |
|--------------|-------------------------------------|--------|--------|---------|----|-----|--------|----|
|              |                                     |        |        | 国庫支出金   | 起債 | その他 | 一般財源   |    |
| 沖合漁船支援事業     | 23,557                              | 25,780 | △2,223 |         |    |     | 23,557 |    |
| トータルコスト      | 25,131千円 (前年度 27,368千円) [正職員: 0.2人] |        |        |         |    |     |        |    |
| 主な業務内容       | 制度設計、周知説明、補助金事務、支払事務                |        |        |         |    |     |        |    |
| 工程表の政策目標(指標) | 漁業経営体の減少に歯止め (漁船減少の抑制)              |        |        |         |    |     |        |    |

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

鳥取県の中核的な漁業である沖合底びき網など沖合漁業の活性を図り、食のみやこ鳥取県を推進するための重要な水産資源を安定的に確保するため、代船建造、機器整備経費等の支援を行う。

2 主な事業内容

(単位: 千円)

| 補助金名                                  | 補助対象経費   | 実施主体      | 補助率<br>(上限額)                                      | 予算額    |
|---------------------------------------|--|-----------|---|--------|
| もうかる漁業実証操業支援事業費補助金                    | 用船料相当額のうち国庫補助を除く漁業者負担部分  | 漁業協同組合    | 1/2<br>(20,000千円)                                 | 3,000  |
| 沖合底びき網漁船代船建造推進事業費補助金                  | 漁船建造費  | 漁業協同組合    | 4/15<br>(80,000千円)                                | 4,982  |
| 沖合底びき網漁業生産体制存続事業費補助金<br>(漁船リース経費補助事業) | リース料のうち付加料<br>(支払利息、保証料、漁船保険料等)                                      | 漁業協同組合    | 2/3   | 8,652  |
| 沖合底びき網漁業生産体制存続事業費補助金<br>(機器等整備経費補助事業) | (1) 省エネ機関購入経費<br>(2) 漁船用機器購入経費<br>(3) 漁具購入経費<br>* (2) (3) は組み合わせて利用可 | 沖合底びき網漁業者 | 1/3<br>(1) 16,667千円<br>(2) 6,667千円<br>(3) 6,667千円 | 6,923  |
| 合計                                    |  |           |   | 23,557 |

3 これまでの取組状況、改善点

- ・沖合底びき網漁船の代船建造について、国の事業に加えて、県独自の支援制度も創設するなどして、老朽化した15隻の代船建造を実施し、6隻の代船建造について目途をつけた。
- ・また、漁労機器や漁具の整備費を支援し、沖合底びき網漁業の経営改善を図った。

<沖合底びき網漁船の推移>

| 年度  | 隻数  | 漁獲量     | 漁獲高      |
|-----|-----|---------|----------|
| H5  | 44隻 | 5,004トン | 5,229百万円 |
| H15 | 29隻 | 6,036トン | 4,400百万円 |
| H25 | 27隻 | 6,664トン | 4,244百万円 |
| H30 | 24隻 | 5,882トン | 4,747百万円 |

<沖合底びき網漁船の代船建造の状況 (令和2年1月末現在) >

| 状況 | 実施済み | 実施中 | 国事業<br>手続き中 | 未定 | 計   |
|----|------|-----|-------------|----|-----|
| 隻数 | 15隻  | 2隻  | 4隻          | 3隻 | 24隻 |



令和2年度一般会計当初予算説明資料

6款 農林水産業費

5項 水産業費

水産課 (内線: 7309)

2目 水産業振興費

(単位: 千円)

| 事業名   | 本年度   | 前年度     | 比較       | 財源内訳   |          |         |       | 備考   |                               |  |          |  |          |  |     |      |                         |     |     |     |            |       |        |        |   |       |     |          |        |         |         |        |               |     |              |      |      |      |      |      |   |  |  |  |  |  |  |      |        |  |  |  |  |  |  |      |                            |  |  |  |  |  |  |  |      |  |  |  |       |       |  |  |         |  |  |  |        |       |  |   |                         |  |  |  |        |         |  |   |             |  |  |  |       |       |  |     |  |  |  |  |  |  |  |     |              |  |  |  |  |  |  |      |                |  |  |  |  |  |  |      |      |      |     |                |             |   |       |
|---|---|---------|----------|--------|----------|---------|-------|------|-------------------------------|--|----------|--|----------|--|-----|------|-------------------------|-----|-----|-----|------------|-------|--------|--------|---|-------|-----|----------|--------|---------|---------|--------|---------------|-----|--------------|------|------|------|------|------|---|--|--|--|--|--|--|------|--------|--|--|--|--|--|--|------|----------------------------|--|--|--|--|--|--|--|------|--|--|--|-------|-------|--|--|---------|--|--|--|--------|-------|--|---|-------------------------|--|--|--|--------|---------|--|---|-------------|--|--|--|-------|-------|--|-----|--|--|--|--|--|--|--|-----|--------------|--|--|--|--|--|--|------|----------------|--|--|--|--|--|--|------|------|------|-----|----------------|-------------|---|-------|
|   |   |         |          | 国庫支出金  | 起債       | その他     | 一般財源  |      |                               |  |          |  |          |  |     |      |                         |     |     |     |            |       |        |        |   |       |     |          |        |         |         |        |               |     |              |      |      |      |      |      |   |  |  |  |  |  |  |      |        |  |  |  |  |  |  |      |                            |  |  |  |  |  |  |  |      |  |  |  |       |       |  |  |         |  |  |  |        |       |  |   |                         |  |  |  |        |         |  |   |             |  |  |  |       |       |  |     |  |  |  |  |  |  |  |     |              |  |  |  |  |  |  |      |                |  |  |  |  |  |  |      |      |      |     |                |             |   |       |
| 放流用種苗支援事業   | 14,690  | 18,417  | △3,727   | 5,131  |          |         | 9,559 |      |                               |  |          |  |          |  |     |      |                         |     |     |     |            |       |        |        |   |       |     |          |        |         |         |        |               |     |              |      |      |      |      |      |   |  |  |  |  |  |  |      |        |  |  |  |  |  |  |      |                            |  |  |  |  |  |  |  |      |  |  |  |       |       |  |  |         |  |  |  |        |       |  |   |                         |  |  |  |        |         |  |   |             |  |  |  |       |       |  |     |  |  |  |  |  |  |  |     |              |  |  |  |  |  |  |      |                |  |  |  |  |  |  |      |      |      |     |                |             |   |       |
| トータルコスト   | 18,625千円 (前年度 22,386千円) [正職員: 0.5人]   |         |          |        |          |         |       |      |                               |  |          |  |          |  |     |      |                         |     |     |     |            |       |        |        |   |       |     |          |        |         |         |        |               |     |              |      |      |      |      |      |   |  |  |  |  |  |  |      |        |  |  |  |  |  |  |      |                            |  |  |  |  |  |  |  |      |  |  |  |       |       |  |  |         |  |  |  |        |       |  |   |                         |  |  |  |        |         |  |   |             |  |  |  |       |       |  |     |  |  |  |  |  |  |  |     |              |  |  |  |  |  |  |      |                |  |  |  |  |  |  |      |      |      |     |                |             |   |       |
| 主な業務内容  | 指導・情報収集、補助金事務   |         |          |        |          |         |       |      |                               |  |          |  |          |  |     |      |                         |     |     |     |            |       |        |        |   |       |     |          |        |         |         |        |               |     |              |      |      |      |      |      |   |  |  |  |  |  |  |      |        |  |  |  |  |  |  |      |                            |  |  |  |  |  |  |  |      |  |  |  |       |       |  |  |         |  |  |  |        |       |  |   |                         |  |  |  |        |         |  |   |             |  |  |  |       |       |  |     |  |  |  |  |  |  |  |     |              |  |  |  |  |  |  |      |                |  |  |  |  |  |  |      |      |      |     |                |             |   |       |
| 工程表の政策目標(指標)  | 漁業経営の安定・所得向上 (栽培・養殖漁業の推進)   |         |          |        |          |         |       |      |                               |  |          |  |          |  |     |      |                         |     |     |     |            |       |        |        |   |       |     |          |        |         |         |        |               |     |              |      |      |      |      |      |   |  |  |  |  |  |  |      |        |  |  |  |  |  |  |      |                            |  |  |  |  |  |  |  |      |  |  |  |       |       |  |  |         |  |  |  |        |       |  |   |                         |  |  |  |        |         |  |   |             |  |  |  |       |       |  |     |  |  |  |  |  |  |  |     |              |  |  |  |  |  |  |      |                |  |  |  |  |  |  |      |      |      |     |                |             |   |       |
| 事業内容の説明   | 【「地方創生推進交付金」充当事業】   |         |          |        |          |         |       |      |                               |  |          |  |          |  |     |      |                         |     |     |     |            |       |        |        |   |       |     |          |        |         |         |        |               |     |              |      |      |      |      |      |   |  |  |  |  |  |  |      |        |  |  |  |  |  |  |      |                            |  |  |  |  |  |  |  |      |  |  |  |       |       |  |  |         |  |  |  |        |       |  |   |                         |  |  |  |        |         |  |   |             |  |  |  |       |       |  |     |  |  |  |  |  |  |  |     |              |  |  |  |  |  |  |      |                |  |  |  |  |  |  |      |      |      |     |                |             |   |       |
| <p>1 事業の目的・概要</p> <p>水産資源を増殖するため、漁業協同組合や養殖業者が(公財)鳥取県栽培漁業協会から購入する種苗について、購入費の一部を支援する。また、資源管理を適切に行うため、漁業情報処理システム(各漁協の魚種別、漁業種類別の漁獲量と金額を自動的に集計)を運用する。</p>  |   |         |          |        |          |         |       |      |                               |  |          |  |          |  |     |      |                         |     |     |     |            |       |        |        |   |       |     |          |        |         |         |        |               |     |              |      |      |      |      |      |   |  |  |  |  |  |  |      |        |  |  |  |  |  |  |      |                            |  |  |  |  |  |  |  |      |  |  |  |       |       |  |  |         |  |  |  |        |       |  |   |                         |  |  |  |        |         |  |   |             |  |  |  |       |       |  |     |  |  |  |  |  |  |  |     |              |  |  |  |  |  |  |      |                |  |  |  |  |  |  |      |      |      |     |                |             |   |       |
| <p>2 主な事業内容</p> <p>(1) 栽培漁業地域支援対策事業</p> <table border="1"> <tr> <td>事業内容</td> <td colspan="7">海域への種苗放流を積極的に行う者へ種苗購入経費の一部を支援</td> </tr> <tr> <td>実施主体</td> <td colspan="7">漁業協同組合、市町村等で構成する団体、養殖業者</td> </tr> <tr> <td>補助率</td> <td colspan="7">放流種苗(ヒラメ、キジハタ): 3/4<br/>養殖種苗(キジハタ、マサバ、ヒラメ、アワビ、イワガキ、ワカメ)<br/>: 事業開始1~3年目は3/4、4~5年目は1/2</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td colspan="7">補助金: 10,263千円</td> </tr> </table> <p>(2) (新) 持続的な栽培漁業推進事業</p> <table border="1"> <tr> <td>事業内容</td> <td colspan="7">アワビ・サザエについては将来の漁業者も利用可能な地域の財産であり、持続可能な資源を残すことを目的により厳しい資源管理を行なう漁協に対し、市町村の協力も得ながら支援</td> </tr> <tr> <td>実施主体</td> <td colspan="7">漁業協同組合</td> </tr> <tr> <td>補助要件</td> <td colspan="7">漁場管理(藻場造成等)及び資源管理(自主規制)の実施</td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="4">資源管理</td> <td>アワビ殻長</td> <td colspan="2">サザエ蓋径</td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="4">自主規制の要件</td> <td>11cm以上</td> <td colspan="2">3cm以上</td> </tr> <tr> <td>参</td> <td colspan="4">栽培漁業ビジネスプランによる自主規制(~R元)</td> <td>10cm以上</td> <td colspan="2">2.5cm以上</td> </tr> <tr> <td>考</td> <td colspan="4">調整規則による採取制限</td> <td>9cm以上</td> <td colspan="2">2cm以上</td> </tr> <tr> <td>補助率</td> <td colspan="7">放流種苗(アワビ): 1/4 (市町村 1/6以上)<br/>放流種苗(サザエ): 1/3 (市町村 1/6以上)</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td colspan="7">補助金: 3,736千円</td> </tr> <tr> <td>補助期間</td> <td colspan="7">5年間(令和2~令和6年度)</td> </tr> </table> <p>(3) 資源管理型漁業促進事業</p> <table border="1"> <tr> <th>事業区分</th> <th>事業内容</th> <th>実施主体</th> <th>事業費</th> </tr> <tr> <td>漁獲情報処理システム維持管理</td> <td>情報システムのリース料</td> <td>県</td> <td>691千円</td> </tr> </table> |   |         |          |        |          |         |       | 事業内容 | 海域への種苗放流を積極的に行う者へ種苗購入経費の一部を支援 |  |          |  |          |  |     | 実施主体 | 漁業協同組合、市町村等で構成する団体、養殖業者 |     |     |     |            |       |        | 補助率    | 放流種苗(ヒラメ、キジハタ): 3/4<br>養殖種苗(キジハタ、マサバ、ヒラメ、アワビ、イワガキ、ワカメ)<br>: 事業開始1~3年目は3/4、4~5年目は1/2 |       |     |          |        |         |         | 事業費    | 補助金: 10,263千円 |     |              |      |      |      |      | 事業内容 | アワビ・サザエについては将来の漁業者も利用可能な地域の財産であり、持続可能な資源を残すことを目的により厳しい資源管理を行なう漁協に対し、市町村の協力も得ながら支援 |  |  |  |  |  |  | 実施主体 | 漁業協同組合 |  |  |  |  |  |  | 補助要件 | 漁場管理(藻場造成等)及び資源管理(自主規制)の実施 |  |  |  |  |  |  |  | 資源管理 |  |  |  | アワビ殻長 | サザエ蓋径 |  |  | 自主規制の要件 |  |  |  | 11cm以上 | 3cm以上 |  | 参 | 栽培漁業ビジネスプランによる自主規制(~R元) |  |  |  | 10cm以上 | 2.5cm以上 |  | 考 | 調整規則による採取制限 |  |  |  | 9cm以上 | 2cm以上 |  | 補助率 | 放流種苗(アワビ): 1/4 (市町村 1/6以上)<br>放流種苗(サザエ): 1/3 (市町村 1/6以上) |  |  |  |  |  |  | 事業費 | 補助金: 3,736千円 |  |  |  |  |  |  | 補助期間 | 5年間(令和2~令和6年度) |  |  |  |  |  |  | 事業区分 | 事業内容 | 実施主体 | 事業費 | 漁獲情報処理システム維持管理 | 情報システムのリース料 | 県 | 691千円 |
| 事業内容  | 海域への種苗放流を積極的に行う者へ種苗購入経費の一部を支援   |         |          |        |          |         |       |      |                               |  |          |  |          |  |     |      |                         |     |     |     |            |       |        |        |   |       |     |          |        |         |         |        |               |     |              |      |      |      |      |      |   |  |  |  |  |  |  |      |        |  |  |  |  |  |  |      |                            |  |  |  |  |  |  |  |      |  |  |  |       |       |  |  |         |  |  |  |        |       |  |   |                         |  |  |  |        |         |  |   |             |  |  |  |       |       |  |     |  |  |  |  |  |  |  |     |              |  |  |  |  |  |  |      |                |  |  |  |  |  |  |      |      |      |     |                |             |   |       |
| 実施主体  | 漁業協同組合、市町村等で構成する団体、養殖業者   |         |          |        |          |         |       |      |                               |  |          |  |          |  |     |      |                         |     |     |     |            |       |        |        |   |       |     |          |        |         |         |        |               |     |              |      |      |      |      |      |   |  |  |  |  |  |  |      |        |  |  |  |  |  |  |      |                            |  |  |  |  |  |  |  |      |  |  |  |       |       |  |  |         |  |  |  |        |       |  |   |                         |  |  |  |        |         |  |   |             |  |  |  |       |       |  |     |  |  |  |  |  |  |  |     |              |  |  |  |  |  |  |      |                |  |  |  |  |  |  |      |      |      |     |                |             |   |       |
| 補助率   | 放流種苗(ヒラメ、キジハタ): 3/4<br>養殖種苗(キジハタ、マサバ、ヒラメ、アワビ、イワガキ、ワカメ)<br>: 事業開始1~3年目は3/4、4~5年目は1/2 |         |          |        |          |         |       |      |                               |  |          |  |          |  |     |      |                         |     |     |     |            |       |        |        |   |       |     |          |        |         |         |        |               |     |              |      |      |      |      |      |   |  |  |  |  |  |  |      |        |  |  |  |  |  |  |      |                            |  |  |  |  |  |  |  |      |  |  |  |       |       |  |  |         |  |  |  |        |       |  |   |                         |  |  |  |        |         |  |   |             |  |  |  |       |       |  |     |  |  |  |  |  |  |  |     |              |  |  |  |  |  |  |      |                |  |  |  |  |  |  |      |      |      |     |                |             |   |       |
| 事業費   | 補助金: 10,263千円   |         |          |        |          |         |       |      |                               |  |          |  |          |  |     |      |                         |     |     |     |            |       |        |        |   |       |     |          |        |         |         |        |               |     |              |      |      |      |      |      |   |  |  |  |  |  |  |      |        |  |  |  |  |  |  |      |                            |  |  |  |  |  |  |  |      |  |  |  |       |       |  |  |         |  |  |  |        |       |  |   |                         |  |  |  |        |         |  |   |             |  |  |  |       |       |  |     |  |  |  |  |  |  |  |     |              |  |  |  |  |  |  |      |                |  |  |  |  |  |  |      |      |      |     |                |             |   |       |
| 事業内容  | アワビ・サザエについては将来の漁業者も利用可能な地域の財産であり、持続可能な資源を残すことを目的により厳しい資源管理を行なう漁協に対し、市町村の協力も得ながら支援   |         |          |        |          |         |       |      |                               |  |          |  |          |  |     |      |                         |     |     |     |            |       |        |        |   |       |     |          |        |         |         |        |               |     |              |      |      |      |      |      |   |  |  |  |  |  |  |      |        |  |  |  |  |  |  |      |                            |  |  |  |  |  |  |  |      |  |  |  |       |       |  |  |         |  |  |  |        |       |  |   |                         |  |  |  |        |         |  |   |             |  |  |  |       |       |  |     |  |  |  |  |  |  |  |     |              |  |  |  |  |  |  |      |                |  |  |  |  |  |  |      |      |      |     |                |             |   |       |
| 実施主体  | 漁業協同組合  |         |          |        |          |         |       |      |                               |  |          |  |          |  |     |      |                         |     |     |     |            |       |        |        |   |       |     |          |        |         |         |        |               |     |              |      |      |      |      |      |   |  |  |  |  |  |  |      |        |  |  |  |  |  |  |      |                            |  |  |  |  |  |  |  |      |  |  |  |       |       |  |  |         |  |  |  |        |       |  |   |                         |  |  |  |        |         |  |   |             |  |  |  |       |       |  |     |  |  |  |  |  |  |  |     |              |  |  |  |  |  |  |      |                |  |  |  |  |  |  |      |      |      |     |                |             |   |       |
| 補助要件  | 漁場管理(藻場造成等)及び資源管理(自主規制)の実施  |         |          |        |          |         |       |      |                               |  |          |  |          |  |     |      |                         |     |     |     |            |       |        |        |   |       |     |          |        |         |         |        |               |     |              |      |      |      |      |      |   |  |  |  |  |  |  |      |        |  |  |  |  |  |  |      |                            |  |  |  |  |  |  |  |      |  |  |  |       |       |  |  |         |  |  |  |        |       |  |   |                         |  |  |  |        |         |  |   |             |  |  |  |       |       |  |     |  |  |  |  |  |  |  |     |              |  |  |  |  |  |  |      |                |  |  |  |  |  |  |      |      |      |     |                |             |   |       |
|   | 資源管理  |         |          |        | アワビ殻長    | サザエ蓋径   |       |      |                               |  |          |  |          |  |     |      |                         |     |     |     |            |       |        |        |   |       |     |          |        |         |         |        |               |     |              |      |      |      |      |      |   |  |  |  |  |  |  |      |        |  |  |  |  |  |  |      |                            |  |  |  |  |  |  |  |      |  |  |  |       |       |  |  |         |  |  |  |        |       |  |   |                         |  |  |  |        |         |  |   |             |  |  |  |       |       |  |     |  |  |  |  |  |  |  |     |              |  |  |  |  |  |  |      |                |  |  |  |  |  |  |      |      |      |     |                |             |   |       |
|   | 自主規制の要件   |         |          |        | 11cm以上   | 3cm以上   |       |      |                               |  |          |  |          |  |     |      |                         |     |     |     |            |       |        |        |   |       |     |          |        |         |         |        |               |     |              |      |      |      |      |      |   |  |  |  |  |  |  |      |        |  |  |  |  |  |  |      |                            |  |  |  |  |  |  |  |      |  |  |  |       |       |  |  |         |  |  |  |        |       |  |   |                         |  |  |  |        |         |  |   |             |  |  |  |       |       |  |     |  |  |  |  |  |  |  |     |              |  |  |  |  |  |  |      |                |  |  |  |  |  |  |      |      |      |     |                |             |   |       |
| 参   | 栽培漁業ビジネスプランによる自主規制(~R元)   |         |          |        | 10cm以上   | 2.5cm以上 |       |      |                               |  |          |  |          |  |     |      |                         |     |     |     |            |       |        |        |   |       |     |          |        |         |         |        |               |     |              |      |      |      |      |      |   |  |  |  |  |  |  |      |        |  |  |  |  |  |  |      |                            |  |  |  |  |  |  |  |      |  |  |  |       |       |  |  |         |  |  |  |        |       |  |   |                         |  |  |  |        |         |  |   |             |  |  |  |       |       |  |     |  |  |  |  |  |  |  |     |              |  |  |  |  |  |  |      |                |  |  |  |  |  |  |      |      |      |     |                |             |   |       |
| 考   | 調整規則による採取制限   |         |          |        | 9cm以上    | 2cm以上   |       |      |                               |  |          |  |          |  |     |      |                         |     |     |     |            |       |        |        |   |       |     |          |        |         |         |        |               |     |              |      |      |      |      |      |   |  |  |  |  |  |  |      |        |  |  |  |  |  |  |      |                            |  |  |  |  |  |  |  |      |  |  |  |       |       |  |  |         |  |  |  |        |       |  |   |                         |  |  |  |        |         |  |   |             |  |  |  |       |       |  |     |  |  |  |  |  |  |  |     |              |  |  |  |  |  |  |      |                |  |  |  |  |  |  |      |      |      |     |                |             |   |       |
| 補助率   | 放流種苗(アワビ): 1/4 (市町村 1/6以上)<br>放流種苗(サザエ): 1/3 (市町村 1/6以上)                            |         |          |        |          |         |       |      |                               |  |          |  |          |  |     |      |                         |     |     |     |            |       |        |        |   |       |     |          |        |         |         |        |               |     |              |      |      |      |      |      |   |  |  |  |  |  |  |      |        |  |  |  |  |  |  |      |                            |  |  |  |  |  |  |  |      |  |  |  |       |       |  |  |         |  |  |  |        |       |  |   |                         |  |  |  |        |         |  |   |             |  |  |  |       |       |  |     |  |  |  |  |  |  |  |     |              |  |  |  |  |  |  |      |                |  |  |  |  |  |  |      |      |      |     |                |             |   |       |
| 事業費   | 補助金: 3,736千円  |         |          |        |          |         |       |      |                               |  |          |  |          |  |     |      |                         |     |     |     |            |       |        |        |   |       |     |          |        |         |         |        |               |     |              |      |      |      |      |      |   |  |  |  |  |  |  |      |        |  |  |  |  |  |  |      |                            |  |  |  |  |  |  |  |      |  |  |  |       |       |  |  |         |  |  |  |        |       |  |   |                         |  |  |  |        |         |  |   |             |  |  |  |       |       |  |     |  |  |  |  |  |  |  |     |              |  |  |  |  |  |  |      |                |  |  |  |  |  |  |      |      |      |     |                |             |   |       |
| 補助期間  | 5年間(令和2~令和6年度)  |         |          |        |          |         |       |      |                               |  |          |  |          |  |     |      |                         |     |     |     |            |       |        |        |   |       |     |          |        |         |         |        |               |     |              |      |      |      |      |      |   |  |  |  |  |  |  |      |        |  |  |  |  |  |  |      |                            |  |  |  |  |  |  |  |      |  |  |  |       |       |  |  |         |  |  |  |        |       |  |   |                         |  |  |  |        |         |  |   |             |  |  |  |       |       |  |     |  |  |  |  |  |  |  |     |              |  |  |  |  |  |  |      |                |  |  |  |  |  |  |      |      |      |     |                |             |   |       |
| 事業区分  | 事業内容  | 実施主体    | 事業費      |        |          |         |       |      |                               |  |          |  |          |  |     |      |                         |     |     |     |            |       |        |        |   |       |     |          |        |         |         |        |               |     |              |      |      |      |      |      |   |  |  |  |  |  |  |      |        |  |  |  |  |  |  |      |                            |  |  |  |  |  |  |  |      |  |  |  |       |       |  |  |         |  |  |  |        |       |  |   |                         |  |  |  |        |         |  |   |             |  |  |  |       |       |  |     |  |  |  |  |  |  |  |     |              |  |  |  |  |  |  |      |                |  |  |  |  |  |  |      |      |      |     |                |             |   |       |
| 漁獲情報処理システム維持管理  | 情報システムのリース料   | 県       | 691千円    |        |          |         |       |      |                               |  |          |  |          |  |     |      |                         |     |     |     |            |       |        |        |   |       |     |          |        |         |         |        |               |     |              |      |      |      |      |      |   |  |  |  |  |  |  |      |        |  |  |  |  |  |  |      |                            |  |  |  |  |  |  |  |      |  |  |  |       |       |  |  |         |  |  |  |        |       |  |   |                         |  |  |  |        |         |  |   |             |  |  |  |       |       |  |     |  |  |  |  |  |  |  |     |              |  |  |  |  |  |  |      |                |  |  |  |  |  |  |      |      |      |     |                |             |   |       |
| <p>3 これまでの取組状況、改善点</p> <p>アワビの漁獲量は1.45倍、サザエの漁獲量は1.41倍に向上するなどの成果を上げていることから、栽培漁業ビジネスプラン推進事業については、令和元年度をもって事業廃止する。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年</th> <th colspan="2">漁獲量(kg)</th> <th colspan="2">漁獲金額(千円)</th> <th colspan="2">単価(円/kg)</th> </tr> <tr> <th>アワビ</th> <th>サザエ</th> <th>アワビ</th> <th>サザエ</th> <th>アワビ</th> <th>サザエ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H26(事業開始前)</td> <td>9,246</td> <td>81,147</td> <td>51,472</td> <td>48,935</td> <td>5,567</td> <td>603</td> </tr> <tr> <td>H30(4年目)</td> <td>13,419</td> <td>114,663</td> <td>105,103</td> <td>62,848</td> <td>7,832</td> <td>548</td> </tr> <tr> <td>増加率(H30/H26)</td> <td>1.45</td> <td>1.41</td> <td>2.04</td> <td>1.28</td> <td>1.41</td> <td>0.91</td> </tr> </tbody> </table> <p>ただし、アワビ・サザエは、将来の漁業者も利用可能な地域の財産であり、持続可能な資源を残すことを目的により厳しい資源管理を行なう漁協に対し、市町村の協力も得ながら、持続的な栽培漁業推進事業で支援を行なう。補助率は、他県の放流用種苗単価を勘案して決定する。</p>   |   |         |          |        |          |         |       | 年    | 漁獲量(kg)                       |  | 漁獲金額(千円) |  | 単価(円/kg) |  | アワビ | サザエ  | アワビ                     | サザエ | アワビ | サザエ | H26(事業開始前) | 9,246 | 81,147 | 51,472 | 48,935  | 5,567 | 603 | H30(4年目) | 13,419 | 114,663 | 105,103 | 62,848 | 7,832         | 548 | 増加率(H30/H26) | 1.45 | 1.41 | 2.04 | 1.28 | 1.41 | 0.91  |  |  |  |  |  |  |      |        |  |  |  |  |  |  |      |                            |  |  |  |  |  |  |  |      |  |  |  |       |       |  |  |         |  |  |  |        |       |  |   |                         |  |  |  |        |         |  |   |             |  |  |  |       |       |  |     |  |  |  |  |  |  |  |     |              |  |  |  |  |  |  |      |                |  |  |  |  |  |  |      |      |      |     |                |             |   |       |
| 年   | 漁獲量(kg)   |         | 漁獲金額(千円) |        | 単価(円/kg) |         |       |      |                               |  |          |  |          |  |     |      |                         |     |     |     |            |       |        |        |   |       |     |          |        |         |         |        |               |     |              |      |      |      |      |      |   |  |  |  |  |  |  |      |        |  |  |  |  |  |  |      |                            |  |  |  |  |  |  |  |      |  |  |  |       |       |  |  |         |  |  |  |        |       |  |   |                         |  |  |  |        |         |  |   |             |  |  |  |       |       |  |     |  |  |  |  |  |  |  |     |              |  |  |  |  |  |  |      |                |  |  |  |  |  |  |      |      |      |     |                |             |   |       |
|   | アワビ   | サザエ     | アワビ      | サザエ    | アワビ      | サザエ     |       |      |                               |  |          |  |          |  |     |      |                         |     |     |     |            |       |        |        |   |       |     |          |        |         |         |        |               |     |              |      |      |      |      |      |   |  |  |  |  |  |  |      |        |  |  |  |  |  |  |      |                            |  |  |  |  |  |  |  |      |  |  |  |       |       |  |  |         |  |  |  |        |       |  |   |                         |  |  |  |        |         |  |   |             |  |  |  |       |       |  |     |  |  |  |  |  |  |  |     |              |  |  |  |  |  |  |      |                |  |  |  |  |  |  |      |      |      |     |                |             |   |       |
| H26(事業開始前)  | 9,246   | 81,147  | 51,472   | 48,935 | 5,567    | 603     |       |      |                               |  |          |  |          |  |     |      |                         |     |     |     |            |       |        |        |   |       |     |          |        |         |         |        |               |     |              |      |      |      |      |      |   |  |  |  |  |  |  |      |        |  |  |  |  |  |  |      |                            |  |  |  |  |  |  |  |      |  |  |  |       |       |  |  |         |  |  |  |        |       |  |   |                         |  |  |  |        |         |  |   |             |  |  |  |       |       |  |     |  |  |  |  |  |  |  |     |              |  |  |  |  |  |  |      |                |  |  |  |  |  |  |      |      |      |     |                |             |   |       |
| H30(4年目)  | 13,419  | 114,663 | 105,103  | 62,848 | 7,832    | 548     |       |      |                               |  |          |  |          |  |     |      |                         |     |     |     |            |       |        |        |   |       |     |          |        |         |         |        |               |     |              |      |      |      |      |      |   |  |  |  |  |  |  |      |        |  |  |  |  |  |  |      |                            |  |  |  |  |  |  |  |      |  |  |  |       |       |  |  |         |  |  |  |        |       |  |   |                         |  |  |  |        |         |  |   |             |  |  |  |       |       |  |     |  |  |  |  |  |  |  |     |              |  |  |  |  |  |  |      |                |  |  |  |  |  |  |      |      |      |     |                |             |   |       |
| 増加率(H30/H26)  | 1.45  | 1.41    | 2.04     | 1.28   | 1.41     | 0.91    |       |      |                               |  |          |  |          |  |     |      |                         |     |     |     |            |       |        |        |   |       |     |          |        |         |         |        |               |     |              |      |      |      |      |      |   |  |  |  |  |  |  |      |        |  |  |  |  |  |  |      |                            |  |  |  |  |  |  |  |      |  |  |  |       |       |  |  |         |  |  |  |        |       |  |   |                         |  |  |  |        |         |  |   |             |  |  |  |       |       |  |     |  |  |  |  |  |  |  |     |              |  |  |  |  |  |  |      |                |  |  |  |  |  |  |      |      |      |     |                |             |   |       |

令和2年度一般会計当初予算説明資料

6款 農林水産業費  
5項 水産業費  
8目 漁港建設費

水産課(内線:7313)  
(単位:千円)

| 事業名                      | 本年度                                 | 前年度       | 比較       | 財源内訳    |                      |     |      | 備考              |
|--------------------------|-------------------------------------|-----------|----------|---------|----------------------|-----|------|-----------------|
|                          |                                     |           |          | 国庫支出金   | 起債                   | その他 | 一般財源 |                 |
| (公共事業)<br>特定漁港漁場<br>整備事業 | 408,377                             | 1,210,800 | △802,423 | 272,251 | <109,000><br>136,000 |     | 126  | 県費負担<br>109,126 |
| トータルコスト                  | 420,182千円(前年度1,222,707千円)〔正職員:1.5人〕 |           |          |         |                      |     |      |                 |
| 主な業務内容                   | 荷さばき所整備等                            |           |          |         |                      |     |      |                 |
| 工費表の政策目標(指標)             | 境漁港高度衛生管理型市場の整備                     |           |          |         |                      |     |      |                 |

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

境漁港について、国が策定する高度衛生管理基本計画に基づき、消費者の「安心・安全」のニーズに対応した高度衛生管理型市場、災害に強く流通拠点となる防災対応型漁港を整備し、水産物の安定的な供給と、輸出など漁業の国際化にも対応できる力強い水産業を推進する。

令和2年度は2号上屋の改築、電気ポンプ室・清浄海水取水施設等の整備を行う。

2 全体計画(継続費)

| 年度     | 継続費年割(単位:千円) |
|--------|--------------|
| 平成28年度 | 2,840,000    |
| 平成29年度 | 5,064,500    |
| 平成30年度 | 2,892,051    |
| 令和元年度  | 1,930,800    |
| 令和2年度  | 408,377      |
| 令和3年度  | 1,096,732    |
| 令和4年度  | 1,821,512    |
| 令和5年度  | 443,983      |
| 計      | 16,497,955   |

3 主な事業内容(事業スケジュール)

| 実施時期      | 内容  |
|-----------|---|
| 平成26年11月～ | 基本設計(市場施設全体)  |
| 平成27年11月～ | 実施設計(市場施設全体)  |
| 平成28年3月～  | 3号南上屋改修、トラックスケール新築  |
| 平成28年度    | 5号上屋改修(～H29)、陸送上屋新築(～H30)、1号上屋改築(～R1)                               |
| 平成29年度    | 5号上屋改修、陸送上屋新築、1号上屋改築、流動海水氷製造装置整備(～R1)                               |
| 平成30年度    | 1号上屋改築、流動海水氷製造装置整備、4号上屋改修、6号上屋新築                                    |
| 令和元年度～    | 主要施設一部供用開始(1号上屋・陸送上屋 6月)、2号上屋解体、2号上屋改築(～R4)、電気ポンプ室・清浄海水取水施設等整備(～R2) |
| 令和3年度     | カニかご上屋増改築(～R4)  |
| 令和5年度     | セキュリティゲート新設整備等、事業完了   |

4 これまでの取組状況、改善点

- 令和元年6月に主要施設の一部である1号上屋、陸送上屋が高度衛生管理型市場として供用され、消費者の安心・安全に応える境漁港の本格的な高度衛生管理の取組がスタートした。
- 当該施設の供用開始は、報道などでも多く取り上げられ、境漁港の産地強化に寄与した。
- 残る主要施設である2号上屋の整備も契約済みである。今後も計画的に整備を進め、産地間競争力を高め、関係者一丸となって境港の水産物を国内外にPRしていく。

(注) 起債欄の上段< >書きは交付税措置を除いた額である。

備考欄の県費負担は起債欄の< >書きの金額と一般財源の金額を加算したものである。

令和2年度 一般会計当初予算説明資料

6款 農林水産業費  
5項 水産業費  
8目 漁港建設費

空港港湾課 (内線7311)

(単位：千円)

| 事業名                    | 本年度                                  | 前年度    | 比較      | 財源内訳    |                    |                |       | 備考             |
|------------------------|--------------------------------------|--------|---------|---------|--------------------|----------------|-------|----------------|
|                        |                                      |        |         | 国庫支出金   | 起債                 | その他            | 一般財源  |                |
| 特定漁港漁場整備事業<br>[一般公共事業] | 240,740                              | 79,200 | 161,540 | 160,493 | <58,000><br>72,000 | (負担金)<br>7,222 | 1,025 | 県費負担<br>59,025 |
| トータルコスト                | 251,758千円 (前年度 90,313千円) [正職員：1.4人]  |        |         |         |                    |                |       |                |
| 主な業務内容                 | 地元説明、地元調整、工事発注、進行管理、監督業務、業者対応、関係機関調整 |        |         |         |                    |                |       |                |
| 工程表の政策目標(指標)           | -                                    |        |         |         |                    |                |       |                |

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

境漁港において、消費者の「安心・安全」のニーズに対応した水産物の安定的な供給と、輸出など漁業の国際化にも対応できる力強い水産業を推進するため、高度衛生管理型市場を整備する。併せて、地震・津波などの災害時に漁業の早期再開を図るため、陸揚岸壁の耐震強化を行う。

2 主な事業内容

2号岸壁耐震強化(2号岸壁背後用地の地盤改良)

<事業計画>

(単位：千円)

| H30国補正  | R1     | R1.2月臨時補正 | R2      | 全体事業費   |
|---------|--------|-----------|---------|---------|
| 300,000 | 79,200 | 90,000    | 240,740 | 709,940 |

3 これまでの取組状況、改善点

- ・H26.10.31に特定漁港漁場整備計画が策定され、事業採択された。
- ・岸壁利用者や荷さばき所工事と調整を図りつつ、陸揚岸壁の耐震強化工事を進めている。

(注) 起債欄の<>書きは、交付税措置額を除いた金額である。  
県費負担額は起債欄の<>書きの金額と一般財源の金額を加算した額である。

令和2年度一般会計当初予算説明資料

7款 商工費

1項 商業費

2目 商業振興費

東京本部（電話：03-5212-9187）

（単位：千円）

| 事業名             | 本年度   | 前年度     | 比較      | 財源内訳  |    |                |        | 備考 |
|-----------------|---|---------|---------|-------|----|----------------|--------|----|
|                 |   |         |         | 国庫支出金 | 起債 | その他            | 一般財源   |    |
| 首都圏アンテナショップ運営事業 | 109,237   | 132,963 | △23,726 |       |    | <雑入><br>10,000 | 99,237 |    |
| トータルコスト         | 134,488千円（前年度 152,808千円）〔正職員：2.5人、会計年度任用職員：2.0人〕      |         |         |       |    |                |        |    |
| 主な業務内容          | 県産品・県産食材等の展示・紹介・販売・提供、催事スペース、情報コーナー、コワーキングスペースの運営等    |         |         |       |    |                |        |    |
| 工程表の政策目標（指標）    | アンテナショップを情報発信の拠点とした首都圏における鳥取県の認知度向上及び県産品の販売促進・販路拡大の推進 |         |         |       |    |                |        |    |

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

鳥取・岡山両県が共同で設置する首都圏アンテナショップ「とっとり・おかやま新橋館」は、両県産品の展示販売を行う「物販店舗」、両県の食材や食品などを活用した料理を提供する「飲食店舗」、観光情報等の提供や相談を行う「情報コーナー」、物産・観光展からセミナーまで様々なイベントが実施できる「催事スペース」、就職及びIJUターンを支援する専門職員が常駐し就職と移住の相談がワンストップでできる「移住・しごと相談コーナー」、県内事業者がシェアオフィスとして活用できる「コワーキングスペース」等、多機能な情報発信拠点として設置・運営する。

2 主な事業内容

（単位：千円）

| 項目   | 予算額     | 事業内容   |
|--|---------|--|
| 【新規】<br>（1）東京2020オリンピック・パラリンピック首都圏アンテナショップを活用した訪日外国人観光客等向け情報発信事業<br>〔岡山県と共同実施〕 | (2,000) | ①東京オリンピック・パラリンピックの期間中、期間限定で観光や県産品のPRを行う訪日外国人観光客等をターゲットとした情報発信ブース兼休憩所等を催事スペースに設置する。<br>②訪日外国人観光客等向けメディアが運営する外国語WEBサイト、フェイスブックやインスタグラム等を活用して、①の情報発信ブース兼休憩所や旬の県産品、県の観光地等をPRする。<br>※国際観光誘客課の「インバウンド推進多角化促進事業」に統合 |
| （2）運営協議会負担金<br>〔岡山県と折半〕  | 20,313  | ・首都圏アンテナショップの円滑な運営のために両県が設置している運営協議会の運営経費を負担する。なお、修繕工事を効率的に実施するため、両県執行から運営協議会負担金による執行へ変更する。<br>※運営協議会とは、首都圏アンテナショップの管理・運営を円滑に行うために開設当初から設置された組織であり、鳥取県東京本部長、岡山県東京事務所長を会長又は副会長に充てている。                         |

|                               |         |  |
|-------------------------------|---------|--|
| (3) 首都圏アンテナショップを拠点とした情報発信促進事業 | 4,300   | <p>①催事出展者支援金事業<br/>県内事業者が首都圏アンテナショップの催事スペース、プロモーションゾーンを活用して試食販売等を行う場合、旅費・宿泊費等の半分相当を支援する。</p> <p>②チャレンジ商品販売支援委託<br/>[首都圏アンテナショップ運営事業者に委託]<br/>首都圏アンテナショップの運営事業者が、県がチャレンジ商品として認定した県内事業者の商品を試験販売した場合、試験販売に係る経費を支援する。</p> <p>③首都圏イベント特産品PRブース設置運営業務委託<br/>[首都圏アンテナショップ運営事業者に委託]<br/>首都圏アンテナショップの運営事業者が、首都圏で開催されるイベント等へ出展し、特産品等の情報発信を行った場合、運搬費・試食代等を支援する。</p> |
| (4) 首都圏アンテナショップ報告会の開催         | 141     | <p>・首都圏アンテナショップの取組に関する県内事業者等向けの報告会を開催する。<br/>時 期：令和3年1～2月頃<br/>場 所：鳥取県内<br/>参集者：県内事業者、市町村、農林商工関係団体、金融機関等</p>   |
| (5) 事務費等                      | 84,483  | <p>・入居物件賃料 83,033千円 [岡山県と折半]<br/>・その他 1,450千円</p>  |
| 合計                            | 109,237 |  |

### 3 これまでの取組状況、改善点

- ・物販店舗及び飲食店舗の店舗内装飾等のリフレッシュを行い、就職と移住の相談がワンストップでできる「移住・しごと相談コーナー」とオープンスペースを共同でオフィスとして使用できる「コワーキングスペース」を新たに設置し、昨年4月26日にリニューアルオープンした。
- ・リニューアルオープン以降の来館者数は年間約50万人、全体の売上高は年間約3億6千万円と、これまでの実績を維持するペースで安定的に推移している。(令和2年1月末現在)
- ・移住・しごと相談コーナーは、新橋という利便性が高い場所に移転し、岡山県との共同運営により年中無休(年末年始を除く)としたことから、利用者は前年度から大きく増加している。
- ・コワーキングスペースは、利用登録事業者数が10社と低調であることから、認知度向上と利用者ニーズの把握のため、今年度末まで無料お試し券と利用者アンケートを実施中である。(令和2年1月末現在)

令和2年度一般会計当初予算説明資料

7款 商工費  
3項 観光費  
1目 観光費

観光戦略課（内線：7421）  
（単位：千円）

| 事業名                  | 本年度                                 | 前年度     | 比較 | 財源内訳  |    |     |         | 備考 |
|----------------------|-------------------------------------|---------|----|-------|----|-----|---------|----|
|                      |                                     |         |    | 国庫支出金 | 起債 | その他 | 一般財源    |    |
| 一般社団法人山陰インバウンド機構運営事業 | 100,000                             | 100,000 | 0  |       |    |     | 100,000 |    |
| トータルコスト              | 118,888千円（前年度 119,051千円） [正職員：2.4人] |         |    |       |    |     |         |    |
| 主な業務内容               | DMOとの連携、負担金の支出、委託契約                 |         |    |       |    |     |         |    |
| 工程表の政策目標（指標）         | 外国人観光客の受入環境の整備                      |         |    |       |    |     |         |    |

事業内容の説明

1 事業の目的、概要

「観光地マネジメント」の視点に立った地域の磨き上げと増加する外国人観光客の誘致を促進するため、山陰を対象エリアとした観光地域づくり法人「（一社）山陰インバウンド機構」の運営経費を負担する。

2 主な事業内容

○山陰インバウンド機構は、山陰における外国人受入体制の強化と、山陰一体となった海外プロモーションの展開等により、山陰広域観光周遊ルートのPRと、「山陰ブランド」の確立を目指す。

○県内各圏域の観光地づくりや旅行の斡旋などきめ細かな対応を行う圏域DMOや観光協会等と連携し、山陰地域全体の観光地マネジメントを行っていく。

（単位：千円）括弧内は前年度額

| 項目                     | 内容  | 事業費計                 | うち鳥取県・島根県負担額         | うち国直接負担見込            |
|------------------------|---|----------------------|----------------------|----------------------|
| 事業計画策定・マーケティング         | ゲートウェイ戦略に基づく誘客手法の検討に必要な情報を収集・分析し、誘客手法の構築につなげる。  | 40,000<br>(40,000)   | 0<br>(0)             | 40,000<br>(40,000)   |
| 「緑の道」の魅力度向上等による滞在観光促進  | 体験プログラム等の情報を①外国人にわかりやすく、②外国人に魅力的な形に整理し、③二次交通等の情報、と合わせて商品化を行い山陰インバウンド機構のウェブサイト上で紹介し、滞在促進につなげる。 | 40,000<br>(45,000)   | 20,000<br>(22,500)   | 20,000<br>(22,500)   |
| 40万人泊達成に向けたゲートウェイ戦略の推進 | ゲートウェイ戦略に基づき、日本政府観光局（JNTO）等と連携した誘客施策の持続的な実施及び情報発信等の取組を行い、外国人観光客の誘客を図る。                        | 124,000<br>(92,000)  | 62,000<br>(46,000)   | 62,000<br>(46,000)   |
| 広域周遊観光促進のための環境整備       | 域内観光組織等と連携し販売促進、事業者の育成、農山漁村での滞在促進支援、クルーズ船客へのツアー造成・販売等により、外国人の観光消費額の拡大を図る。                     | 76,400<br>(59,000)   | 38,200<br>(29,500)   | 38,200<br>(29,500)   |
| 持続可能な組織の構築             | 国の国際観光旅客税充当事業を活用しDMO中核人材を育成する。  | 20,000<br>(20,000)   | 0<br>(0)             | 20,000<br>(20,000)   |
| 自主財源事業                 | 消費拡大につながる外国人観光客の周遊支援等を実施する。   | 9,800<br>(32,000)    | 9,800<br>(32,000)    | 0<br>(0)             |
| 管理費                    | 山陰インバウンド機構の代表理事及び契約社員の人件費、事務所借り上げ代、機構運営に係る事務費、活動経費等   | 70,000<br>(70,000)   | 70,000<br>(70,000)   | 0<br>(0)             |
| 計                      |   | 380,200<br>(358,000) | 200,000<br>(200,000) | 180,200<br>(158,000) |

うち鳥取県100,000

3 これまでの取組状況、改善点

山陰インバウンド機構は、「山陰」が世界に通用する観光地となるよう、官民が連携し、観光地経営の視点に立った観光地づくりの舵取り役としての役割を果たす日本版DMOとして、鳥取・島根両県により設立された。

「山陰」の魅力的な観光資源を外国人観光客にPRし誘客を図るため、地域と連携しながら山陰ブランドの構築や情報発信などに取り組んでいる。

## 令和2年度一般会計当初予算説明資料

7 款 商工費

3 項 観光費

1 目 観光費

観光戦略課（内線：7237）

（単位：千円）

| 事業名               | 本年度                             | 前年度    | 比較 | 財 源 内 訳 |    |     |        | 備考 |
|-------------------|---------------------------------|--------|----|---------|----|-----|--------|----|
|                   |                                 |        |    | 国庫支出金   | 起債 | その他 | 一般財源   |    |
| 「蟹取県へウエルカニ」誘客促進事業 | 32,427                          | 32,427 | 0  |         |    |     | 32,427 |    |
| トータルコスト           | 40,297千円（前年度40,365千円）〔正職員：1.0人〕 |        |    |         |    |     |        |    |
| 主な業務内容            | キャンペーン企画、業務委託事務、広報業務            |        |    |         |    |     |        |    |
| 工程表の政策目標(指標)      | 魅力ある観光地づくりと戦略的観光情報の発信           |        |    |         |    |     |        |    |

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

「鳥取県＝カニ」の認知度向上及び宿泊観光誘客の拡大のため、カニシーズンの到来に合わせ「蟹取県ウエルカニキャンペーン」を展開し、首都圏をはじめとするメディアでの露出を図る。

2 主な事業内容

（単位：千円）

| 区分                  | 予算額    | 内容   |
|---------------------|--------|--|
| 「蟹取県ウエルカニキャンペーン」の実施 | 8,725  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・キャンペーン期間中(2020年9月1日～2021年2月28日)、県内の宿泊施設に宿泊した方を対象に、毎月抽選で「鳥取県のカニ」をプレゼントする。</li> </ul>  |
| 情報発信に要する経費          | 23,702 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・キャンペーンパンフレット、ポスター等を作成し、キャンペーンの情報を発信する。</li> <li>・首都圏においてキャンペーンのPRイベントを開催し、キャンペーンのPRを実施する。</li> <li>・フェイスブックやツイッター、インスタグラムなどSNSと連動した特設WEBサイトを構築し、キャンペーン情報を発信する。</li> <li>・首都圏、関西圏の大手メディア発信により全国規模で露出する。</li> <li>・スタンプラリーなどを実施し、県内周遊を促進する。</li> </ul> |
| 合計                  | 32,427 |  |

※SNS：Social Networking Serviceの略。インターネットを通じて、人と人を繋ぎ双方向コミュニケーションを図るためのネットワークサービス。主に写真や動画の投稿（公開）、情報入手の目的で使われる。（例）フェイスブック、ツイッター、インスタグラムなど

※フェイスブック：パソコン・スマートフォンから利用できるSNS。さまざまな情報交換に利用されており、画像や動画の投稿、他の利用者とのメッセージの交換などができる。

※ツイッター：パソコン・スマートフォンから「ツイート」と呼ばれるメッセージや画像、動画、URLを投稿でき、他のユーザーがそれを読んだり、返信することでコミュニケーションを図るSNS。

※インスタグラム：スマートフォンで撮影した写真や動画を投稿したり、気になる場所や好きな著名人など興味があることを#（ハッシュタグ）で検索するSNS。

3 これまでの取組状況、改善点

- ・平成26年度から「ウエルカニキャンペーン」を開始し、キャンペーン期間中、「蟹取県」「ウエルカニ」をキーワードに、テレビ、SNS、新聞など各メディアでの露出及び「鳥取県＝蟹取県」「カニの水揚げ量日本一」の認知拡大につなげた。
- ・今後も継続して「蟹取県」「ウエルカニ」を切り口とした取り組みを実施することで、都市圏での「鳥取県＝カニ」のイメージ定着を進め、本県への誘客促進に結びつける必要がある。

令和2年度一般会計当初予算説明資料

7款 商工費

3項 観光費

1目 観光費

観光戦略課 (内線: 7237)

(単位: 千円)

| 事業名            | 本年度    | 前年度    | 比較 | 財源内訳  |    |     |        | 備考 |
|----------------|--------|--------|----|-------|----|-----|--------|----|
|                |        |        |    | 国庫支出金 | 起債 | その他 | 一般財源   |    |
| 「ぐるっと山陰」誘客促進事業 | 39,500 | 39,500 | 0  |       |    |     | 39,500 |    |

トータルコスト 41,861千円 (前年度 41,881千円) [正職員: 0.3人]

主な業務内容 補助金交付事務

工程表の政策目標(指標) 魅力ある観光地づくりと戦略的観光情報の発信

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

団体旅行向けの観光誘客促進として、本県への旅行商品造成及び宿泊・周遊を伴うバスツアー造成並びに観光バスポート「トリパス」の作成に対する支援を行う。

2 主な事業内容

(1) バス旅行商品支援 ※令和元年11月補正予算において債務負担行為設定済

鳥取県観光連盟のプロモーター(県外本部駐在)を活用し、県外旅行会社へのバス旅行商品造成を働きかける。

| 区分     | 内容   |
|--------|--|
| 補助金交付先 | 公益社団法人鳥取県観光連盟  |
| 補助対象経費 | 支援条件を満たす旅行会社がツアー催行した場合の経費支援<br>【支援内容】<br>・宿泊あり: バス1台当たり30千円/泊<br>・宿泊なし: バス1台当たり15千円<br>【支援条件】<br>・県内宿泊施設での平日宿泊又は平日周遊<br>・繁忙期であるゴールデンウィーク(4月29日~5月5日)、盆(8月12日~16日)、年末年始(12月29日~1月3日)は対象外。<br>・バス1台当たり20名以上であること<br>・県内の観光地を2箇所以上訪問<br>・観光連盟が指定する食事箇所又は県内旅館等で1回以上の食事利用 |
| 予算額    | 30,000千円 (補助率: 10/10 (定額))   |

(2) 旅行商品造成支援

鳥取県観光連盟のプロモーターを活用し、県外旅行会社への旅行商品造成を働きかける。

| 区分     | 内容   |
|--------|--|
| 補助金交付先 | 公益社団法人鳥取県観光連盟  |
| 補助対象経費 | 旅行会社が支援条件を満たす旅行商品を造成した場合の経費支援<br>(旅行商品造成1件あたり500千円程度を想定) |
| 予算額    | 7,500千円 (補助率: 10/10 (定額))                                |

(3) 観光バスポート「トリパス」作成支援

個人旅行者に対して訴求力の強い「トリパス」を県外で積極的に配布できる環境を整えることで、個人旅行の需要を喚起する。

| 区分     | 内容                   |
|--------|----------------------|
| 補助金交付先 | 公益社団法人鳥取県観光連盟        |
| 補助対象経費 | 観光バスポート「トリパス」の制作経費支援 |
| 予算額    | 2,000千円 (補助率: 1/2)   |

3 これまでの取組状況、改善点

- 貸切バスの運賃制度改正に起因するバス代高騰により、旅行会社は団体バスツアー造成を控える傾向にある。これまで、鳥取県中部地震により失われた観光需要を取り戻すため「中部地震復興応援バス商品支援」を実施した。また、平成30年7月豪雨時には、「観光需要回復緊急支援事業」として、バスツアー造成に対する支援内容の引き上げ等の対策を実施した。
- 団体バスツアー観光客は、個人観光客に比べ直前のキャンセルが少なく、平日の来県が多いなど、県内観光施設、旅館等の安定的な経営に不可欠であるため、継続した支援が必要である。
- 引き続き、平日を活用した旅行商品造成・観光周遊、個人旅行需要の取組などを促すことで、観光誘客に取り組む。



## 令和 2 年度一般会計当初予算説明資料

7 款 商工費

3 項 観光費

1 目 観光費

観光戦略課（内線：7273）

（単位：千円）

| 事業名              | 本年度    | 前年度    | 比較  | 財 源 内 訳 |    |     |        | 備考 |
|------------------|--------|--------|-----|---------|----|-----|--------|----|
|                  |        |        |     | 国庫支出金   | 起債 | その他 | 一般財源   |    |
| 旅情あふれる「鳥鉄の旅」創造事業 | 14,067 | 13,267 | 800 |         |    |     | 14,067 |    |

トータルコスト 21,937千円（前年度21,205千円）〔正職員：1.0人〕

主な業務内容 関係機関との連絡調整、補助金・負担金交付事務、契約事務

工程表の政策目標(指標) 魅力ある観光地づくりと戦略的観光情報の発信

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

「瑞風」「あめつち」「昭和・八頭号・若桜号」「銀河」といった観光列車をはじめ、鉄道沿線に広がる農山漁村、懐かしさを感じる駅舎などを鉄道で巡る旅「鳥鉄の旅」の取組を推進し、本県への観光誘客を図る。

2 主な事業内容

（単位：千円）

| 区 分                            | 予算額    | 内 容  |
|--------------------------------|--------|--|
| 1. 鳥鉄の旅ツアー創造支援事業               | 7,000  |  |
| 雑誌等を使ったPR                      | 5,000  | 駅・街頭等でのイベント出展、観光列車「あめつち」や「昭和・八頭号・若桜号」「あまづほ」を使った鉄道の旅の雑誌広告・記事掲載、SNS等を使ったネット広告による情報発信を行う。   |
| JR西日本と連携した観光イベントの開催等           | 2,000  | JR西日本と連携した駅頭観光誘客イベントの開催、JR西日本月刊情報誌「西NAVI」等への記事掲載など情報発信を行う。   |
| 2. 鳥鉄の旅魅力造成支援事業                | 2,800  | 鉄道沿線おもてなしや、県内のJR、若桜鉄道、智頭急行等に関連した鉄道観光メニューの造成、観光素材の磨き上げを行い、鳥取県内ならではの鉄道の旅を楽しむ魅力づくりを支援する。<br>(取組例) 観光列車のアテンダント育成、停車駅等での郷土芸能披露、駅弁開発など<br>(補助概要) 補助対象者：県内鉄道事業者、観光事業者、市町村<br>補助上限：500千円（補助率1/2） |
| 3. 観光列車運行対策事業                  | 4,267  |  |
| (新) 島根県、JR西日本と連携したおもてなしの取組     | 3,000  | 来春から新たに運行が開始されるJR西日本の長距離列車「WEST EXPRESS銀河」の運行に合わせて、島根県・JR西日本と連携したおもてなしの取組を推進する。  |
| 東浜駅周辺環境整備に係る補助金 ※H28に債務負担行為設定済 | 1,267  | 東浜駅周辺トイレ、レストラン等の環境整備に係る町実質負担に対して支援する（支援対象：岩美町）。  |
| 合計                             | 14,067 |  |

※SNS：インターネットのネットワークを通じて、人と人をつなぎコミュニケーションを図ることができるよう設計された会員制サービス。ソーシャル・ネットワーキング・サービス (social networking service) の略。Facebook (フェイスブック) など利用者がプロフィールや写真を公開することが多い。

3 これまでの取組状況、改善点

JR西日本や第三セクター鉄道会社（智頭急行、若桜鉄道）と連携した情報発信やパンフレット「鳥鉄ノススメ」による広報などにより「鳥鉄の旅」の認知が高まってきたところであり、今後さらに関係者間の連携を強化しながら、地域をあげての観光列車へのおもてなし機運の醸成や鉄道施設・沿線周辺の観光素材の磨き上げを行い、鉄道をテーマとした鳥取ならではの旅の創造による誘客を促進する。

令和2年度一般会計当初予算説明資料

7 款 商工費  
 3 項 観光費  
 1 目 観光費

観光戦略課 (内線: 7239)  
 (単位: 千円)

| 事業名                                  | 本年度    | 前年度    | 比較     | 財 源 内 訳 |                  |     |        | 備考             |
|--------------------------------------|--------|--------|--------|---------|------------------|-----|--------|----------------|
|                                      |        |        |        | 国庫支出金   | 起債               | その他 | 一般財源   |                |
| サイクリストの聖地<br>鳥取県整備事業 (サイクルツーリズム推進事業) | 35,236 | 42,490 | △7,254 |         | <9,000><br>9,000 |     | 26,236 | 県費負担<br>35,236 |

トータルコスト 42,319千円 (前年度 49,634千円) [正職員: 0.9人]

主な業務内容 関係機関等との連絡調整

工程表の政策目標 (指標) 魅力ある観光地づくりと戦略的観光情報の発信、外国人観光客の受入環境の整備  
 事業内容の説明

1 事業の目的・概要

県内外のサイクリストに安心快適にサイクリングを楽しんでもらえるよう、サイクリスト支援体制の整備を進めるとともに、令和2年3月に全線開通する白砂青松の弓ヶ浜サイクリングコースを含むとっとり横断サイクリングルート (仮称) 及び鳥取岡山接続サイクリングルート (仮称) をはじめとした県内サイクリングルートの利用促進に向けた受入環境を充実させて、サイクルツーリズムの全県展開を図る。

2 主な事業内容

(単位: 千円)

| 区 分  | 予算額    | 内 容   |
|--|--------|---|
| (新) とっとり横断サイクリングルート (仮称) を活用した魅力発信         | 8,000  | 本県の東西を結ぶとっとり横断サイクリングルート (仮称) の魅力を広く発信するため、多くのサイクリストが参加するイベントを開催する。                        |
| (新) サイクルイベントにおけるレンタサイクル支援                  | 1,000  | 県内で実施されるサイクルイベントでのレンタサイクル調達に係る経費を支援する。(補助率1/2: 上限200千円)                                   |
| 協力店舗の拡大及びサイクリストの利便性向上、サイクルトレイン・バスの試行       | 2,000  | サイクリスト休憩所へのバイクスタンド、修理工具等の設置や自転車積載タクシーへのキャリアー貸与を行うとともに、交通機関と自転車が連携した新たな取組を支援する。            |
| 夢みなとタワーサイクリングターミナル・日野川河川敷関連ルート・鳥取河原自転車道の整備 | 20,236 | 夢みなとタワー内の新たなサイクリングターミナルや、ジャパンエコトラック1号認定ルートの日野川河川敷、鳥取河原自転車道の整備により、サイクリストが快適に楽しめる受入環境を整備する。 |
| 近県連携による相互誘客等に向けた情報発信                       | 4,000  | 中国地方が魅力的なサイクリングエリアとなることを目指し、中国5県が連携して受入環境の整備等に取り組むとともに、近県のサイクリング大会におけるPR等の情報発信に取り組む。      |
| 合 計  | 35,236 |   |

3 これまでの取組状況、改善点

- ・県西部地域においては、歴史あるサイクリング関連イベントが複数開催されているほか、サイクリングルートへの案内標示や休憩スポットの整備など、東・中部に先行してサイクルツーリズムの取組が進められてきた。
- ・とっとり横断サイクリングルート (仮称) の整備により、西部地域でのサイクリング振興の機運を中部、東部地域へ拡げていく流れが加速し、サイクリスト目線での更なる受入環境の充実を進めてサイクルツーリズムの全県展開を推し進めていくとともに、中国地方5県による広域連携でのサイクルツーリズムの推進の取組も活用し、近隣地域とも連携したサイクリスト相互誘客を図る。

(注) 起債欄の上段<>書きは、交付税措置額を除いた金額である。

備考欄の県費負担は、起債欄の<>書きの金額と一般財源の金額を加算したものである。

令和2年度一般会計当初予算説明資料

7款 商工費  
3項 観光費  
1目 観光費

観光戦略課(内線:7239)  
(単位:千円)

| 事業名            | 本年度                               | 前年度    | 比較  | 財源内訳  |    |     |        | 備考 |
|----------------|-----------------------------------|--------|-----|-------|----|-----|--------|----|
|                |                                   |        |     | 国庫支出金 | 起債 | その他 | 一般財源   |    |
| 外国人観光客受入環境整備事業 | 25,450                            | 25,500 | △50 |       |    |     | 25,450 |    |
| ・トータルコスト       | 28,598千円(前年度 28,675千円) [正職員:0.4人] |        |     |       |    |     |        |    |
| 主な業務内容         | 関係機関との連絡調整、広報、補助金・負担金交付業務         |        |     |       |    |     |        |    |
| 工程表の政策目標(指標)   | 外国人観光客の受入環境の整備                    |        |     |       |    |     |        |    |

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

本県が国際的な観光地としての魅力を高め、多くの外国人観光客が訪れる国際リゾート地として発展することを目的に、訪れる外国人観光客の利便性を図るとともに、官民が一体となって県内の『おもてなし』機運を醸成して受入環境整備を図る。

2 主な事業内容

(単位:千円)

| 区分                          | 予算額    | 内容   |
|-----------------------------|--------|--|
| (1) 外国人観光客倍増促進補助金           | 15,000 | 県内宿泊施設、観光施設等における外国人観光客の受入環境整備に対する取組を支援する。  |
|                             |        | 補助金名 鳥取県外国人観光客倍増促進補助金  |
|                             |        | 補助対象者 市町村・広域連合、県内民間事業者(市町村・広域連合は案内看板の多言語化のみ対象)   |
|                             |        | 補助率 1/2(上限1,000千円)   |
|                             |        | 補助対象経費<br><ul style="list-style-type: none"> <li>外国人観光客受入のための研修会開催</li> <li>案内ツール(HP・パンフレット等)の多言語化</li> <li>外国語表記看板、電子マネー等のキャッシュレス決済対応機器、音声翻訳を行うためのタブレット端末等の設置</li> <li>Wi-Fi環境整備</li> <li>消費税免税店舗の開設等に要する経費</li> <li>ムスリム観光客のための環境整備</li> <li>両替及びモバイルサービス等導入</li> <li>災害時における外国人観光客対応(多言語案内ツールの作成、対応訓練、非常用電源の設置等)</li> </ul> |
| (2) 観光施設等の多言語対応の充実・利便性の向上   | 850    | 多言語電話通訳サービスを提供する。(通年)  |
| (3) インバウンド向け路線バス乗り放題パスポート助成 | 1,600  | 外国人観光客向けの県内路線バス乗り放題(3日間)パスポートの利用促進を支援する。   |

| 区 分                    | 予算額   | 内 容    |   |   |
|------------------------|---|--------|---|---|
| (4) 宿泊施設魅力アップ<br>事業補助金 | 8,000   | 補助金名   | 鳥取県宿泊施設魅力アップ事業補助金                               |   |
|                        |   | 補助対象者  | 県内旅館・ホテル等の宿泊施設（温泉旅館組合・ホテル旅館組合は観光客受入のための研修会開催のみ） |   |
|                        |   | 補助率    | 1/2 ※和式トイレの洋式化のみ1/3<br>（上限1,000千円）              |   |
|                        |   | 補助対象経費 | ユニバーサル化事業                                       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・客室、食事処等を誰もが使いやすい環境へ整備するための経費（和室へのベッドの整備、食事処への机、椅子の整備等）</li> <li>・テレビの字幕・手話放送、外国語放送導入に要する経費</li> <li>・和式トイレの洋式化</li> </ul> |
|                        |   |        | 魅力向上事業  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・体験メニュー造成に要する経費（着物体験メニュー造成など）</li> <li>・観光客受入のための研修会開催等に要する経費</li> </ul>   |
| ペット宿泊推進事業              | <ul style="list-style-type: none"> <li>・客室でペットと一緒に宿泊するための整備に要する経費</li> </ul>    |        |   |   |
| サイクリストの聖地推進事業          | <ul style="list-style-type: none"> <li>・自転車を館内（玄関口など）に駐輪する等の整備に要する経費</li> </ul> |        |   |   |
| 計                      | 25,450  |        |   |   |

### 3 これまでの取組状況、改善点

本県を来訪する外国人観光客が心地よく滞在できるよう、県では、県内宿泊施設をはじめ、観光施設等のWi-Fi環境整備、ホームページの多言語化、外国語表記看板等に対する支援のほか、多言語電話通訳サービスの提供等を行っている。

また、外国人に加え、高齢者や障がいのある方にも旅行を楽しんでいただけるように、宿泊施設の魅力向上に向けた取組（ユニバーサル化やトイレの洋式化、ペットとの宿泊やサイクリスト向けの環境整備等）に対する支援を推進していく。

※Wi-Fi：ケーブルにつながずにインターネットに接続できる「無線LAN」の通称でWireless Fidelity（Wireless＝無線、Fidelity＝忠実の意）に由来する。基地局（ルーター）が電波でスマホやパソコンにデータを送り、ネット接続できる。

※ユニバーサル化：スロープを設けるなどの物理的なバリア（障壁）の除去だけではなく、上がり框が低めに設けられている、手すりにデザイン性を持たせてあるなど、予め、年齢や障がい等の有無に関わらず、誰もが旅館の雰囲気等を楽しみながら過ごしやすいデザイン・設計・施工されている施設（客室）にすること。

令和2年度一般会計当初予算説明資料

7 款 商工費

3 項 観光費

観光戦略課（内線：7218）

1 目 観光費

（単位：千円）

| 事業名   | 本年度  | 前年度 | 比較    | 財 源 内 訳                             |    |     |                  | 備考 |
|---|--|-----|-------|-------------------------------------|----|-----|------------------|----|
|   |  |     |       | 国庫支出金                               | 起債 | その他 | 一般財源             |    |
| (新) スキー場等におけるオールシーズンリゾート促進事業  | 4,400  | 0   | 4,400 |                                     |    |     | 4,400            |    |
| トータルコスト   | 5,187千円（前年度 0千円）[正職員：0.1人]   |     |       |                                     |    |     |                  |    |
| 主な業務内容  | 実施主体との連絡調整、補助金交付事務等  |     |       |                                     |    |     |                  |    |
| 工程表の政策目標(指標)  | 魅力ある観光地づくりと戦略的観光情報の発信  |     |       |                                     |    |     |                  |    |
| 事業内容の説明   |  |     |       |                                     |    |     |                  |    |
| <p>1 事業の目的・概要</p> <p>近年、雪不足等によりスキー場の営業可能日数が減少している。これに伴い周辺の旅館・ホテル等においても宿泊キャンセル等が発生している状況である。</p> <p>このような中、冬季のスキーシーズンだけではなく、年間（オールシーズン）を通じた観光プログラムの提供等による本県の新たな魅力づくりや観光誘客に向け、先進地における取組事例に関する研修会を開催するとともに、地域資源を活かした体験型メニューの造成に向けた取組に対して支援することで地域活性化を図る。</p> |  |     |       |                                     |    |     |                  |    |
| <p>2 主な事業内容</p> <p>(1) 先進地事例研修会及び県内関係者との意見交換会の開催（400千円）</p> <p>冬季以外の観光プログラムの充実に取り組んでいる先進地の事例に関する研修会を開催する。また、県内の観光関係者との意見交換会を開催し、本県の中長期的な取組方策について検討を行う。</p> <p>(2) 体験型メニューの造成に対する支援（4,000千円）</p>   |  |     |       |                                     |    |     |                  |    |
| 補助金名  | 補助対象事業・補助対象経費  |     |       | 実施主体                                |    |     | 県補助率<br>(上限額)    |    |
| オールシーズン<br>ツーリズム普及<br>促進支援補助金   | <p>ア 補助対象事業<br/>雪に依存しない新たなメニュー造成の取組</p> <p>イ 補助対象経費</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 器材や消耗品の購入経費</li> <li>・ ガイド養成に必要な経費</li> <li>・ モニターツアーや先進地視察に必要な経費</li> <li>・ 補助金で造成した観光メニューの情報発信やプロモーションに必要な経費など</li> </ul> |     |       | スキー場等を活用した体験型観光メニューの造成やガイド育成に取り組む団体 |    |     | 1/2<br>(2,000千円) |    |

令和2年度一般会計当初予算説明資料

2款 総務費

2項 企画費

国際観光誘客課(内線:7629)

3目 交通対策費

(単位:千円)

| 事業名          | 本年度                               | 前年度    | 比較      | 財 源 内 訳 |    |     |        | 備考 |
|--------------|-----------------------------------|--------|---------|---------|----|-----|--------|----|
|              |                                   |        |         | 国庫支出金   | 起債 | その他 | 一般財源   |    |
| 国際航空便就航促進事業  | 37,722                            | 81,106 | △43,384 |         |    |     | 37,722 |    |
| トータルコスト      | 48,740千円(前年度 92,219千円) [正職員:1.4人] |        |         |         |    |     |        |    |
| 主な業務内容       | チャーター便誘致に係る航空会社との連絡・調整等           |        |         |         |    |     |        |    |
| 工程表の政策目標(指標) | 外国人観光客の誘致及び受入環境の整備                |        |         |         |    |     |        |    |

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

令和元年度、過去最大規模の台湾からの連続インバウンドチャーター便が就航し、搭乗率も8割を超えるなど好調に終わったところである。今後も台湾を中心とした東アジア地域等からの国際チャーター便の誘致に取り組むことで、将来的な定期化につなげていく。

2 主な事業内容

(単位:千円)

| 区 分                   | 予算額    | 内 容  |                          |                                      |  |  |
|-----------------------|--------|--|--------------------------|--------------------------------------|--|--|
| 「ようこそ鳥取県」国際チャーター便促進支援 | 22,472 | 区 分  | 航空会社                     | 旅行会社                                 |  |  |
|                       |        | 対 象  | -                        | インバウンド                               | アウトバウンド  |  |
|                       |        | 支援条件   | 東アジア地域等から県内空港へのチャーター便を運航 | 県内宿泊施設で1泊以上宿泊                        | 県内空港を利用したチャーター便利用  |  |
|                       |        | 支援内容   | 着陸料等3/4支援                | ツアー客1名につき5千円                         |  |  |
|                       |        | 限度額  | 1離着陸当たり20万円              | 1便あたり100万円                           | ※国内航空便利用促進事業(空港利用促進懇話会を通じて支援)<br>座席数200席未満 50万円<br>座席数200席以上 100万円 |  |
|                       |        | 〈連続チャーターへの追加支援〉  |                          | 〈広告支援〉                               |  |  |
|                       |        | <ul style="list-style-type: none"> <li>支援条件: 1か月3離着陸以上運航</li> <li>支援内容: 空港ビル使用料10/10支援</li> <li>限度額: 1離着陸14.1万円、1か月100万円</li> </ul>  |                          | 日本人向けツアー造成(広告費)に対する経費支援<br>限度額: 50万円 |  |  |
| 連続チャーター便ツアーPR事業       | 15,000 | 季節チャーター便として連続3離着陸以上の運航を行う航空会社及び同企画に併せて本県の観光素材を活用した商品を造成する旅行会社と協働して、本県の魅力を国外にPRする。<br>1往復上限500千円(定期便化が見込まれる路線等については「戦略的チャーター便」として位置づけ、6往復以上で県内に2泊以上宿泊する場合は1往復上限1,000千円とする。) |                          |                                      |  |  |
| チャーター便誘致に向けた取組        | 250    | 新規チャーター便誘致の交渉等にあたり、旅行社等をアドバイザーとして派遣するための経費   |                          |                                      |  |  |
| 計                     | 37,722 |  |                          |                                      |  |  |

3 これまでの取組状況、改善点

積極的かつ継続的な航空会社等への働きかけにより、香港からのチャーター便の就航が定期便化に繋がった。引き続き、台湾をはじめ各方面からのチャーター便を誘致し、外国人観光客の増加を促進する。

令和2年度一般会計当初予算説明資料

2款 総務費  
2項 企画費  
3目 交通対策費

国際観光誘客課 (内線：7221)  
(単位：千円)

| 事業名          | 本年度   | 前年度     | 比較     | 財 源 内 訳 |    |     |         | 備考 |
|--------------|---|---------|--------|---------|----|-----|---------|----|
|              |   |         |        | 国庫支出金   | 起債 | その他 | 一般財源    |    |
| 国際定期便利用促進事業  | 195,585   | 163,486 | 32,099 |         |    |     | 195,585 |    |
| トータルコスト      | 217,621千円 (前年度185,712千円) [正職員：2.8人]               |         |        |         |    |     |         |    |
| 主な業務内容       | 上海吉祥航空・香港航空・エアソウルへの運航経費支援、就航地等との交流支援、関係機関との連絡調整ほか |         |        |         |    |     |         |    |
| 工程表の政策目標(指標) | 航空路線の利便性の向上等、外国人観光客の誘致及び受入環境の整備                   |         |        |         |    |     |         |    |

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

国際定期便の安定的な運航を図るため、次の取組を実施する。

- (1) 米子上海・香港・ソウル路線を運航する航空会社に対して、運航経費の一部を支援する。
- (2) 国際定期便を活用した教育・スポーツ等の交流の拡大につながる取組を支援するとともに、第三国への乗継利用の拡大等による利用促進を図る。
- (3) 山陰両県の官民で組織する国際定期便利用促進協議会の一員として路線の利用促進を図る。

2 主な事業内容

(単位：千円)

| 区 分               | 予算額     | 内 容   |
|-------------------|---------|---|
| ① 上海吉祥航空に対する支援    | 35,000  | 運航に要する経費の一部を支援する。<br>＜新規就航便分(週2便)＞<br>・着陸料の1/2、空港ビル施設使用料の1/3<br>※訪日誘客支援空港(拡大支援型)の制度に基づき、国による割引・支援と同額を支援する。  |
| ② 香港航空に対する支援      | 76,960  | 運航に要する経費の一部を支援する。<br>＜既存便分(週2便)＞<br>・着陸料等の1/2<br>・航行援助施設利用料等の3/4<br>・空港ビル施設使用料等の10/10<br>＜増便分(週1便)＞<br>・着陸料の1/2、空港ビル施設使用料の1/3<br>※訪日誘客支援空港(拡大支援型)の制度に基づき、国による割引・支援と同額を支援する。 |
| ③ エアソウルに対する支援     | 70,000  | 運航に要する経費の一部を支援する。<br>＜既存便分(週3便)＞<br>・着陸料、航行援助施設利用料等の3/4<br>・空港ビル施設使用料の10/10   |
| ④ 国際定期便交流創出支援     | 200     | 教育、スポーツ、文化、ビジネス分野で国際定期便を利用した就航地域等との交流の拡大に繋がる取組を支援する。<br>・補助率：10,000円/人(定額)  |
| ⑤ 国際定期便乗継利用促進     | 180     | 国際定期便乗継の利用促進を図るため、県内に営業所のある企業、団体等を支援する。<br>・補助率：1人1往復当たり6,000円(定額)  |
| ⑥ 国際定期便利用促進協議会負担金 | 10,000  | 国際定期便の利用を促進するため、国際便の利用者に対して各種支援を実施する。<br>・グループ旅行支援、教育旅行貸切バス支援、旅行商品造成支援等   |
| ⑦ 米子上海便の二次交通対策    | 3,245   | 米子上海便利用客の二次交通の利便性を高めるため、米子空港・米子駅間の連絡バスを実証的に運行する。  |
| 合 計               | 195,585 |   |

3 これまでの取組状況、改善点

令和2年1月11日に米子上海便が新たに就航した一方、日韓関係の影響により米子ソウル便が令和元年10月1日から欠航・非運航となった。米子ソウル便が早期に運航再開され、上海・香港便と合わせて米子空港発の国際定期便が充実していくためには、路線の認知度向上と利用促進の強化が必要である。

令和2年度一般会計当初予算説明資料

7 款 商工費

3 項 観光費

国際観光誘客課 (内線: 7236)

1 目 観光費

(単位: 千円)

| 事業名                | 本年度                           | 前年度 | 比較    | 財 源 内 訳 |    |     |       | 備考 |
|--------------------|-------------------------------|-----|-------|---------|----|-----|-------|----|
|                    |                               |     |       | 国庫支出金   | 起債 | その他 | 一般財源  |    |
| (新) 国際観光交流人口拡大対策事業 | 1,500                         | 0   | 1,500 |         |    |     | 1,500 |    |
| トータルコスト            | 4,648千円 (前年度 0千円) [正職員: 0.4人] |     |       |         |    |     |       |    |
| 主な業務内容             | 外国人観光客誘致活動、関係機関との連絡調整         |     |       |         |    |     |       |    |
| 工程表の政策目標(指標)       | 外国人観光客の誘致及び受入環境の整備            |     |       |         |    |     |       |    |

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

外国人観光客に安定的においでいただくためには、鳥取県にいたなくても鳥取県のことを想い、鳥取県の魅力を周囲の方に伝えていただくことのできる国際観光交流人口を増やすことが重要である。

旅行とは違ったスタイルの滞在により、鳥取ファンを増やしていくため、中山間地域において文化体験教室のような体験プログラムを開設することや、県内観光事業者との外国人人材のマッチング等を通じて、県内で働き、鳥取のファンになっていただける外国人を増やしていく。

2 主な事業内容

(単位: 千円)

| 区分          | 内容  | 予算額   |
|-------------|---|-------|
| ① ふるさと化推進事業 | 地域間国際交流に熱意のある外国人による、短期間の文化体験教室を県内中山間地に開設して、そこで学ぶ外国人学生に、地域の観光体験・地元住民交流などを通じて鳥取を「第二のふるさと」と意識づけしていく。 | 1,000 |
| ② 外国人人材発掘事業 | 観光業界(ホテル・土産物店等)における人材不足を解消するため、現地にて県内企業と外国人人材をマッチングする取組を実施する。                                     | 500   |
| 計           |   | 1,500 |

3 これまでの取組状況、改善点

これまで外国人観光客誘致の取組として、情報発信、旅行会社との連携等を主に行ってきたところであるが、更に外国人の方々に本県にお越しいただき、再訪を促していくためには、鳥取県の魅力を深く知っていただき、鳥取ファンになっていただくことが必要である。



令和2年度一般会計当初予算説明資料

2款 総務費

2項 企画費

交流推進課(内線:7240)

1目 企画総務費

(単位:千円)

| 事業名   | 本年度  | 前年度   | 比較    | 財 源 内 訳 |    |     |       | 備考 |    |    |     |        |  |       |        |   |
|---|--|-------|-------|---------|----|-----|-------|----|----|----|-----|--------|--|-------|--------|---|
|   |  |       |       | 国庫支出金   | 起債 | その他 | 一般財源  |    |    |    |     |        |  |       |        |   |
| (新) 沿海地方友好交流協定10周年記念事業  | 4,475  | 0     | 4,475 |         |    |     | 4,475 |    |    |    |     |        |  |       |        |   |
| トータルコスト   | 6,049千円 (前年度 0千円) [正職員:0.2人]   |       |       |         |    |     |       |    |    |    |     |        |  |       |        |   |
| 主な業務内容  | ロシア沿海地方との連絡調整、交流事業の企画・立案、資料翻訳、派遣者及び来県者の随行・通訳、関係部署との連絡調整、交流事業を行う民間団体支援等   |       |       |         |    |     |       |    |    |    |     |        |  |       |        |   |
| 工程表の政策目標(指標)  | 北東アジアの友好交流地域との国際交流の積極的な推進  |       |       |         |    |     |       |    |    |    |     |        |  |       |        |   |
| 事業内容の説明   |  |       |       |         |    |     |       |    |    |    |     |        |  |       |        |   |
| <p>1 事業の目的・概要</p> <p>鳥取県と沿海地方が友好交流協定に調印して10周年を迎えるため、両地域で記念行事を開催し、両地域の一層の交流発展を図る。</p>  |  |       |       |         |    |     |       |    |    |    |     |        |  |       |        |   |
| <p>2 主な事業内容 (単位:千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>概要</th> <th>予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>訪問団の派遣</td> <td>[場所] 沿海地方(ウラジオストク市)<br/>[時期] 2020年春又は秋頃<br/>[内容] ○行政団、文化交流団の派遣<br/>○10周年記念式典<br/>・知事会談<br/>・沿海地方が開催する記念行事(レプション等)への出席<br/>・文化交流団による公演又は展示会</td> <td rowspan="2">4,475</td> </tr> <tr> <td>訪問団の受入</td> <td>[場所] 鳥取県内<br/>[時期] 2020年秋～冬頃<br/>[内容] ○行政団、文化公演団の受入<br/>○10周年記念式典<br/>・知事会談<br/>・交流レセプション<br/>・文化公演</td> </tr> </tbody> </table> |  |       |       |         |    |     |       |    | 項目 | 概要 | 予算額 | 訪問団の派遣 | [場所] 沿海地方(ウラジオストク市)<br>[時期] 2020年春又は秋頃<br>[内容] ○行政団、文化交流団の派遣<br>○10周年記念式典<br>・知事会談<br>・沿海地方が開催する記念行事(レプション等)への出席<br>・文化交流団による公演又は展示会 | 4,475 | 訪問団の受入 | [場所] 鳥取県内<br>[時期] 2020年秋～冬頃<br>[内容] ○行政団、文化公演団の受入<br>○10周年記念式典<br>・知事会談<br>・交流レセプション<br>・文化公演 |
| 項目  | 概要   | 予算額   |       |         |    |     |       |    |    |    |     |        |  |       |        |   |
| 訪問団の派遣  | [場所] 沿海地方(ウラジオストク市)<br>[時期] 2020年春又は秋頃<br>[内容] ○行政団、文化交流団の派遣<br>○10周年記念式典<br>・知事会談<br>・沿海地方が開催する記念行事(レプション等)への出席<br>・文化交流団による公演又は展示会 | 4,475 |       |         |    |     |       |    |    |    |     |        |  |       |        |   |
| 訪問団の受入  | [場所] 鳥取県内<br>[時期] 2020年秋～冬頃<br>[内容] ○行政団、文化公演団の受入<br>○10周年記念式典<br>・知事会談<br>・交流レセプション<br>・文化公演  |       |       |         |    |     |       |    |    |    |     |        |  |       |        |   |
| <p>3 これまでの取組状況、改善点</p> <p>鳥取県と沿海地方は、1991年に友好交流覚書に署名し、2010年に友好交流協定を締結し、文化・スポーツや経済などの分野で交流を続けており、両地域間の信頼関係も深まってきている。</p> <p>令和2年度は、日露政府間で定めた「日露地域交流年」でもあり、昨年再開された日露知事会議等両国間に新たな動きが生まれていることを背景に、両地域間でより一層の交流発展を図る。</p>   |  |       |       |         |    |     |       |    |    |    |     |        |  |       |        |   |

令和2年度一般会計当初予算説明資料

7 款 商工費

3 項 観光費

1 目 観光費

まんが王国官房(内線:7801)

(単位:千円)

| 事業名              | 本年度                              | 前年度    | 比較      | 財 源 内 訳 |    |     |        | 備考 |
|------------------|----------------------------------|--------|---------|---------|----|-----|--------|----|
|                  |                                  |        |         | 国庫支出金   | 起債 | その他 | 一般財源   |    |
| まんが・アニメツーリズム推進事業 | 26,150                           | 36,743 | △10,593 |         |    |     | 26,150 |    |
| トータルコスト          | 32,446千円(前年度 43,093千円)〔正職員:0.8人〕 |        |         |         |    |     |        |    |
| 主な業務内容           | 企画、連絡調整、展示会出展・運営、補助金審査・交付、委託契約事務 |        |         |         |    |     |        |    |
| 工程表の政策目標(指標)     | 誘客につながるまんが王国とっとりの推進              |        |         |         |    |     |        |    |

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

まんが・アニメを活かした本県の情報発信や国内外からの誘客を促進するため、本県ゆかりのまんが・アニメとタイアップしたプロモーションや県内周遊の仕組みづくりなどを行う。

2 主な事業内容

(単位:千円)

| 項目                   | 予算額    | 内容   |
|----------------------|--------|--|
| 漫画「四十七大戦」との連携        | 3,500  | 都道府県擬人化バトル漫画「四十七大戦」と連携し、本県の情報発信と観光誘客の促進を図る。<br>・タイアップによる本県の情報発信<br>・聖地巡礼MAP第2弾の制作  |
| アニメツーリズム協会等との連携      | 1,150  | アニメツーリズム協会等と連携を図り、国内外へ「まんが王国とっとり」を広く情報発信する。  |
| まんがアニメに特化した海外プロモーション | 11,000 | まんがやアニメをテーマとする海外催事へ出展し、まんが王国とっとりの魅力を発信する。<br>・香港ブックフェアへの出展<br>・台中市政府と連携したプロモーション<br>・上海におけるプロモーション   |
| まんが王国とっとり満喫周遊パスの発行   | 2,500  | 訪日外国人旅行者の県内周遊を促進するため、まんが王国とっとりの主要観光施設をお得に巡ることができる施設入場パスを発行する。<br>・対象地域:香港・台湾・中国・韓国<br>・実施時期:令和2年6月～令和3年2月<br>・対象施設:水木しげる記念館、とっとり花回廊、青山剛昌ふるさと館、鳥取砂丘砂の美術館、鳥取二十世紀記念館なしっこ館、円形劇場くらしフィギュアミュージアム<br>・パス価格:1,000円(大人小人共通、5歳以下無料) |
| まんがアニメ資源活用誘客促進補助金    | 8,000  | まんが・アニメの地域資源を活かして観光誘客の取組を行う市町村等を支援する。<br>・補助率:1/2<br>・上限額:2,000千円  |

3 これまでの取組状況、改善点

- ・人気まんがやアニメとのタイアップを積極的に進め、情報発信と誘客促進を図る。
- ・県内のまんが・アニメの聖地をインバウンド推進に活かすため、県内周遊の多様な仕組みをつくる。

令和2年度一般会計当初予算説明資料

7款 商工費

3項 観光費

1目 観光費

まんが王国官房(内線:7801)

(単位:千円)

| 事業名                | 本年度                              | 前年度    | 比較 | 財源内訳  |    |     |        | 備考 |
|--------------------|----------------------------------|--------|----|-------|----|-----|--------|----|
|                    |                                  |        |    | 国庫支出金 | 起債 | その他 | 一般財源   |    |
| まんが王国とっとり妖怪パワー発進事業 | 11,000                           | 11,000 | 0  |       |    |     | 11,000 |    |
| トータルコスト            | 12,574千円(前年度 12,588千円)〔正職員:0.2人〕 |        |    |       |    |     |        |    |
| 主な業務内容             | イベント等の企画立案・委託契約・管理監督・運営実施        |        |    |       |    |     |        |    |
| 工程表の政策目標(指標)       | 誘客につながるまんが王国とっりの推進               |        |    |       |    |     |        |    |

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

故水木しげる先生の遺業をたたえ、妖怪パワーにより、本県の魅力の発信と観光誘客を推進する。

2 主な事業内容

(単位:千円)

| 項目                | 予算額    | 内容  |
|-------------------|--------|---|
| 岩手鳥取徳島3県情報発信事業の開催 | 5,000  | 岩手鳥取徳島の3県で、オリンピックパラリンピックの開催される首都圏で情報発信し誘客促進をねらう。<br>・場所 首都圏<br>・内容 観光物産PR等  |
| 水木しげる生誕祭の開催       | 6,000  | 水木しげる先生のふるさとへの功績の顕彰と観光誘客を促進する催事を境港市と共同で開催する。<br>・期日 令和3年3月(水木氏生誕月)<br>・会場 境港市ほか<br>・内容 水木しげる先生にゆかりのある著名人等によるトークショー等 |
| 合計                | 11,000 |   |

3 これまでの取組状況、改善点

- ・水木しげる先生の作品は、幅広い年齢層の多くのファンに愛され、本県の情報発信と観光誘客における大切な財産である。
- ・岩手鳥取徳島3県連携による情報発信事業は平成24年度から開催しており、令和元年度は水木先生ゆかりの東京・調布で、先生の命日を偲ぶ「ゲゲゲ忌」(調布市主催)と連携し、アニメ「ゲゲゲの鬼太郎」の声優のトークショーを開催した。令和2年度も首都圏で、より効果的な情報発信を行い、本県への誘客促進を図る。
- ・水木しげるロード及び水木しげる記念館の入込客数が、アニメ「ゲゲゲの鬼太郎」の放送や水木しげるロードリニューアルの効果で増加している。これも水木先生のふるさと愛の賜物であり、その功績をたたえ、引き続き生誕祭を開催する。

令和2年度一般会計当初予算説明資料

7款 商工費

3項 観光費

1目 観光費

まんが王国官房(内線:7801)

(単位:千円)

| 事業名                 | 本年度                            | 前年度   | 比較    | 財源内訳  |    |     |       | 備考 |
|---------------------|--------------------------------|-------|-------|-------|----|-----|-------|----|
|                     |                                |       |       | 国庫支出金 | 起債 | その他 | 一般財源  |    |
| 世界が認めた漫画家・谷口ジロー顕彰事業 | 8,500                          | 1,880 | 6,620 | 4,250 |    |     | 4,250 |    |
| トータルコスト             | 9,287千円(前年度 2,674千円)(正職員:0.1人) |       |       |       |    |     |       |    |
| 主な業務内容              | イベント等の企画立案・委託契約・管理監督・運営実施      |       |       |       |    |     |       |    |
| 工程表の政策目標(指標)        | 誘客につながるまんが王国とっとりの推進            |       |       |       |    |     |       |    |

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

世界が認めた漫画家である谷口ジロー先生の出身地である本県が、世界各地のファンにとって聖地となることを目指し、谷口作品の魅力を広く情報発信することにより、国内外からの誘客促進につなげる。

2 主な事業内容

(単位:千円)

| 項目                       | 予算額   | 内容   |
|--------------------------|-------|--|
| 画業50周年記念特別展「谷口ジロー原画展」の開催 | 8,500 | <p>谷口ジロー先生が令和3年に画業50周年を迎えるにあたり記念特別展を開催する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・時期 令和3年2月</li> <li>・場所 米子市及び鳥取市</li> <li>・内容 画業50周年記念原画展を米子市で開催するとともに、出身地の鳥取市でも企画展を開催する。谷口ジロー先生の命日である2月に鳥取・米子で原画展を開催することにより、県内全体で谷口ジロー先生を顕彰する機運を醸成する。あわせて、フランス語をはじめとした外国語版の情報発信ツール(Web、チラシ等)により、国内外からの誘客促進に繋げる。</li> </ul> |

3 これまでの取組状況、改善点

- ・谷口ジロー先生は、水木しげる先生、青山剛昌先生とともに「まんが王国とっとり」の巨匠である。画業50周年を契機とした記念特別展の開催により、その精緻な作品に触れる機会を設け県内のみならず県外からの来場、誘客につなげる。
- ・谷口作品は、フランスをはじめヨーロッパで極めて高い人気を誇る。本県へのフランス人旅行者はまだ多くないが、島根県や岡山県など隣県には一定数の入り込みがあり、こうしたヨーロッパからの旅行者を取り込むため、原画展の開催を通じて本県を訪れる必然性をつくる必要がある。
- ・郷土の誇りとして、その偉大さを共有していくとともに、谷口作品の魅力を発信していく必要がある。
- ・鳥取市及び地元団体とも連携し、谷口ジロー先生を顕彰する機運醸成に努める。

令和2年度一般会計当初予算説明資料

7款 商工費

3項 観光費

1目 観光費

まんが王国官房(内線:7801)

(単位:千円)

| 事業名   | 本年度                              | 前年度  | 比較      | 財源内訳              |    |     |        | 備考 |    |     |    |              |       |  |                |       |   |                 |     |  |    |        |  |
|---|----------------------------------|--|---------|-------------------|----|-----|--------|----|----|-----|----|--------------|-------|--|----------------|-------|---|-----------------|-----|--|----|--------|--|
|   |                                  |  |         | 国庫支出金             | 起債 | その他 | 一般財源   |    |    |     |    |              |       |  |                |       |   |                 |     |  |    |        |  |
| まんが王国コナンで誘客促進事業   | 17,405                           | 31,001   | △13,596 | 3,500             |    |     | 13,905 |    |    |     |    |              |       |  |                |       |   |                 |     |  |    |        |  |
| トータルコスト   | 23,701千円(前年度 37,351千円)〔正職員:0.8人〕 |  |         |                   |    |     |        |    |    |     |    |              |       |  |                |       |   |                 |     |  |    |        |  |
| 主な業務内容  | イベント等の企画立案・委託契約・管理監督・運営実施        |  |         |                   |    |     |        |    |    |     |    |              |       |  |                |       |   |                 |     |  |    |        |  |
| 工程表の政策目標(指標)  | 誘客につながるまんが王国ととりの推進               |  |         |                   |    |     |        |    |    |     |    |              |       |  |                |       |   |                 |     |  |    |        |  |
| 事業内容の説明   |                                  |  |         | 【「地方創生推進交付金」充当事業】 |    |     |        |    |    |     |    |              |       |  |                |       |   |                 |     |  |    |        |  |
| <p>1 事業の目的・概要</p> <p>名探偵コナンの国内外での高い知名度を活かし、「鳥取=コナン」を発信することで本県への誘客を促進する。</p>   |                                  |  |         |                   |    |     |        |    |    |     |    |              |       |  |                |       |   |                 |     |  |    |        |  |
| <p>2 主な事業内容 (単位:千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>予算額</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>名探偵コナンまつりの開催</td> <td>9,805</td> <td>まんが王国ととりの夏の恒例イベントとして定着した「名探偵コナンまつり」を開催し、県外からの集客を図る。<br/>・時期 令和2年8月<br/>・場所 倉吉未来中心<br/>・内容 アニメ声優のトークショー等</td> </tr> <tr> <td>鳥取砂丘コナン空港の装飾拡充</td> <td>7,000</td> <td>鳥取砂丘コナン空港のコナン装飾の拡充整備を行い、愛称にふさわしい空港を目指すとともに、国内外への情報発信及び誘客促進に繋げる。</td> </tr> <tr> <td>名探偵コナンイラスト列車の運行</td> <td>600</td> <td>現在2種類運行中の名探偵コナンイラスト列車のうち、平成27年度から運行しているピンク色車両のラッピングの定期修繕を行う。</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>17,405</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> |                                  |  |         |                   |    |     |        |    | 項目 | 予算額 | 内容 | 名探偵コナンまつりの開催 | 9,805 | まんが王国ととりの夏の恒例イベントとして定着した「名探偵コナンまつり」を開催し、県外からの集客を図る。<br>・時期 令和2年8月<br>・場所 倉吉未来中心<br>・内容 アニメ声優のトークショー等 | 鳥取砂丘コナン空港の装飾拡充 | 7,000 | 鳥取砂丘コナン空港のコナン装飾の拡充整備を行い、愛称にふさわしい空港を目指すとともに、国内外への情報発信及び誘客促進に繋げる。 | 名探偵コナンイラスト列車の運行 | 600 | 現在2種類運行中の名探偵コナンイラスト列車のうち、平成27年度から運行しているピンク色車両のラッピングの定期修繕を行う。 | 合計 | 17,405 |  |
| 項目  | 予算額                              | 内容   |         |                   |    |     |        |    |    |     |    |              |       |  |                |       |   |                 |     |  |    |        |  |
| 名探偵コナンまつりの開催  | 9,805                            | まんが王国ととりの夏の恒例イベントとして定着した「名探偵コナンまつり」を開催し、県外からの集客を図る。<br>・時期 令和2年8月<br>・場所 倉吉未来中心<br>・内容 アニメ声優のトークショー等 |         |                   |    |     |        |    |    |     |    |              |       |  |                |       |   |                 |     |  |    |        |  |
| 鳥取砂丘コナン空港の装飾拡充  | 7,000                            | 鳥取砂丘コナン空港のコナン装飾の拡充整備を行い、愛称にふさわしい空港を目指すとともに、国内外への情報発信及び誘客促進に繋げる。                                      |         |                   |    |     |        |    |    |     |    |              |       |  |                |       |   |                 |     |  |    |        |  |
| 名探偵コナンイラスト列車の運行   | 600                              | 現在2種類運行中の名探偵コナンイラスト列車のうち、平成27年度から運行しているピンク色車両のラッピングの定期修繕を行う。   |         |                   |    |     |        |    |    |     |    |              |       |  |                |       |   |                 |     |  |    |        |  |
| 合計  | 17,405                           |  |         |                   |    |     |        |    |    |     |    |              |       |  |                |       |   |                 |     |  |    |        |  |
| <p>3 これまでの取組状況、改善点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本県出身の漫画家 青山剛昌氏の代表作「名探偵コナン」は、コミックス世界累計発行部数が2億冊を突破、世界25の国と地域で翻訳されるなど、極めて高い人気を誇る作品である。</li> <li>・令和元年度に開催した「名探偵コナンまつり」には、全国43都道府県から多くのコナンファンが来場した。鳥取砂丘コナン空港とあわせ「鳥取=コナン」の認知度は高まりつつあり、青山剛昌ふるさと館の入館者数は今年度20万人を超える勢いである。</li> <li>・平成24年度から運行されている名探偵コナンイラスト列車は、令和元年度新色車両へリニューアルした。国内外問わず多くの観光客にとって「一度は見たい特別な列車」として広く認知されている。</li> <li>・こうした流れを維持し、取組を継続・強化することで一層の観光誘客を図る。</li> </ul>  |                                  |  |         |                   |    |     |        |    |    |     |    |              |       |  |                |       |   |                 |     |  |    |        |  |

令和2年度一般会計当初予算説明資料

7款 商工費  
3項 観光費  
1目 観光費 <地方機関計上予算>

西部総合事務所地域振興局（電話：0859-31-9371）  
（単位：千円）

| 事業名              | 本年度   | 前年度    | 比較      | 財源内訳   |    |     |        | 備考 |
|------------------|---|--------|---------|--------|----|-----|--------|----|
|                  |   |        |         | 国庫支出金  | 起債 | その他 | 一般財源   |    |
| 大山山麓・日野川流域観光推進事業 | 35,263                                      | 80,601 | △45,338 | 14,731 |    |     | 20,532 |    |
| トータルコスト          | 91,927千円（前年度 80,601千円） [正職員：7.2人]           |        |         |        |    |     |        |    |
| 主な業務内容           | 広域観光周遊促進に向けた受入体制整備、イベント実施、情報発信、市町村や事業者等との調整 |        |         |        |    |     |        |    |
| 工程表の政策目標（指標）     | 大山圏域における観光推進                                |        |         |        |    |     |        |    |

事業内容の説明 【「地方創生推進交付金」充当事業】

1 事業の目的、概要

伯耆国「大山開山1300年祭」（平成29年～令和元年）による官民の取組、盛り上がりを活かし、継続して観光・地域振興に取り組むため、広域観光連携組織「大山山麓・日野川流域観光推進協議会」が中心となって、各団体が有機的に連携し、地域資源を効果的に活用し、大山圏域の観光周遊促進や情報発信を行っていくとともに、急増する外国人観光客対応、観光人材養成など多くの市町村が抱える共通課題への対応を図っていくため、市町村とともに同協議会に係る事業費を負担する。

2 主な事業内容

(1) 1300年祭レガシー事業 4,667千円（H30：118,357千円、R1：56,301千円）

1300年祭を通じて掘り起こされ、磨き上げられた地域資源（歴史・文化・自然、アクティビティ、星、たたら・刀剣等）を活用し、圏域内の観光周遊促進、着地型観光、商品造成を促進する。

《具体的事業例》

- 大山山麓の謎解き宝探し（圏域内の観光地をストーリーで繋ぎ、周遊・地域消費を促進）
- 大山紅葉満喫ウオーク（紅葉の大山環状道路を歩行者天国化し、他にはない観光資源としてPR）
- 刀剣・たたら関連事業（春日大社での古伯耆展の開催による盛り上がりを活かした誘客） など

《参考：県と市町村とを合わせた全体事業費》

| 全体事業費    | 財源                        |          |
|----------|---------------------------|----------|
|          | 県                         | 市町村      |
| 40,542千円 | 4,667千円<br>(うち推進交付金2,333) | 35,875千円 |

(2) 広域観光連携推進事業 30,596千円（H30：29,300千円、R1：24,300千円）

1300年祭でつながった広域連携による取組をさらに深化させ、市町村が抱える共通課題等への対応を図りつつ、圏域全体の観光プロモーション、受入環境整備により観光誘客を加速化する。

《具体的事業例》

- 観光人材養成事業（観光客の満足度向上、リピーター確保に繋げるためのガイドのスキルアップ）
- 観光民泊推進事業（特別な体験を求める観光客のニーズに応えるための宿泊・体験サービス提供）
- 大山山麓周遊事業（大山周遊観光バス、定額タクシーなどの運行による二次交通の確保）
- その他インバウンド受入対策事業 など

《参考：県と市町村を合わせた全体事業費》

| 全体事業費    | 財源                          |          |         |
|----------|-----------------------------|----------|---------|
|          | 県                           | 市町村      | 民間事業者等  |
| 70,833千円 | 30,596千円<br>(うち推進交付金12,398) | 38,897千円 | 1,340千円 |

3 これまでの取組状況、改善点

平成29年から令和元年の3か年にわたって、官民連携の下、伯耆国「大山開山1300年祭」を展開した。

県・市町村・民間が連携し、地域資源の利活用、誘客コンテンツ化を推進し、圏域の観光の魅力を向上させるとともに、全国に大山圏域の歴史・文化・自然・食の魅力を発信した。

また、1300年祭をきっかけに結成された大山ブランド会や大山時間など地域民間の取組の盛り上がり、連携体制構築にもつながった。

今後も、1300年祭を契機として深まった官民連携、自治体間連携をさらに深化させつつ、観光地としての地域づくり、誘客コンテンツづくり、地域におけるインバウンド対応等に継続して取り組んでいく必要がある。

令和2年度一般会計当初予算説明資料

7款 商工費

3項 観光費

西部総合事務所地域振興局（内線：0859-31-9769）

1目 観光費 <地方機関計上予算>

（単位：千円）

| 事業名                 | 本年度                                     | 前年度 | 比較    | 財源内訳  |    |     |       | 備考 |
|---------------------|---|-----|-------|-------|----|-----|-------|----|
|                     |   |     |       | 国庫支出金 | 起債 | その他 | 一般財源  |    |
| (新) 皆生温泉開発100周年記念事業 | 2,538                                   | 0   | 2,538 |       |    |     | 2,538 |    |
| トータルコスト             | 3,325千円（前年度 0円） [正職員：0.1人 会計年度任用職員2.0人] |     |       |       |    |     |       |    |
| 主な業務内容              | 皆生温泉の開発100周年を記念する各種事業の企画運営等             |     |       |       |    |     |       |    |
| 工程表の政策目標（指標）        | 魅力ある観光地づくりと戦略的情報の発信                     |     |       |       |    |     |       |    |

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

皆生温泉が温泉地として開発されて100周年を迎えることから、皆生温泉の魅力を広く内外に発信し、今後の誘客や発展につなげる。

2 主な事業内容

<100周年事業の概要>

| 区分              | 内容   |
|-----------------|--|
| (1) 情報発信・盛り上げ事業 | 開湯100周年の盛り上がり契機に広く皆生温泉をPRするとともに、活性化の機運醸成を図る。     |
| (2) レガシー継承・形成事業 | 今後も継続していくプロジェクトの実施により、開発200周年に向けた皆生温泉のレガシーを形成する。 |

<100周年事業の主な事業>

（単位：千円）

| 事業区分   | 全体事業費  | 県     | 米子市   | 民間    |
|--|--------|-------|-------|-------|
| (1) 情報発信・盛り上げ事業  | 8,031  | 2,773 | 2,774 | 2,484 |
| 記念式典開催事業(本事業の予算で実施)  | 580    | 290   | 290   | —     |
| <温泉地魅力向上事業で実施><br>がいな祭りでのPR<br>[WEST EXPRESS銀河]おもてなし事業<br>旅行会社を利用したキャンペーンなど                | 7,451  | 2,483 | 2,484 | 2,484 |
| (2) レガシー継承・形成事業  | 15,045 | 5,765 | 5,764 | 3,516 |
| マリンフェスティバル・SUP大会(立ち乗りボード)の開催(本事業の予算で実施)  | 4,496  | 2,248 | 2,248 | —     |
| <温泉地魅力向上事業で実施><br>ちびっこ広場・花火大会開催<br>皆生トライアスロン40回記念大会との連携<br>森田尾山書道展<br>マリンアスレチックkaikaiの開催など | 10,549 | 3,517 | 3,516 | 3,516 |
| 合計   | 23,076 | 8,538 | 8,538 | 6,000 |

3 これまでの取組状況、改善点

これまで温泉地魅力向上補助金の皆生温泉支援事業で米子市とともに皆生温泉のにぎわい創出を支援してきた。米子市では「皆生温泉まちづくりビジョン」を策定し、皆生温泉の未来のまちづくりのビジョンを示し、サイクリング拠点の再整備を着手予定であるなど、皆生温泉の魅力向上や情報発信に取り組んできた。

開発100周年を契機に更なる飛躍を目指すこととして記念事業を追加実施し、さらなる観光誘客促進を図る。

令和2年度一般会計当初予算説明資料

7款 商工費  
1項 商業費  
2目 商業振興費

企業支援課（内線：7658）  
（単位：千円）

| 事業名                           | 本年度                         | 前年度 | 比較    | 財源内訳  |    |     |       | 備考 |
|-------------------------------|-----------------------------|-----|-------|-------|----|-----|-------|----|
|                               |                             |     |       | 国庫支出金 | 起債 | その他 | 一般財源  |    |
| (新)企業のインバウンド受入体制整備による需要獲得支援事業 | 1,500                       | 0   | 1,500 |       |    |     | 1,500 |    |
| トータルコスト                       | 2,287千円（前年度 0千円） [正職員：0.1人] |     |       |       |    |     |       |    |
| 主な業務内容                        | 補助金交付事務、事業実施状況等確認事務、連絡調整事務  |     |       |       |    |     |       |    |
| 工程表の政策目標（指標）                  | —                           |     |       |       |    |     |       |    |

事業内容の説明

1 事業の目的、概要

米子上海便の就航など海外からのインバウンド増加の機会を捉え、海外企業等の視察受入や外国人旅行者等の見学やものづくり体験などの受入体制の整備を行う工場等に補助金を交付し、国内外からの視察受入やツーリズムの客を誘致して海外との交流・接触を増やすことで、海外向け新商品開発や海外需要の獲得など、海外と県内企業のビジネス的なつながりを支援する。

2 主な事業内容

海外企業等の視察受入や外国人旅行者等の見学やものづくり体験などの受入体制の整備を行う工場等に補助金を交付する。

|            |   |
|------------|---|
| 対象事業者      | 県内事業者（小売・飲食のみの事業者、主として観光誘客を業とする事業者を除く）、商工団体   |
| 対象事業       | 外国の企業関係者や旅行者等の工場見学や体験の受入整備に関する次の費用 <ul style="list-style-type: none"> <li>・国内外の客・取引先に対応できる見学施設の簡易な整備（試食・試飲ができるウェイティングルーム施設、視察コース等区分する施設、トイレ（視察コース等来訪者が使える場所にあるもので他の施設整備と合わせて行うものに限る）・案内表示等）</li> <li>・海外からの視察団、ミッションの受入経費の支援（ワークショップ等開催、外部ガイドの手配、視察受入コーディネート委託等）</li> <li>・外国語の対応可能なスタッフの確保経費</li> <li>・ものづくり体験コーナーの設置</li> <li>・マーケティング・海外向けPR（PR動画の制作、サイト作成、SNS発信）に要する経費</li> <li>・その他、見学・体験の受入体制の整備に要する費用</li> </ul> |
| 補助の上限額・補助率 | 上限額500千円 補助率1/2   |
| 要求額        | 1,500千円（500千円×3事業者）   |

3 これまでの取組状況

- ・県内において、食品産業を中心に、産業観光施設として広く観光客等の視察受入を行っている工場・店舗等がある。
- ・県内経済団体・企業において、タイ、ベトナム、ロシアなど幅広い諸外国との連携を進めている。



令和2年度一般会計当初予算説明資料

6款 農林水産業費

1項 農業費

販路拡大・輸出促進課（内線：7833）

1目 農業総務費

（単位：千円）

| 事業名                       | 本年度                            | 前年度   | 比較    | 財源内訳  |    |     |       | 備考 |
|---------------------------|--------------------------------|-------|-------|-------|----|-----|-------|----|
|                           |                                |       |       | 国庫支出金 | 起債 | その他 | 一般財源  |    |
| インバウンド・TOT<br>TOR I魅力発信事業 | 9,500                          | 3,000 | 6,500 | 4,750 |    |     | 4,750 |    |
| トータルコスト                   | 12,648千円（前年度 4,588円）〔正職員：0.4人〕 |       |       |       |    |     |       |    |
| 主な業務内容                    | 連絡調整、企画調整業務、物産展開催等             |       |       |       |    |     |       |    |
| 工程表の政策目標（指標）              | 県内外及び海外への県産品の販路拡大              |       |       |       |    |     |       |    |

事業内容の説明

【「地方創生推進交付金」充当事業】

1 事業の目的・概要

米子上海便の就航や2020東京オリンピック、パラリンピックの開催など、外国人旅行客の増加が見込まれることから、インバウンド客に向けた鳥取県の食や観光の情報発信及び県内外での受け入れ体制を整備し、インバウンド需要を取り込んだ県産品の販路拡大、ブランド化の推進を図る。

2 主な事業内容

（単位：千円）

| 区分                    | 事業内容   | 実施主体 | 予算額   |
|-----------------------|--|------|-------|
| クッキング<br>スタジオとの<br>連携 | 海外クッキングスタジオと連携した、食に関心のある20～30代の女性層をターゲットにした料理体験を通じたインバウンド需要の取り込み<br>・海外クッキングスタジオの講師シェフ招請<br>・海外クッキングスタジオでの鳥取県産食材プロモーションイベント<br>・海外クッキングスタジオとタイアップした旅行商品造成等 | 県    | 2,000 |
| 上海での食の<br>魅力発信        | 国際定期便が就航する上海における鳥取県の食の認知度向上と観光客誘致を目的としたイベントの実施<br>・鳥取県観光物産展の開催等  | 県    | 3,500 |
| 関西での食の<br>魅力発信        | 2025大阪万博などに向け、海外からの玄関口となり、更なるインバウンド客の増加が見込まれる大阪を中心とした鳥取県とゆかりのある飲食店と連携した情報発信<br>・看板やデジタルサイネージを活用した食の魅力発信  | 県    | 3,000 |
| 県内の受け入<br>れ整備         | ・米子空港チャレンジショップでの食のみやこ鳥取県PR<br>・鳥取空港国際チャーター便のおもてなしPR<br>・県内クッキングスタジオを活用したインバウンド向け料理体験イベントの実施等   | 県    | 1,000 |
| 合計                    |  |      | 9,500 |

3 これまでの取組状況、改善点

令和元年度から、関西の飲食店と連携した広告等の情報発信を実施しており、より拡充実施していく。

令和2年度一般会計当初予算説明資料

8 款 土木費  
4 項 港湾費  
4 目 空港費

空港港湾課（内線：7667）  
（単位：千円）

| 事業名               | 本年度                                  | 前年度    | 比較     | 財 源 内 訳 |                    |     |       | 備考             |
|-------------------|--------------------------------------|--------|--------|---------|--------------------|-----|-------|----------------|
|                   |                                      |        |        | 国庫支出金   | 起債                 | その他 | 一般財源  |                |
| ツインポート<br>加速化促進事業 | 63,631                               | 30,071 | 33,560 | 31,815  | <21,200><br>29,000 |     | 2,816 | 県費負担<br>24,016 |
| トータルコスト           | 74,649千円（前年度 49,874千円）〔正職員：1.4人〕     |        |        |         |                    |     |       |                |
| 主な業務内容            | 検討会準備・開催 関係機関調整 地元説明・協議 委託・工事発注、進行管理 |        |        |         |                    |     |       |                |
| 工程表の政策目標<br>(指標)  | —                                    |        |        |         |                    |     |       |                |

事業内容の説明 【「地方創生推進交付金」充当事業】

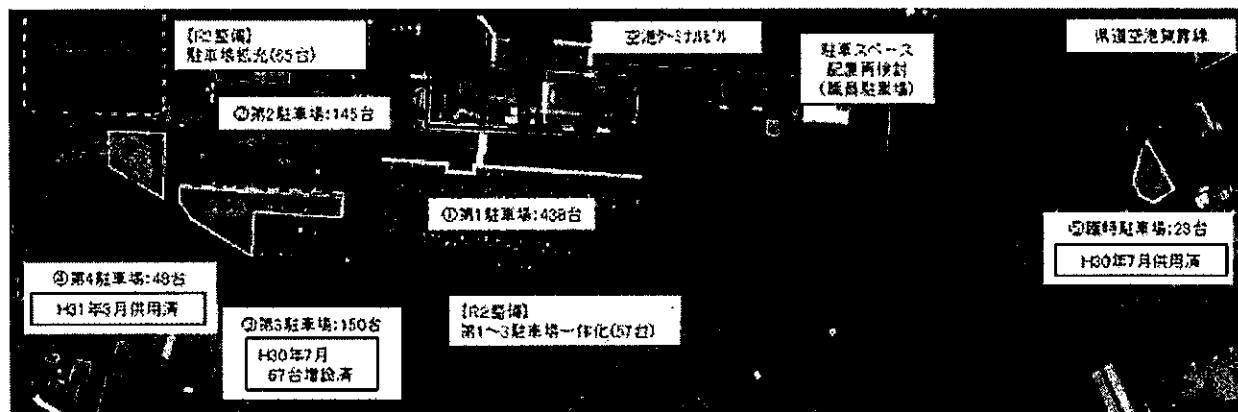
1 事業の目的、概要

鳥取砂丘コナン空港と鳥取港が連携し、両港エリア一帯が県東中部・但馬地方の観光・交流・情報の玄関口となることを目指し、「ツインポート」として交流人口拡大と地域経済循環の加速化を図るため、両港の情報発信やPR事業、施設の機能強化を行う。

2 主な事業内容

- (1) 大規模イベントと連携したイベントの実施 (1,496千円)  
公共・民間により計画されている大規模イベントと連携し、両港周辺のツインポートの取組を広くPRし、集客に繋げることで、地域の活性化を図る。(ツインポート相互のウォーキング大会やPRブースの設置、シャトルバスの運行など)
- (2) 「ツインポート」の知名度アップに係る広報情報発信 (545千円)  
ツインポートの取組を県内外にPRし、知名度を上げるための広報情報発信を行う。(新聞広告、愛称化の検討等)
- (3) 謎解きラリーの開催等 (3,356千円)  
県外から来られた来場者の約6割が名探偵コナンを目当てに来場されるなど、名探偵コナンへの期待が高いことから、謎解きラリーやスタンプラリーの催しを通じて、県内外からの来訪を促進する。
- (4) 空港における駐車場整備 (58,234千円)  
鳥取砂丘コナン空港のグランドオープン以降、一般来場者数が大きく増加、連休時期を中心に駐車場がほぼ満車状態となっており、空港利用者の利便性向上や多様なイベントの開催に対応するため、不足する駐車場の拡張(122台分)を行う。(平成31年度より継続)

※【参考】他課要求のツインポート推進に係る主な関連事業  
 ・国内航空便利用促進事業（観光戦略課）：9,500千円  
 ・まんが王国コナンで誘客促進事業（まんが王国官房）：7,000千円  
 ・「空の駅」×「食のみやこ鳥取県」ツインポート化推進事業（食のみやこ推進課）：1,000千円



3 これまでの取組状況、改善点

地域住民や商工・観光、両港関係者等で構成する「ツインポート懇談会」において、両港の賑わい創出の方策や課題を協議するとともに、県・市、鳥取空港ビル（株）により「空の駅・ツインポート推進チーム会議」（チーム長：統轄監）を立ち上げ、具体的な取組を推進してきた。空の駅やツインポートの賑わい創出を推進するためには、観光・イベント、二次交通、情報発信などの諸課題は多岐にわたるため、関係者からの様々な提案やアイデアを頂きながら、官民一体となって取り組んでいく。

(注) 起債欄の<>書きは交付税措置額を除いた額である。  
 県費負担額は、起債欄の<>書きの金額と一般財源の金額を加算した額である。

令和2年度 一般会計当初予算説明資料

8款 土木費  
4項 港湾費  
1目 港湾管理費

空港港湾課 (内線7380)  
(単位:千円)

| 事業名                  | 本年度                            | 前年度 | 比較    | 財源内訳  |    |     |       | 備考 |
|----------------------|--------------------------------|-----|-------|-------|----|-----|-------|----|
|                      |                                |     |       | 国庫支出金 | 起債 | その他 | 一般財源  |    |
| よなごベイウォーターフロント魅力向上事業 | 4,574                          | 989 | 3,585 |       |    |     | 4,574 |    |
| トータルコスト              | 5,361千円 (前年度 989千円) [正職員:0.1人] |     |       |       |    |     |       |    |
| 主な業務内容               | 用地測量、委員会開催経費                   |     |       |       |    |     |       |    |
| 工程表の政策目標(指標)         | -                              |     |       |       |    |     |       |    |

事業内容の説明

1 事業の目的・概要前段

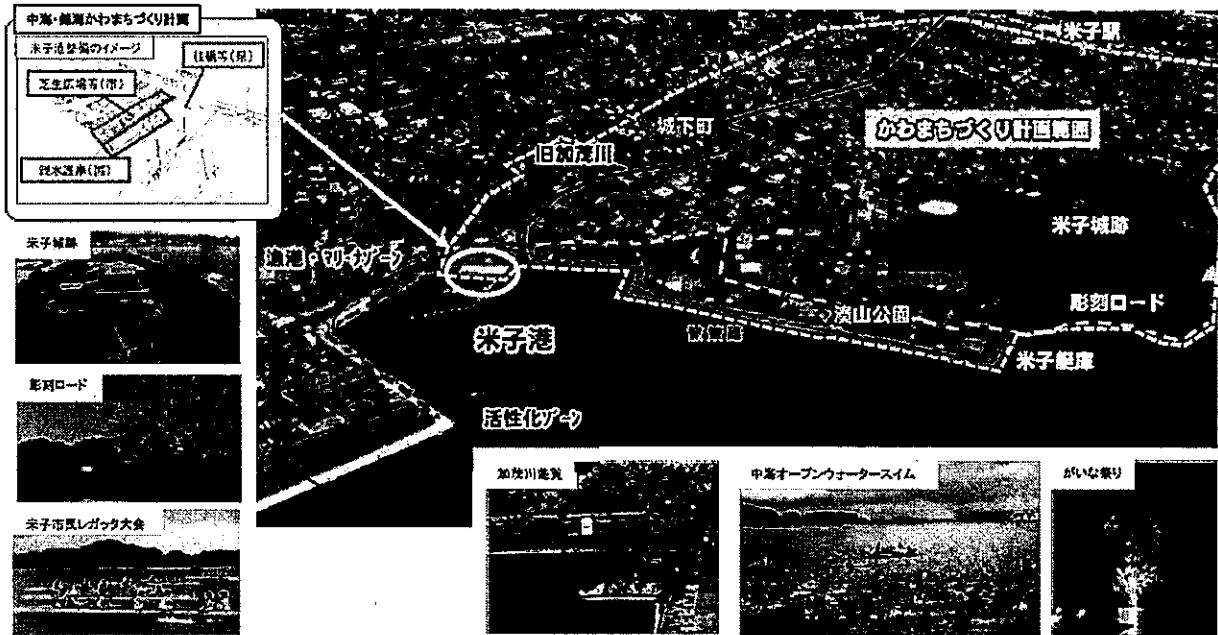
米子港周辺の中海に面する水辺空間は、中心市街地に隣接し、米子城跡などを含めた米子の魅力の中核を担う重要なエリアとなっている。米子港では、米子市が昨年度策定した「中海・錦海かわまちづくり計画」に基づき、県、市、国が分担して親水護岸、広場・駐車場等の整備を進めている。これを機にかわまちづくり計画の整備箇所だけでなく、米子港周辺のウォーターフロント全体の活性化を目指し、今年度、産・学・官が一体となった「よなごベイウォーターフロント検討会」により活用の方向性の検討を行っており、ウォーターフロント全体の利活用に向けた活用策を決定する。令和2年度は米子港の活性化ゾーンに民間活用区域を設定して、活用策に基づき民間事業者の公募を行い、事業者を決定する。

2 主な事業内容

- 民間事業者の選定委員会開催  
委員会経費 (164千円)
- 米子港の活性化ゾーンにおける民間活用区域の設定  
用地測量 A=19,600m<sup>2</sup> (4,410千円)

3 これまでの取組状況、改善点

- 令和元年7月16日 第1回よなごベイウォーターフロント検討会
- 令和元年9月12日 第2回よなごベイウォーターフロント検討会



(注) 起債欄の上段<>書きは、交付税措置額を除いた金額である。  
県費負担は起債欄の<>書きの金額と一般財源の金額を加算した額である。

